

Dragonball

Jump Comics

ドラゴンボール

by Toriyama Akira

 **30**
鳥山明



Dragonball



30

ドラゴンボール 鳥山明
by Toriyama Akira • Jump Comics • Shueisha



集英社

978400

192997

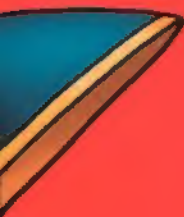
ISBN4-

C9979

定価 本

雑誌 4300

Dragonball
by Toriyama Akira



Dragonball



30

ドラゴンボール 鳥山明
by Toriyama Akira • Jump Comics • Shueisha

集英社



9784088734736



1929979009335

ISBN4-08-873473-4

C9979 ¥933E

定価 本体933円十税

雑誌 43008-73



Dragonball 30

by Toriyama Akira • Jump Comics • Shueisha

Jump Comics
Dragonball

by Toriyama Akira
30
鳥山明



Dragonball



30

ドラゴンボール 鳥山明
by Toriyama Akira • Jump Comics • Shueisha



9784088734736

1929979009335

ISBN4-08-873473-4

C9979 ¥933E

定価 本体933円+税

雑誌 43008-73

Dragonball 30

by Toriyama Akira • Jump Comics • Shueisha





Dragon Ball

Jump Comics

by Toriyama Akira

集英社



30





Jump Comics

Dragonball

by Toriyama Akira

30



Dragonball 30 contents

● 其之四百三十七

不思議なふたり

5

● 其之四百三十八

対戦相手決定す!

19

● 其之四百三十九

クリリンそしてビッグロの戦い

35

● 其之四百四十

シンの意外な正体

49

● 其之四百四十一

ビーデルボロボロ

63

● 其之四百四十二

悟飯怒る!!

77

● 其之四百四十三

動き始めた作戦

90

● 其之四百四十四

奪われたエネルギー

105

● 其之四百四十五

恐るべき謎

119

● 其之四百四十六

魔導師バビディ

134

● 其之四百四十七

知っていたバビディ

147

● 其之四百四十八

虎穴に入らずんば

160

● 其之四百四十九

ゲーム

172

● 其之四百五十

ステージ2のヤコン

187

● 其之四百五十一

魔獣ヤコンのごちそう

200

● 其之四百五十二

ダーブラ登場!!

212

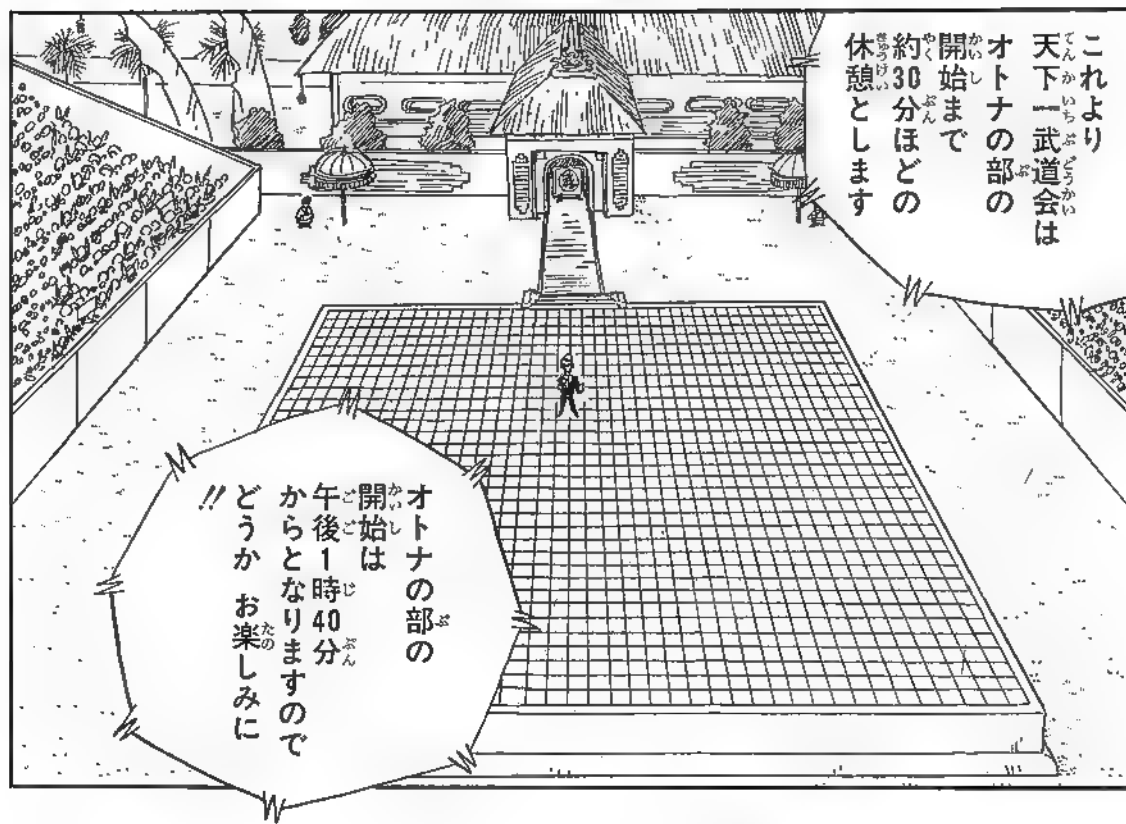
扉絵コレクション

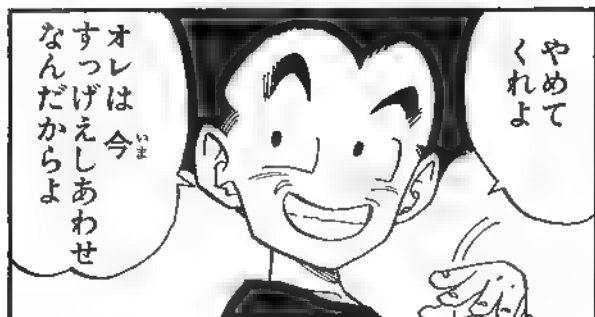
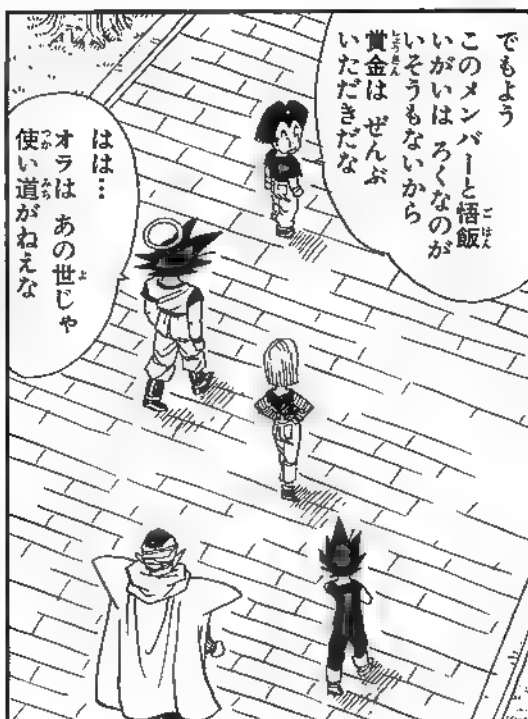
225

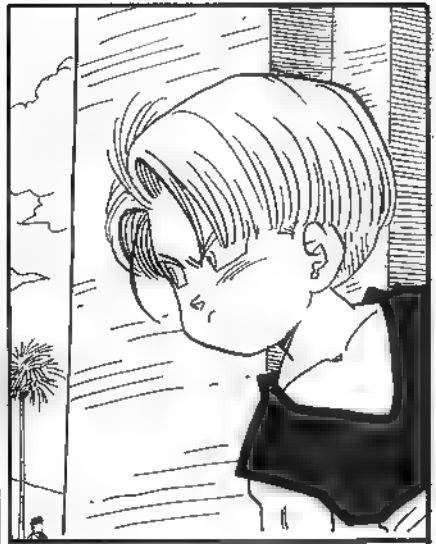
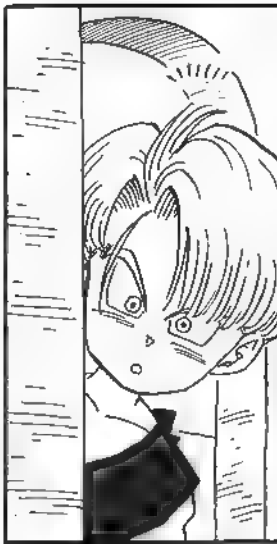
DRAGON★BALL ドラゴンボール

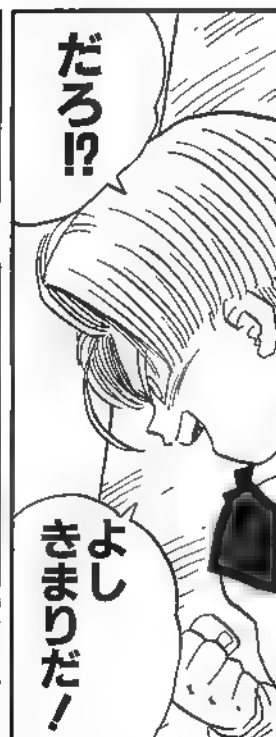
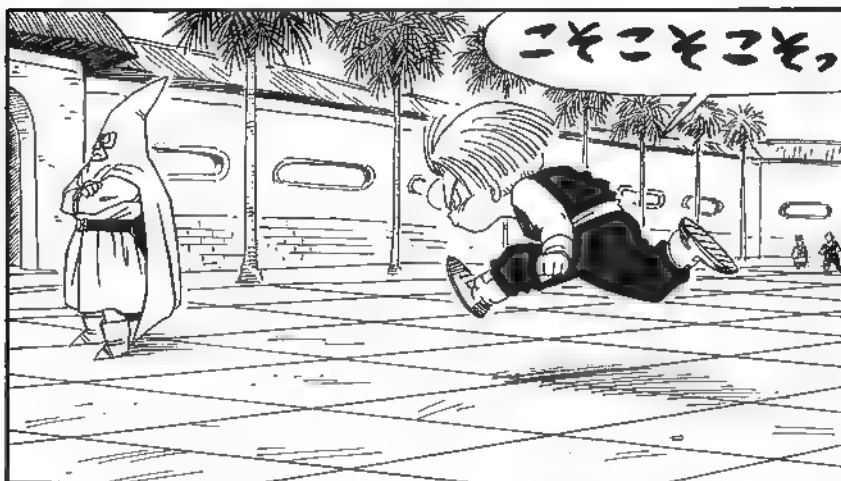
其^その^の四百三十七 不思議^{ふしぎ}なふたり

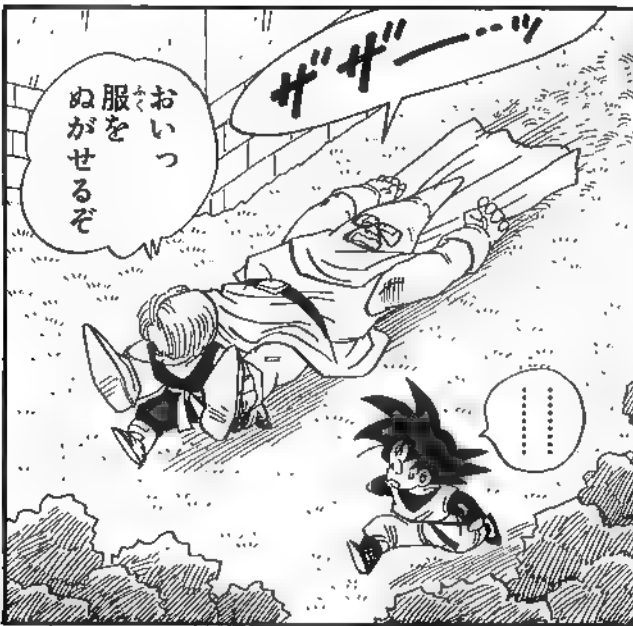
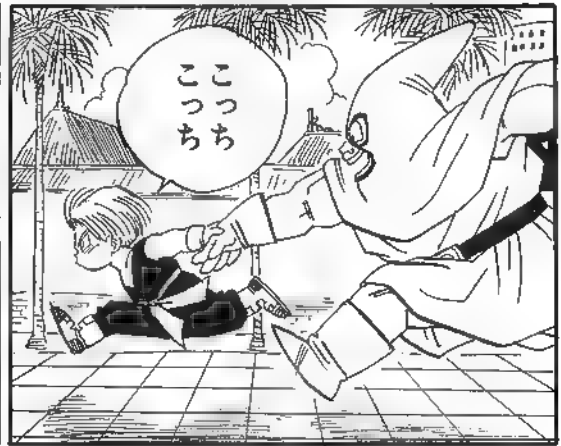
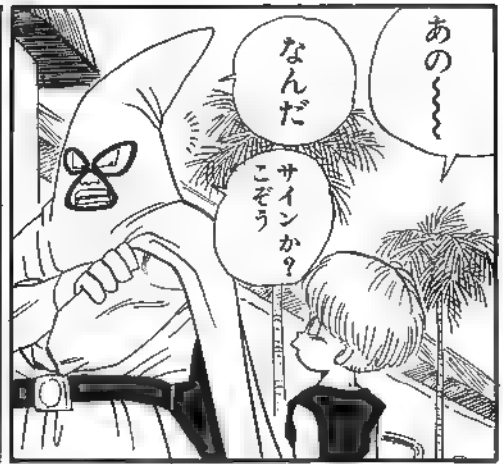


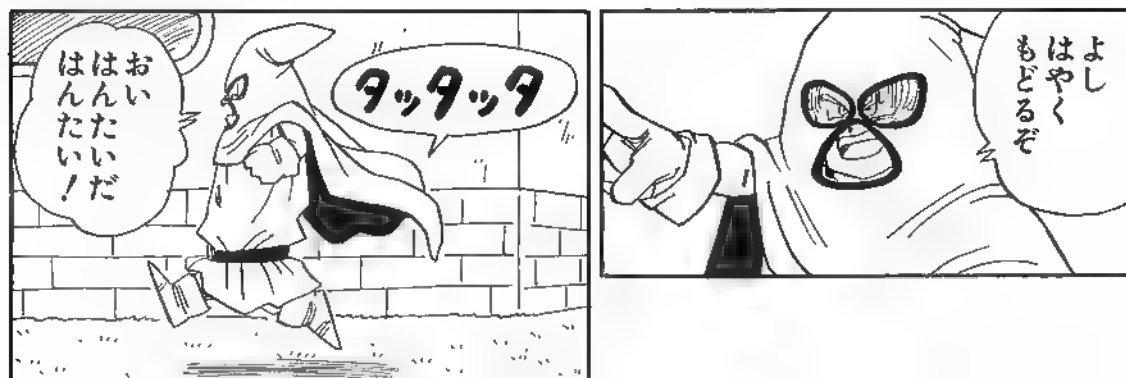
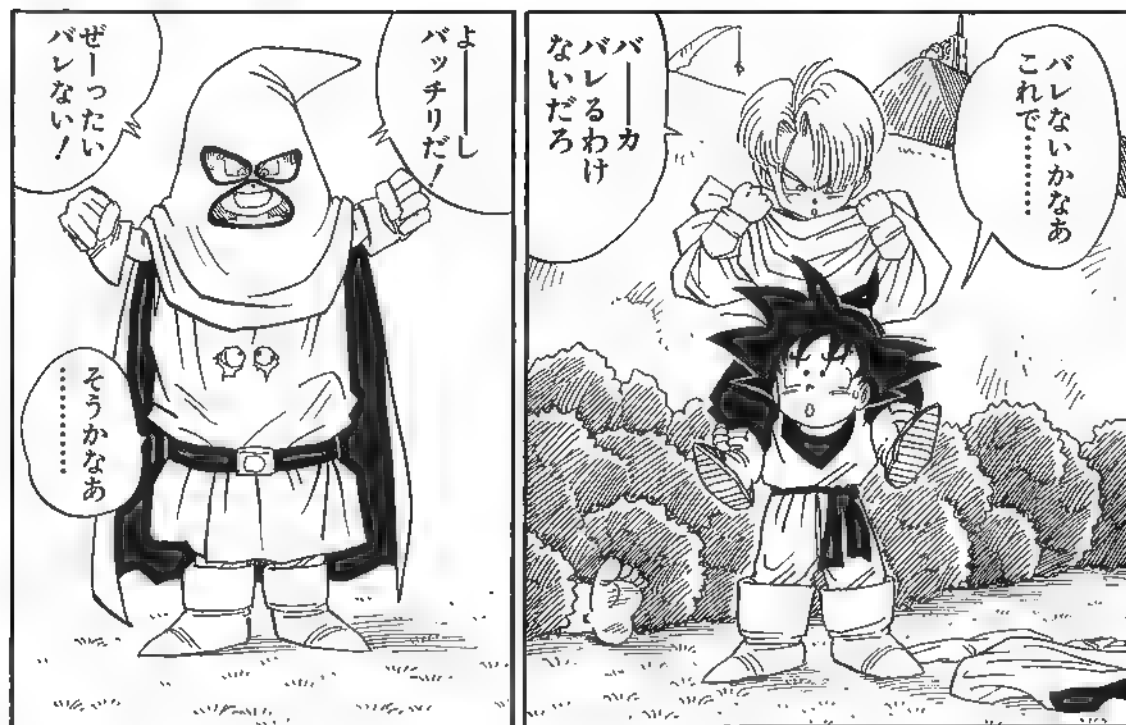




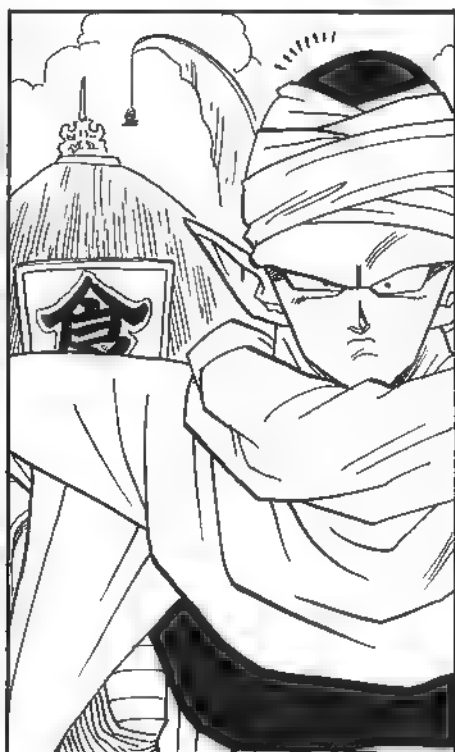


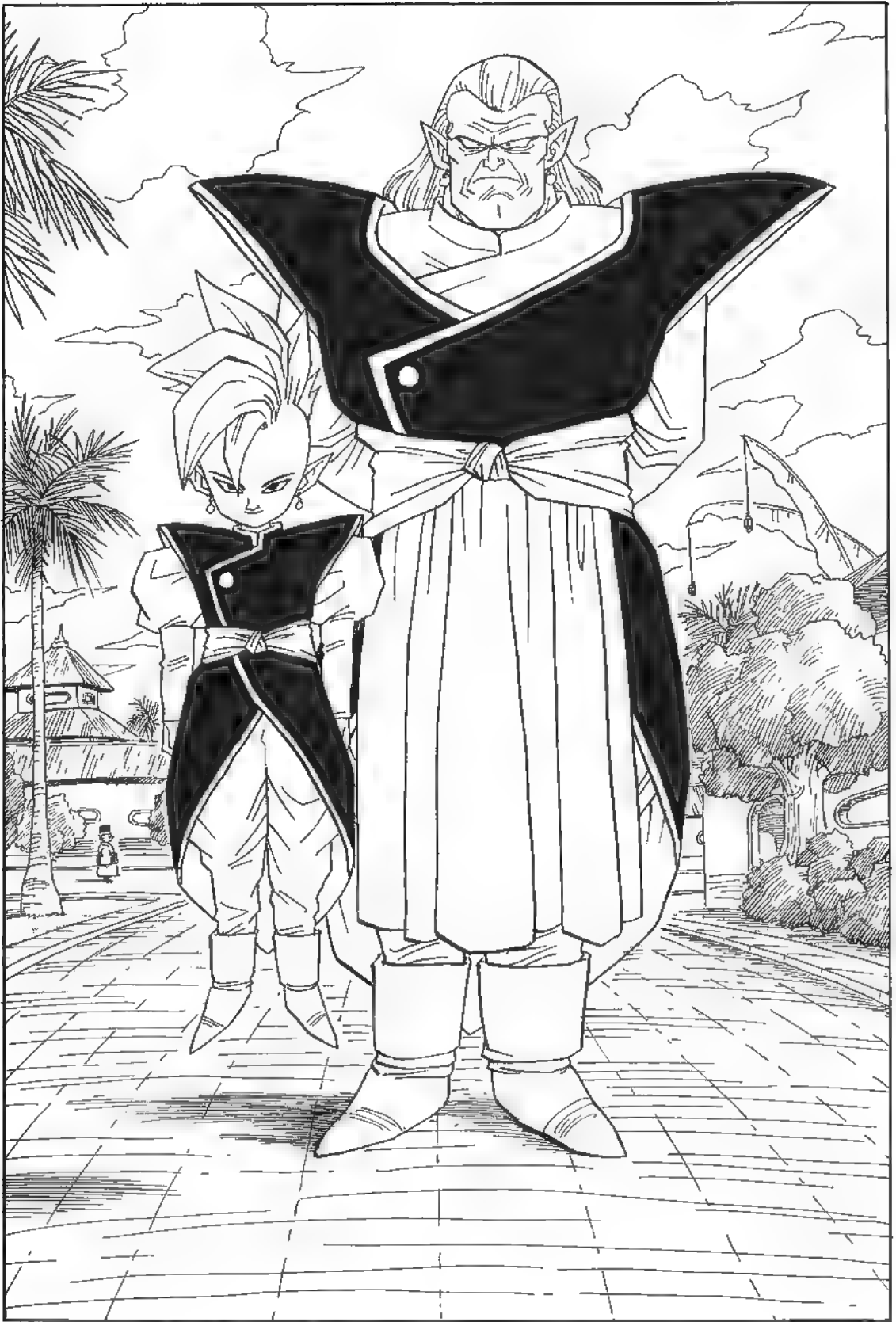
















いちど
お手合わせを
してみたいと
おもっていたんですよ

うわさを
きいたことが
ありましてね...



なぜ
オラのことを
.....?



わたしも
予選を
通ることができました
うまく
組み合わせで
あなたと
勝負できるように
なればいいのですが



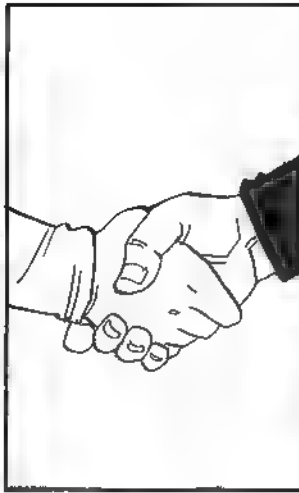
.....ぜひ
握手だけでも

え?



もちろん
勝てる自信など
ありませんが

いったいどれほど
強いのか
知りたいのです





DRAGON★BALL ドラゴンボール

その 其之四百三十八 たいせんあいて けつてい 対戦相手決定す！

てん—か—い—ち—が—ど—う—か—い—じ—つ—じ—や—
これが天下一武道会出場メンバーだ！！



そんごくう 孫悟空



ベジータ



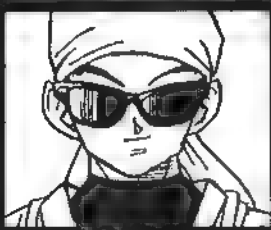
マジュニア (ピッコロ)



クリリン



18号



グレートサイヤマン (孫悟飯)



ビーデル



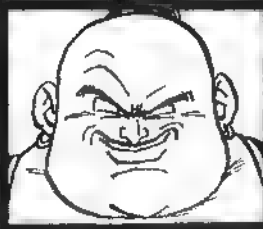
ミスター・サタン



シン



キビト



プンター



マイティマスク



キーラ



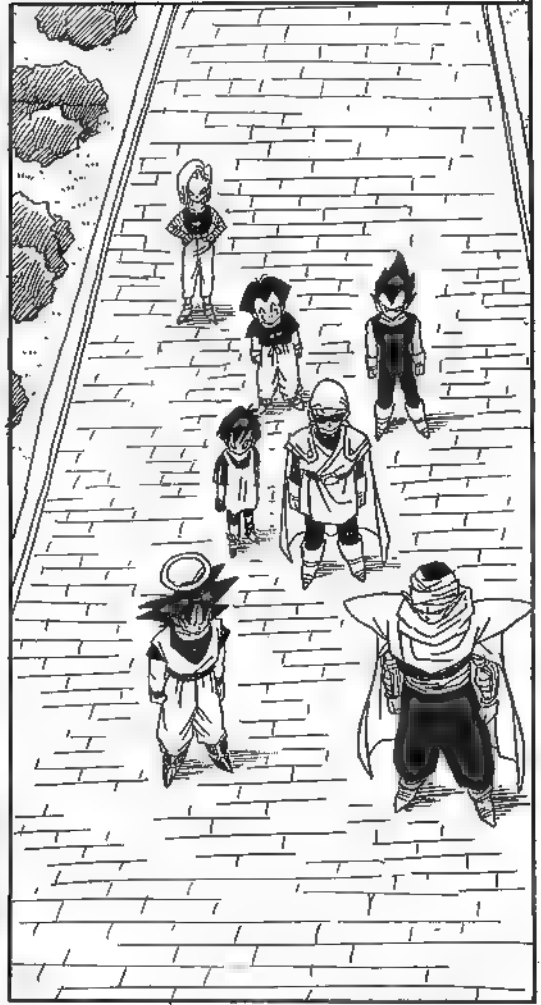
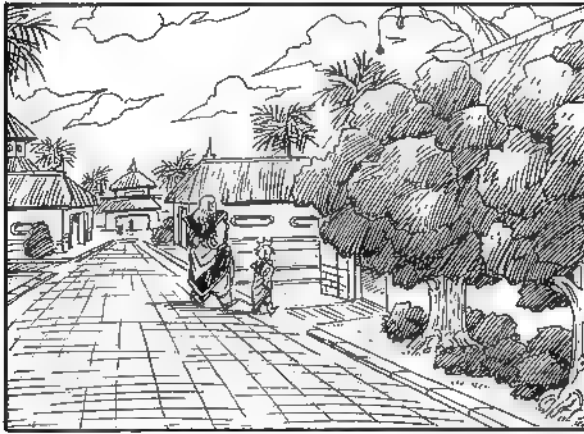
ジュエール



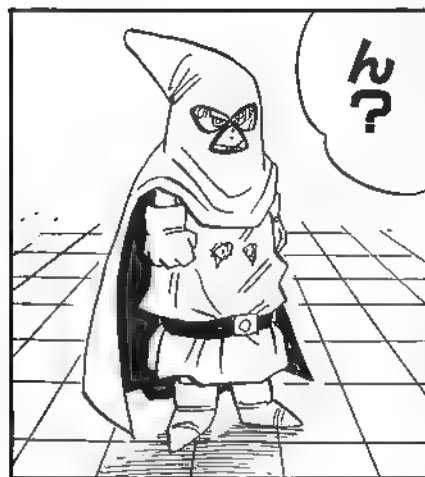
ヤムー

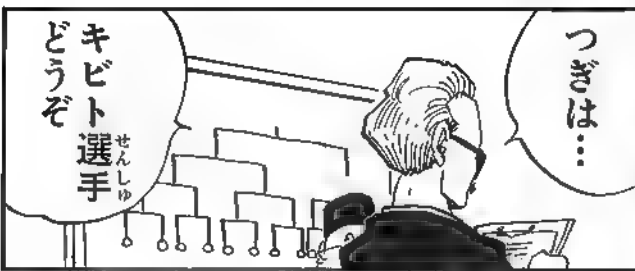
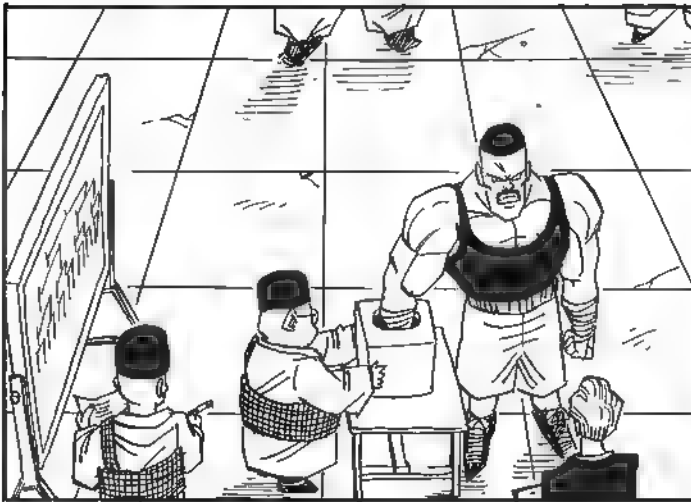


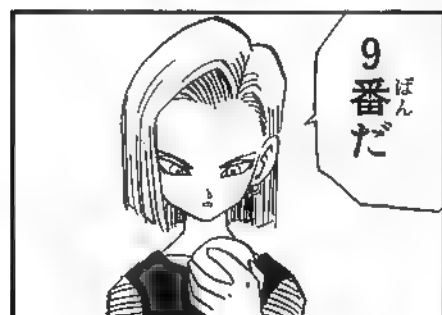
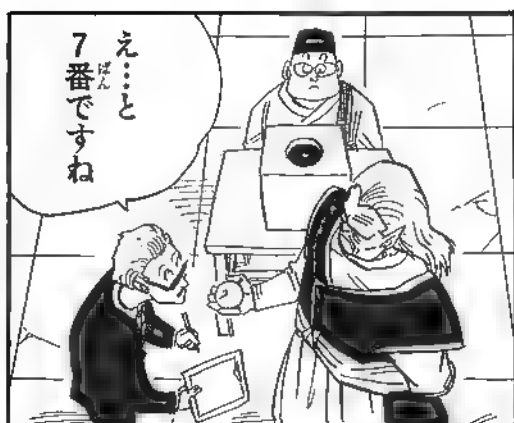
スポポビッチ

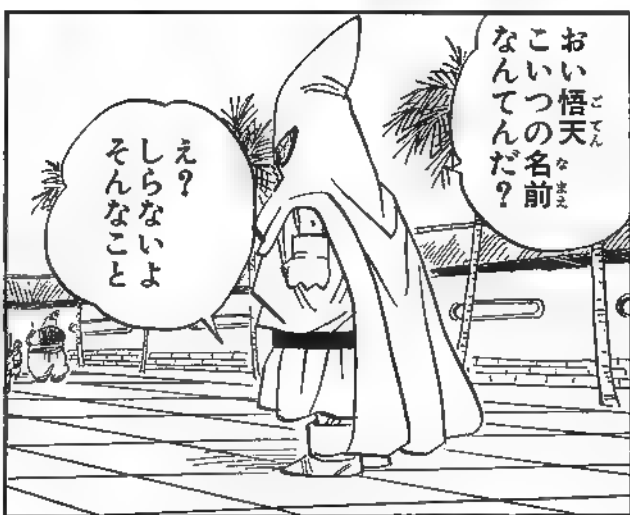








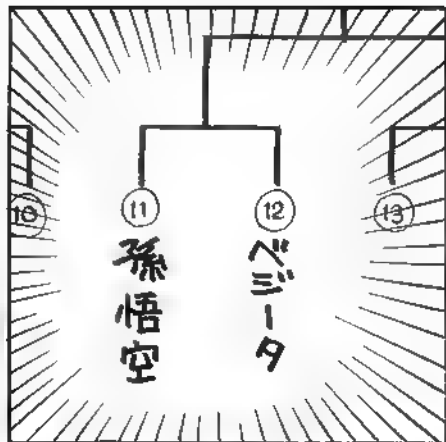


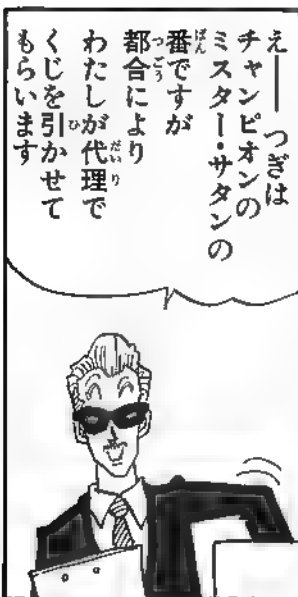
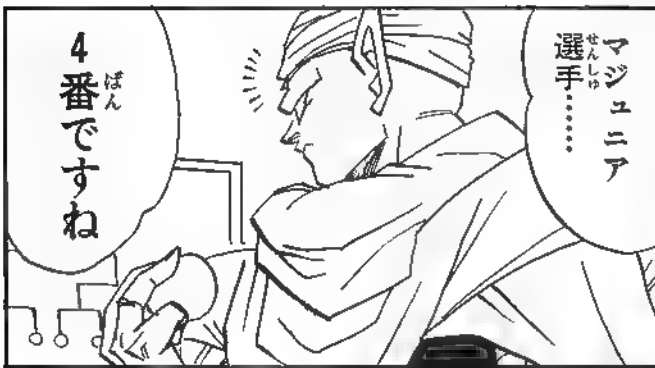


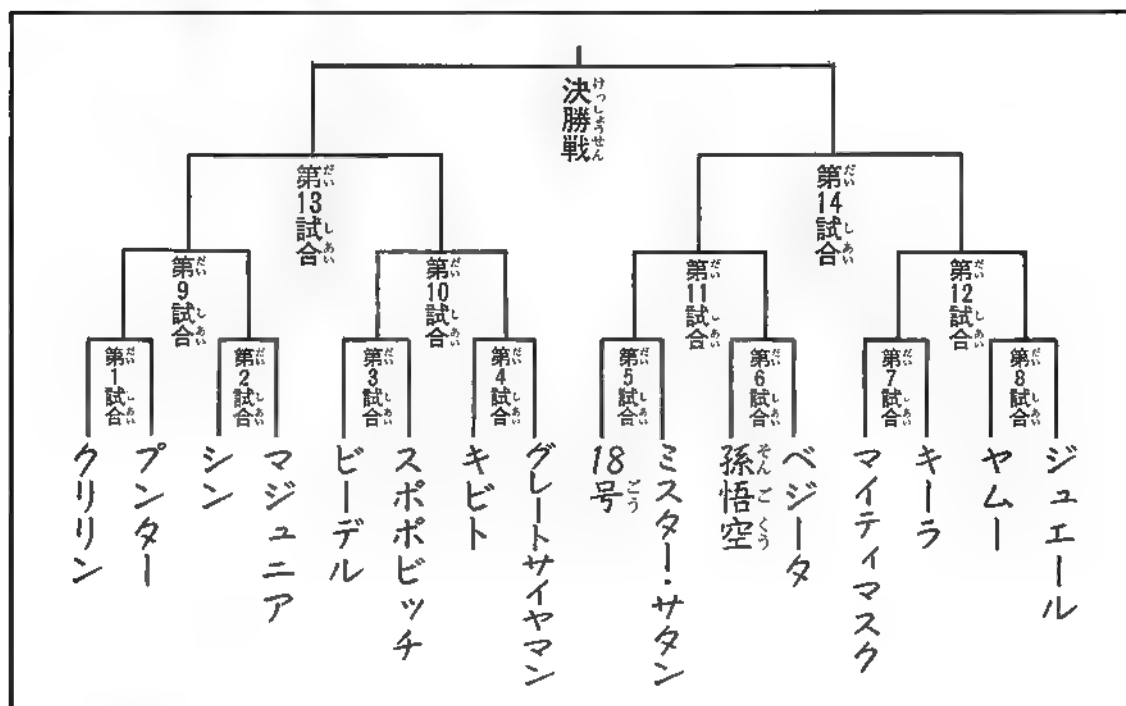


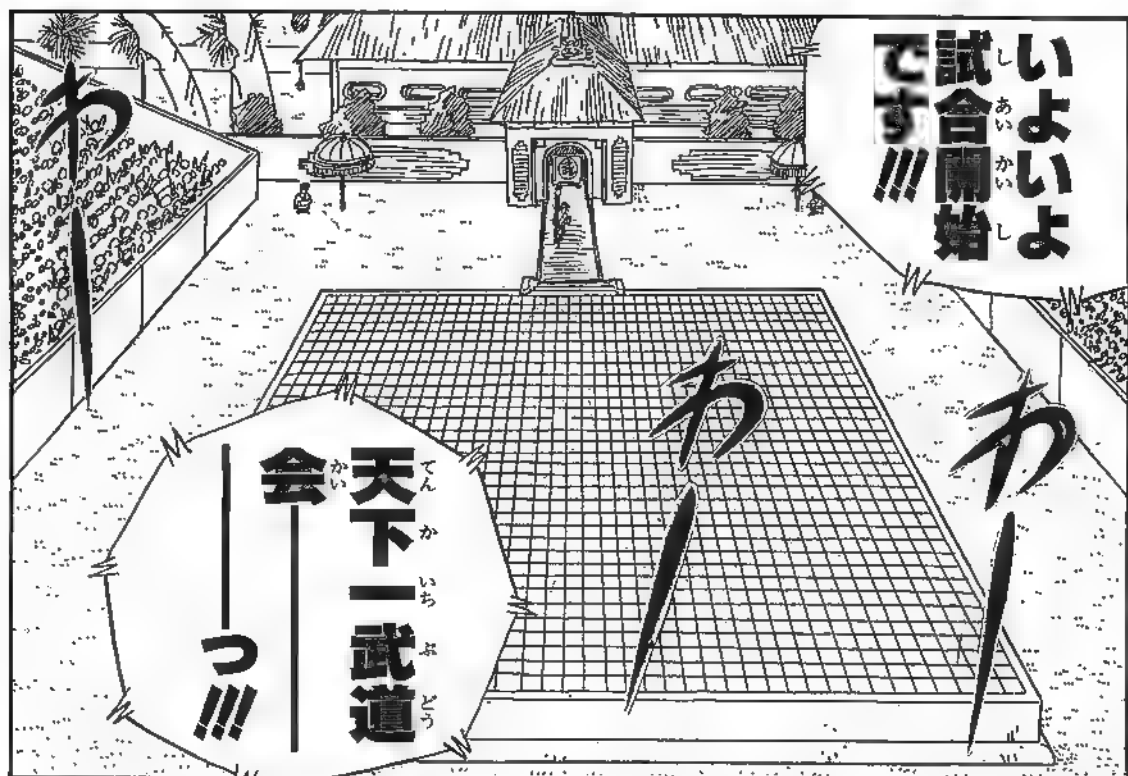












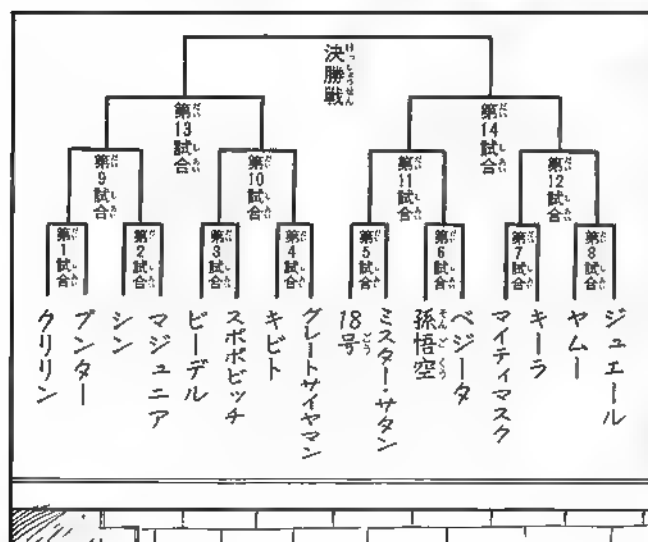
Dragonball

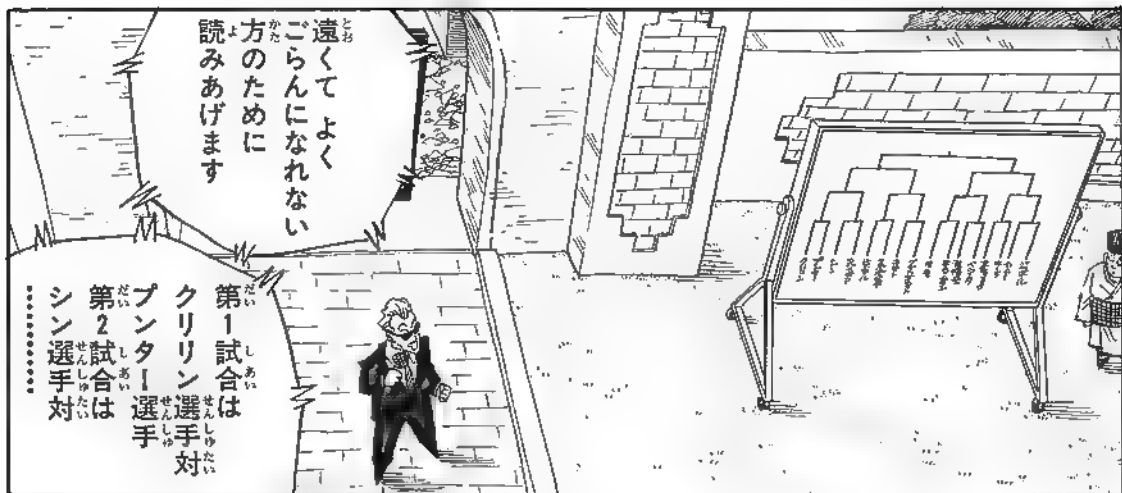


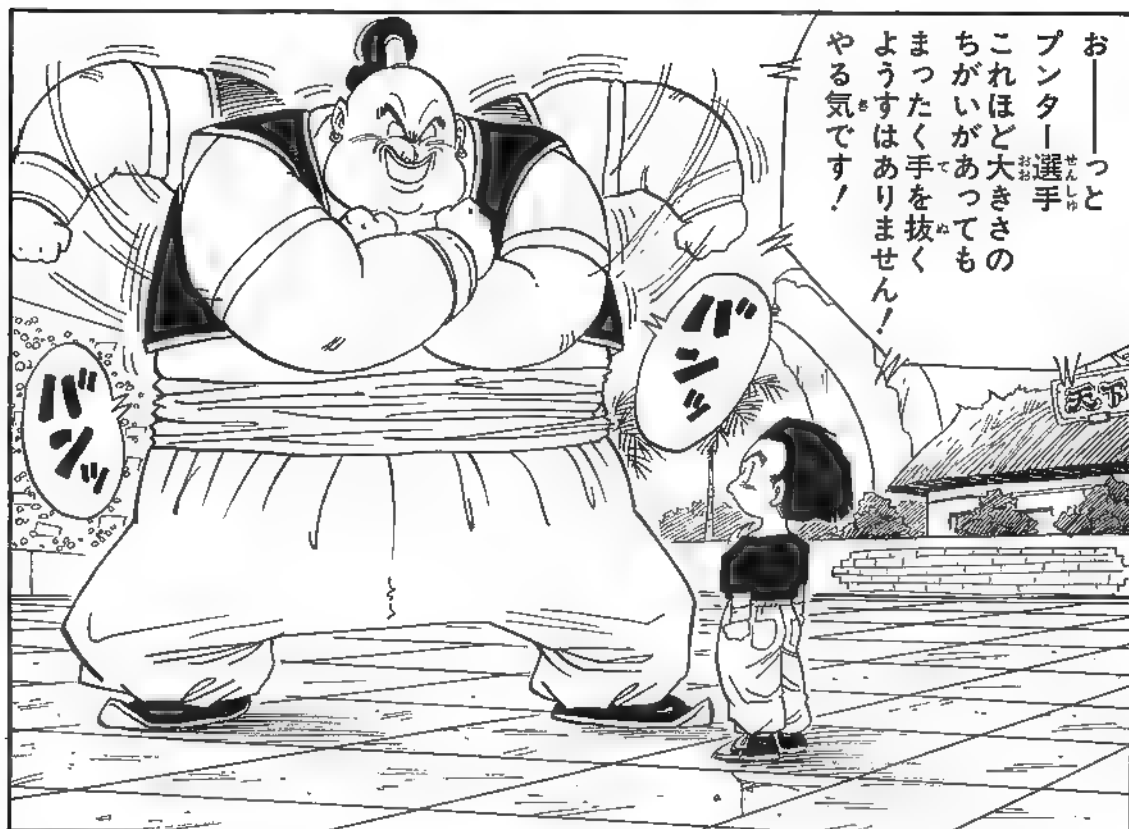
ドラゴンボール DRAGON BALL

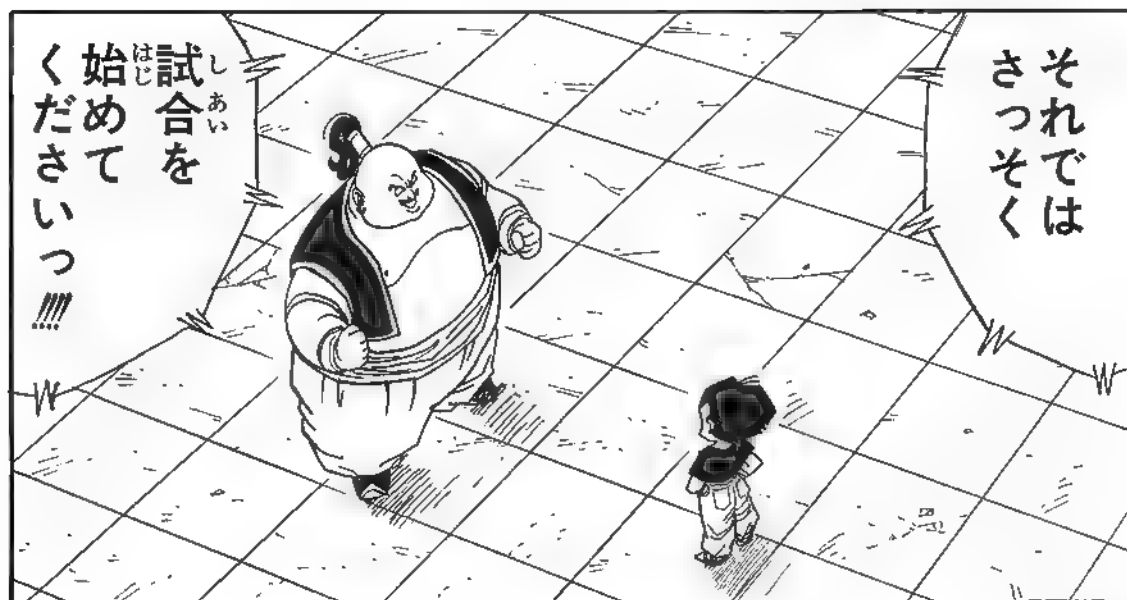
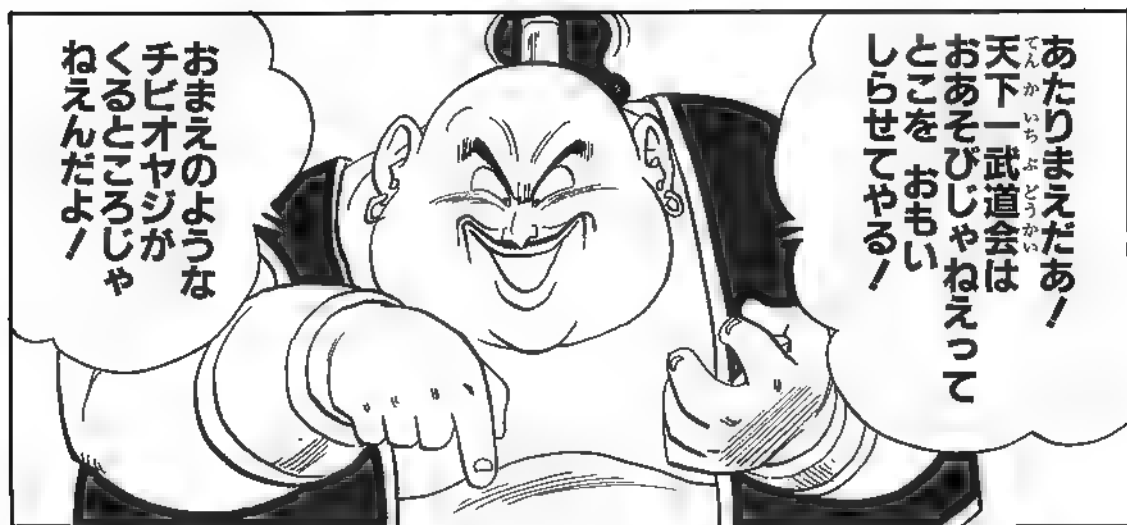
その
其之四百三十九

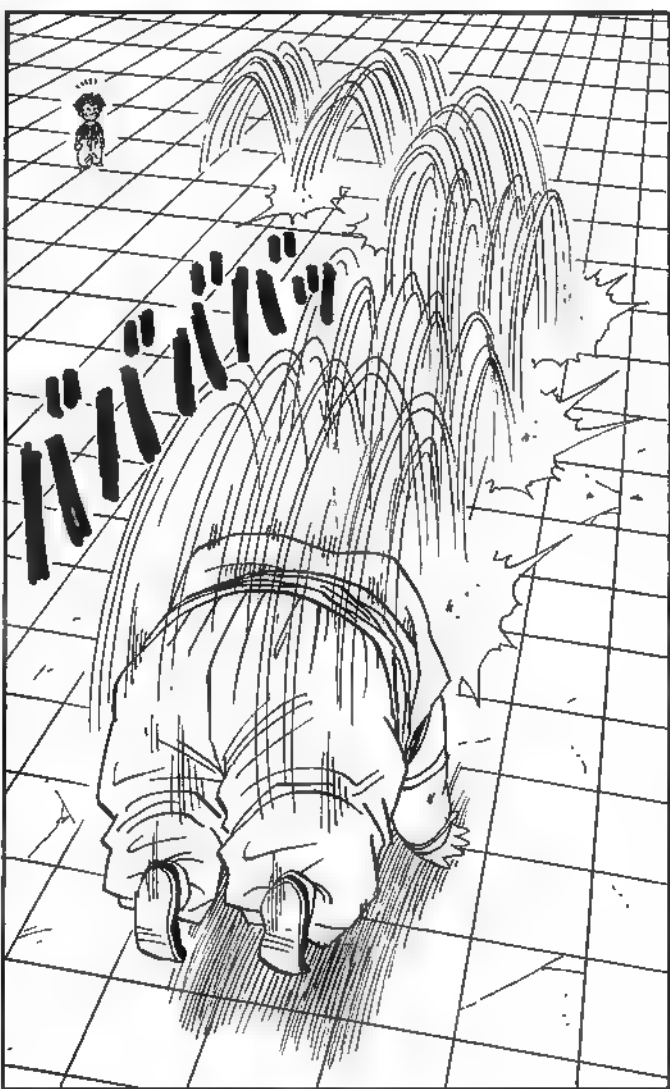
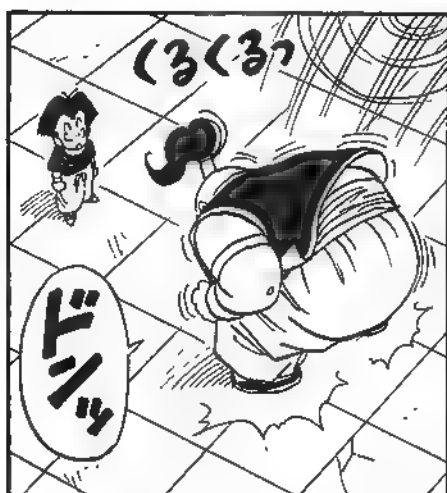
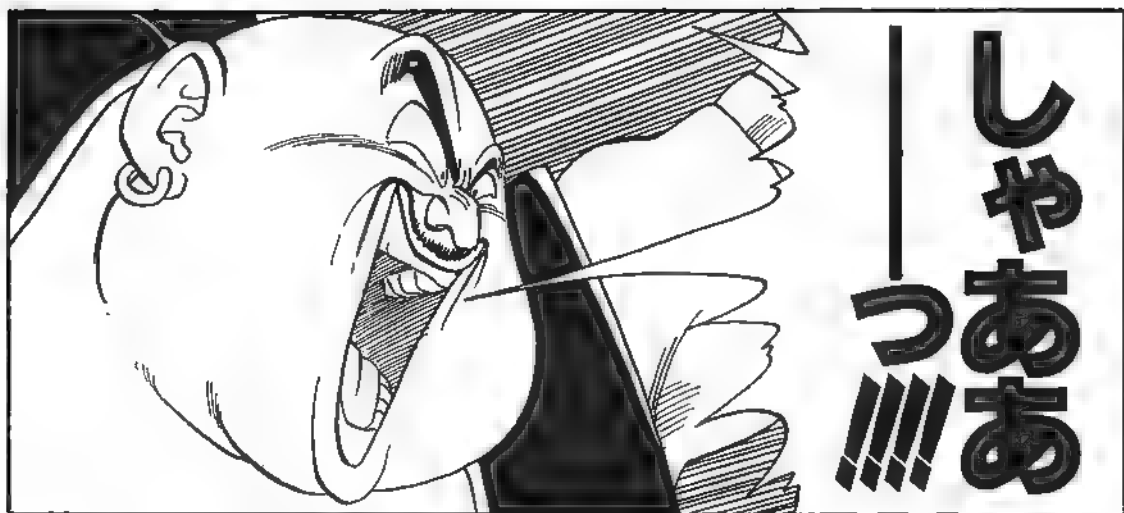
クリリンそしてピッコロの戦い



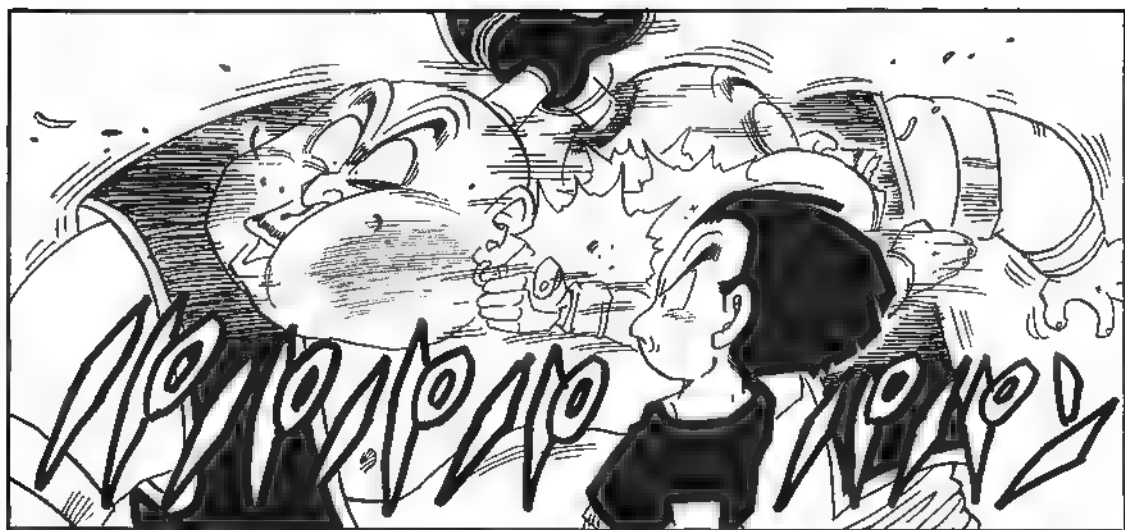


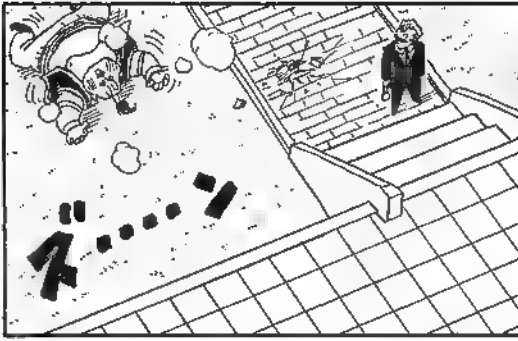














これは楽しそうな
大会ですね

なるほど…



つづいて
第2試合です!!

シン選手対
マジニア選手戦
を行って
いただきます!!



では両選手
どうぞ—!!



ああの……
今回は会場を
こわさないで
くださいわ……



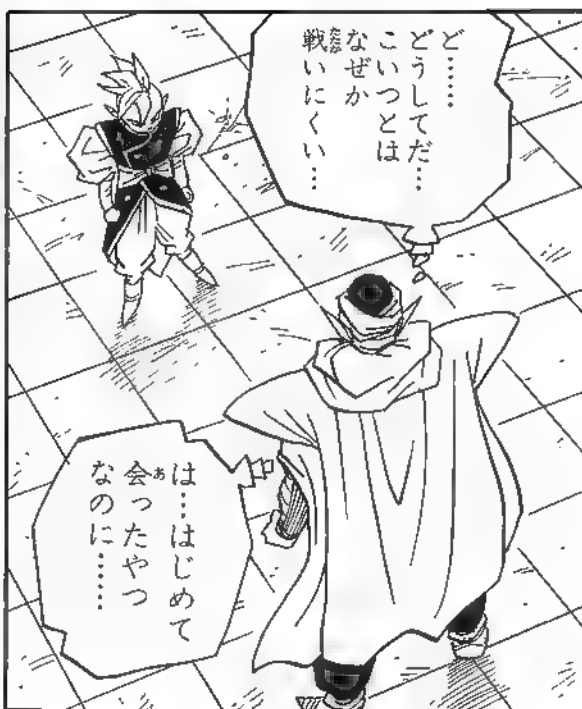
シン選手は
今回が
初出場だそうです

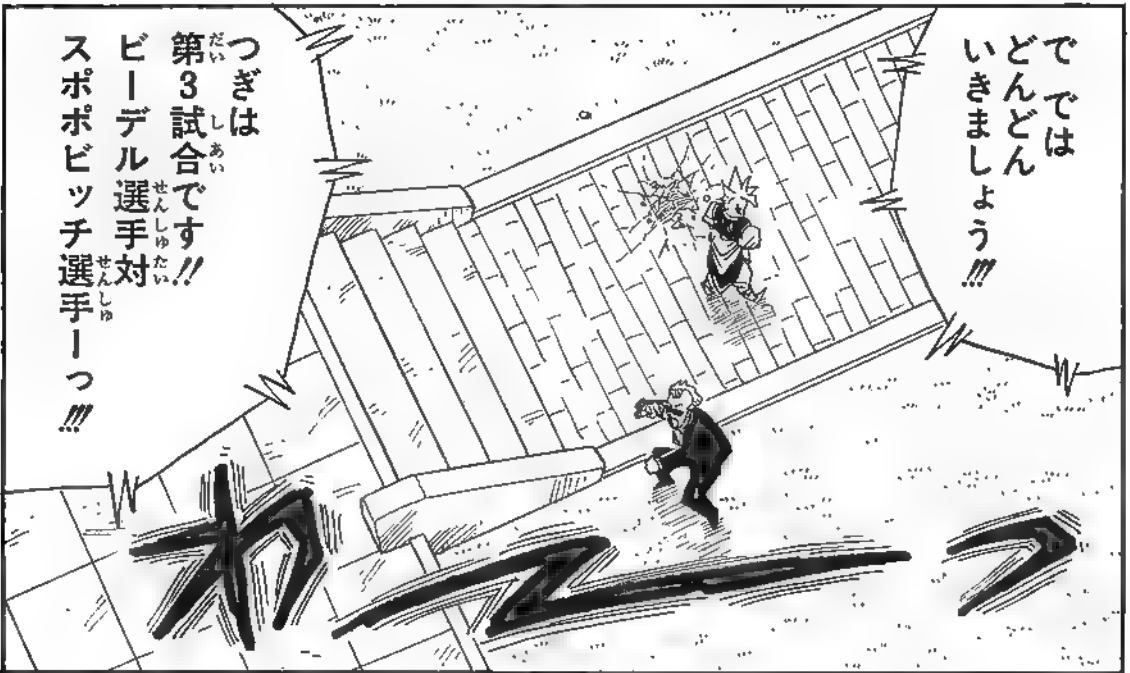
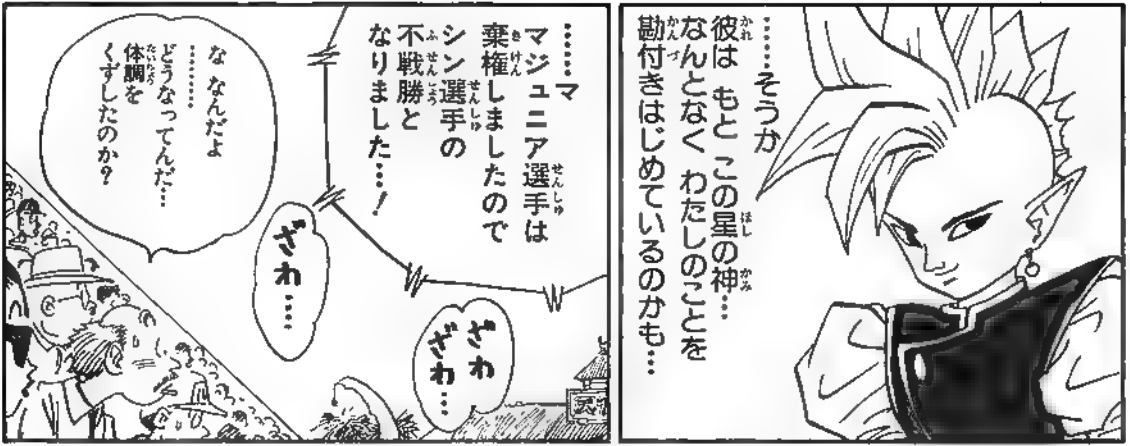
対する
マジニア選手は
その昔の武道会で
みせてもらった決勝戦が
ものすごい戦いだったことを
おぼえております!



おお
あいつ……
ミスタ・サタンが
セルと戦ったときに
ジャマをしたた
やつらのひとりじゃ
ないか?

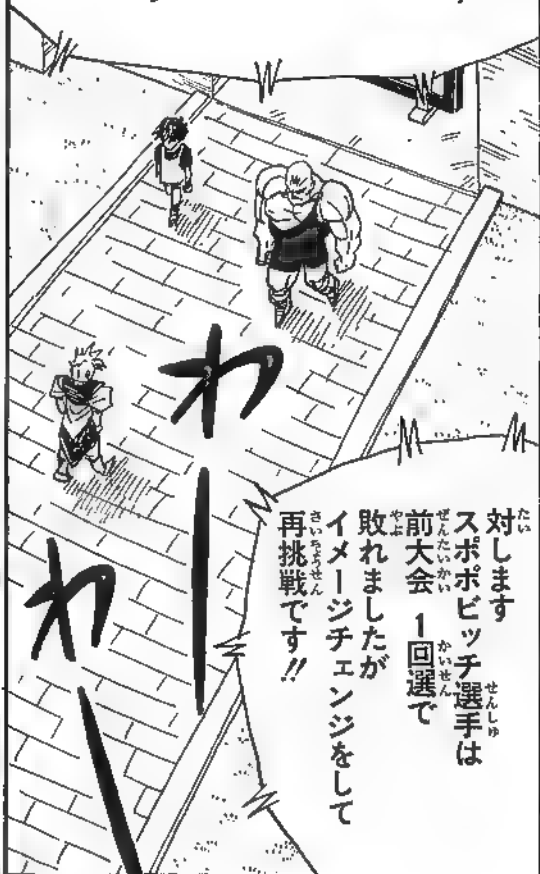
そそだよ!
まちがいない
テレビに
うつってた…!







ビーデル選手は
みなさんご存じのとおり
ミスター・サタンの
お嬢さまでもあり
警察に協力し
多くの悪人を
こらしめた
正義の味方でも
あります!!
7年前の前大会では
小さな少女でありながら
少年の部で
優勝した実績を
誇ります!!

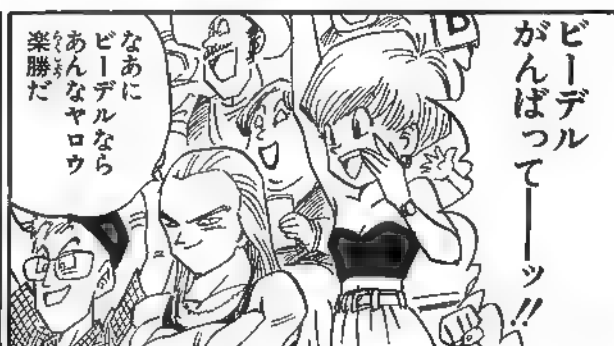
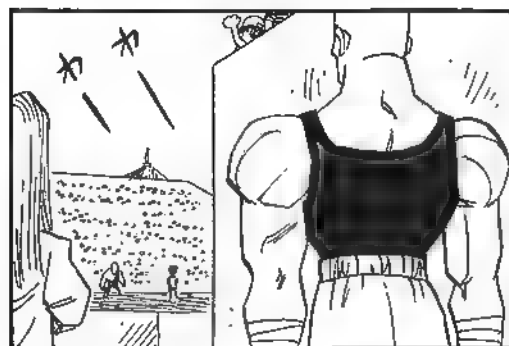


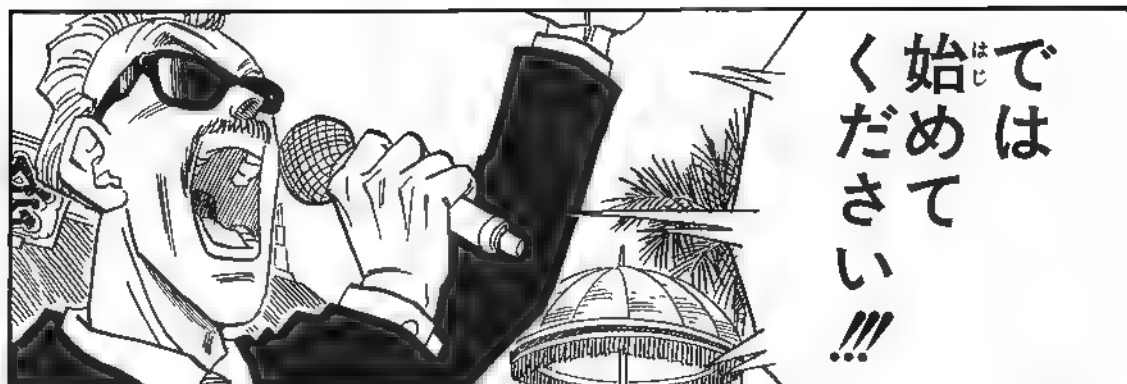


DRAGON★BALL ドラゴンボール

その 其之四百四十 シンの意外な正体 がい しょうたい









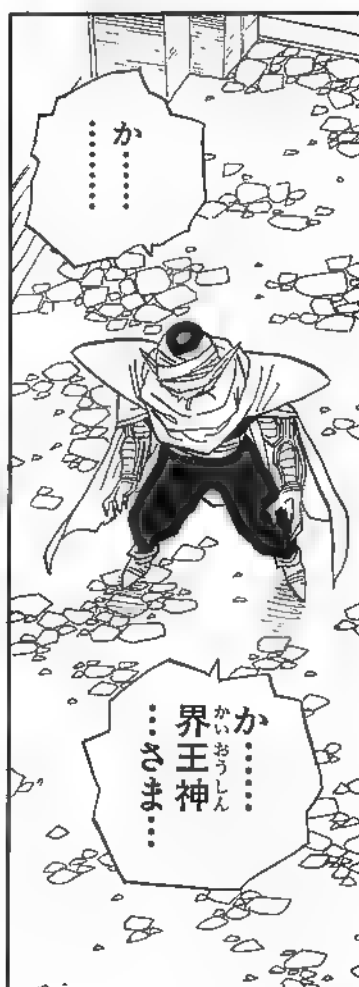
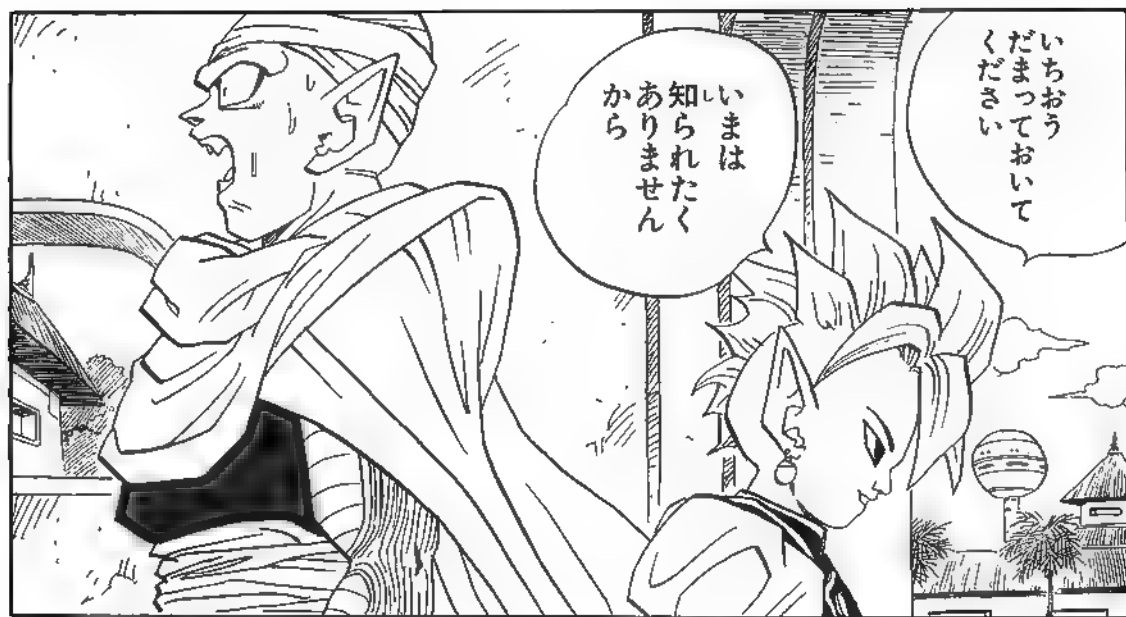
あ……
あんたは
まさか……

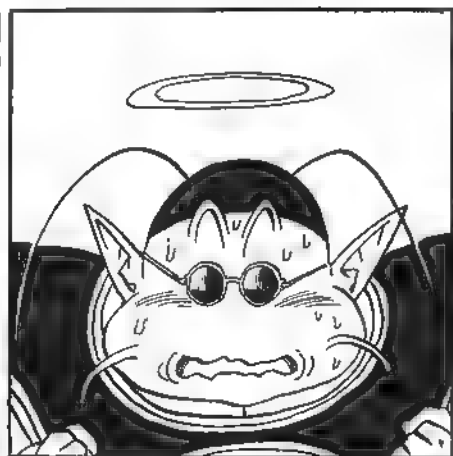
……
まちがって
いるかも
しれんが……

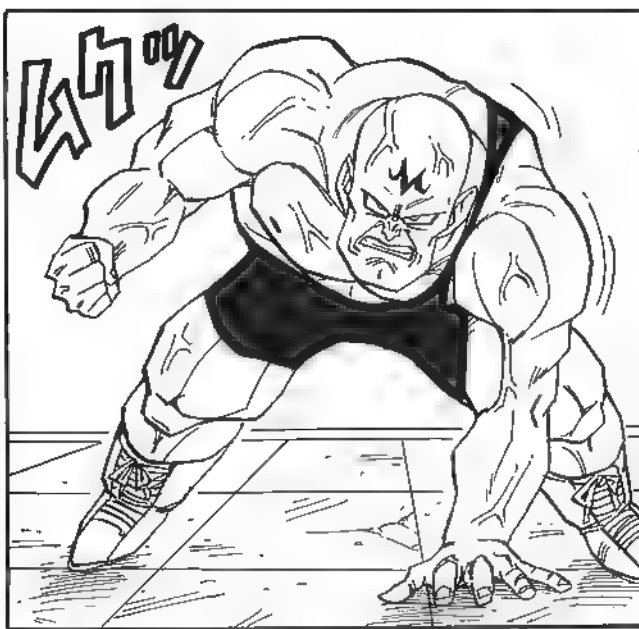
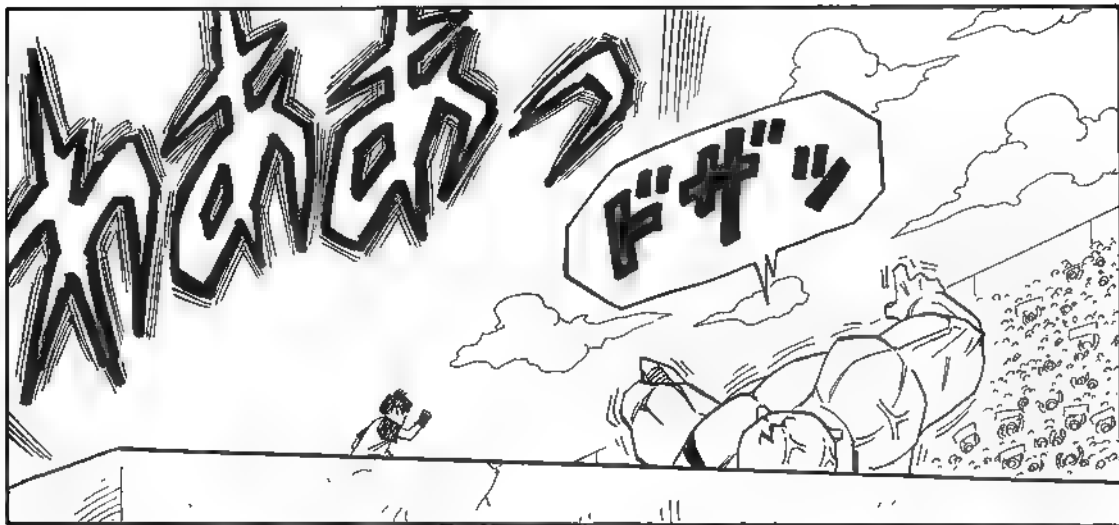


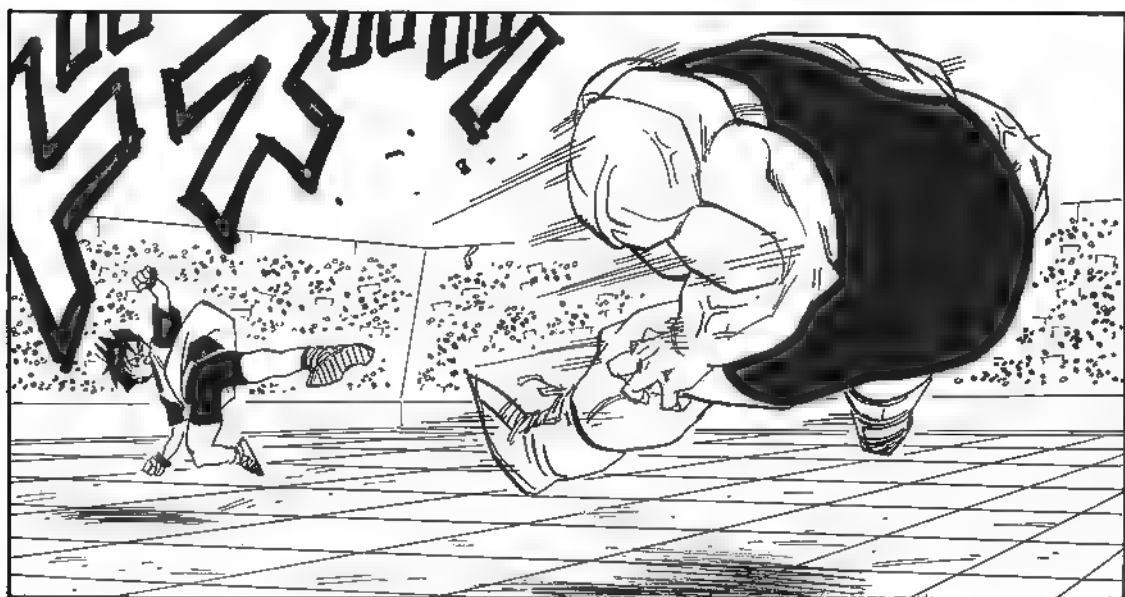
なんで
しょうか？













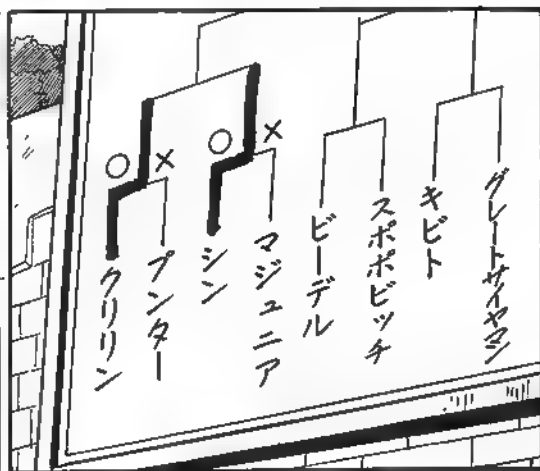


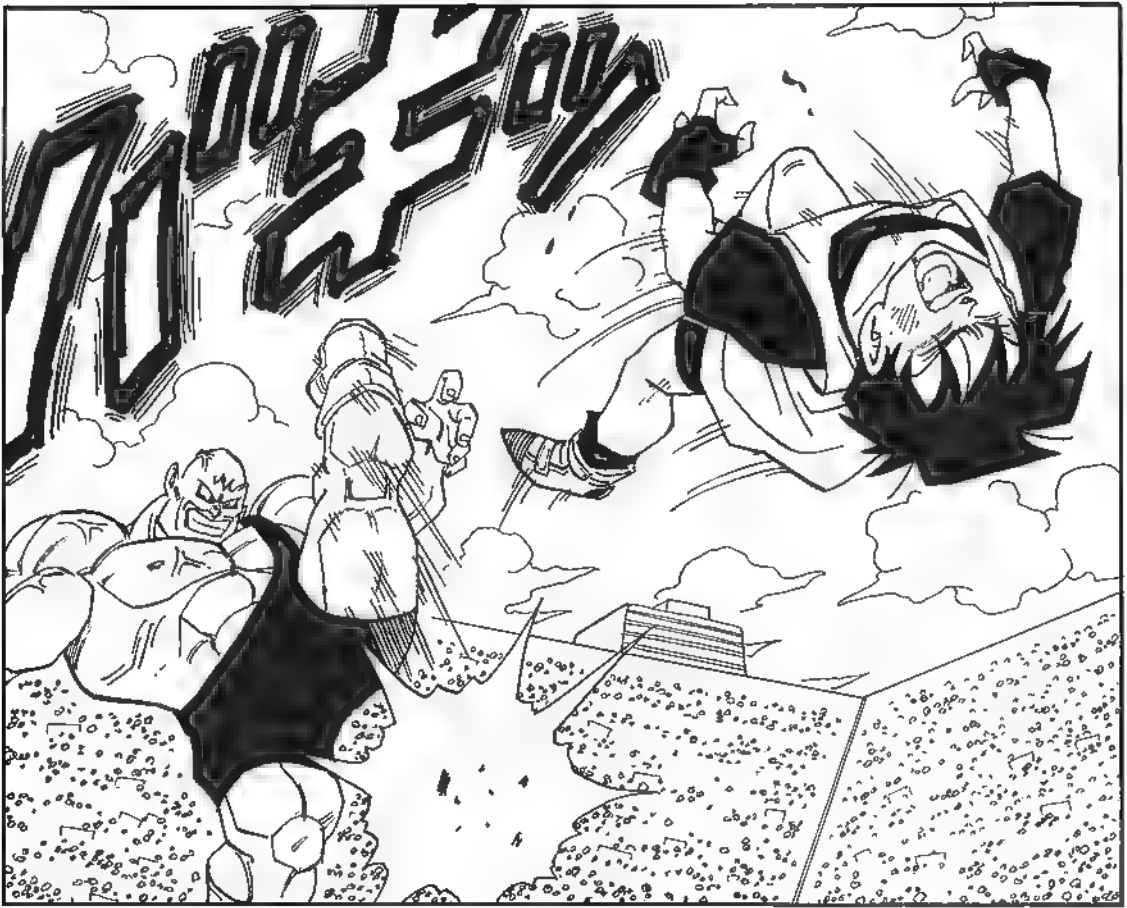


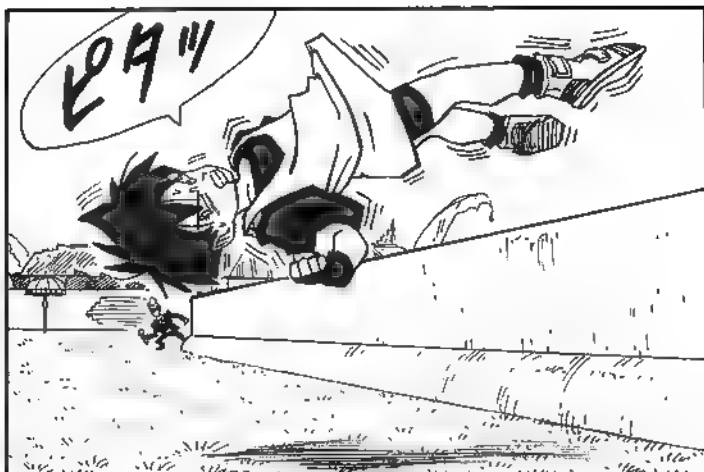


DRAGON BALL ドラゴンボール

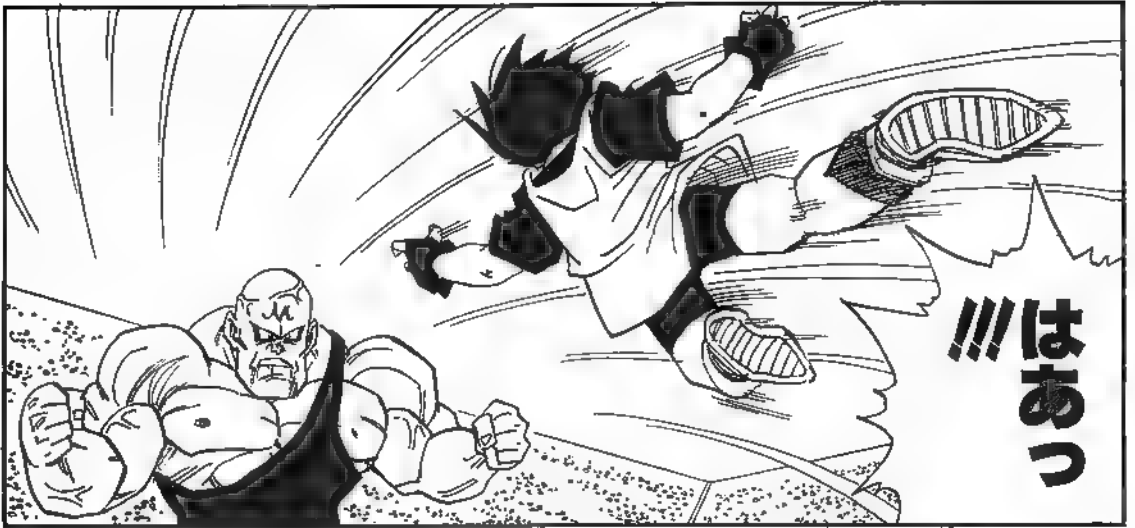
其^{その}之^の四百四十一 ビーデル ボロボロ















がぁあ—
—つ!!!



悟空の
いうとおりだ
もう降参
したほうがいい…
ぜったいふつうじゃ
ないぜ
あのやろう…



はあっ
はあっ

お—つと
ビーデル選手
また飛んだ!!

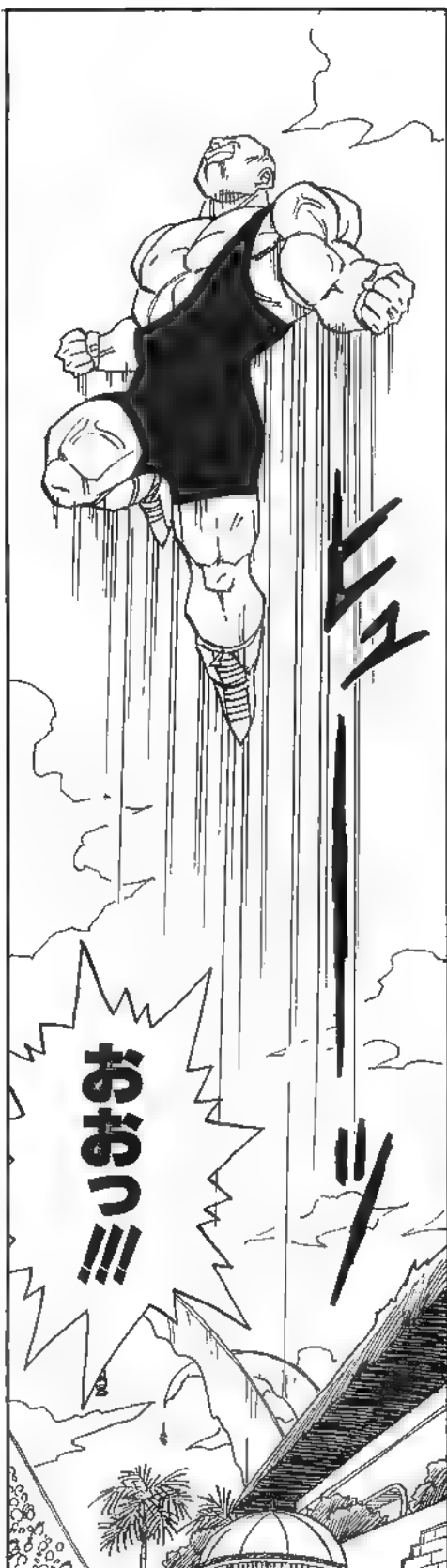
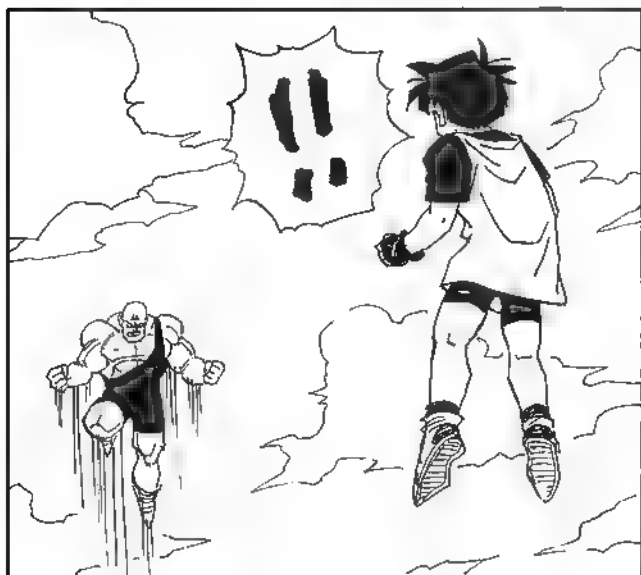


それでいい!
一旦
空に逃げて
体力の回復を
まっんだ!

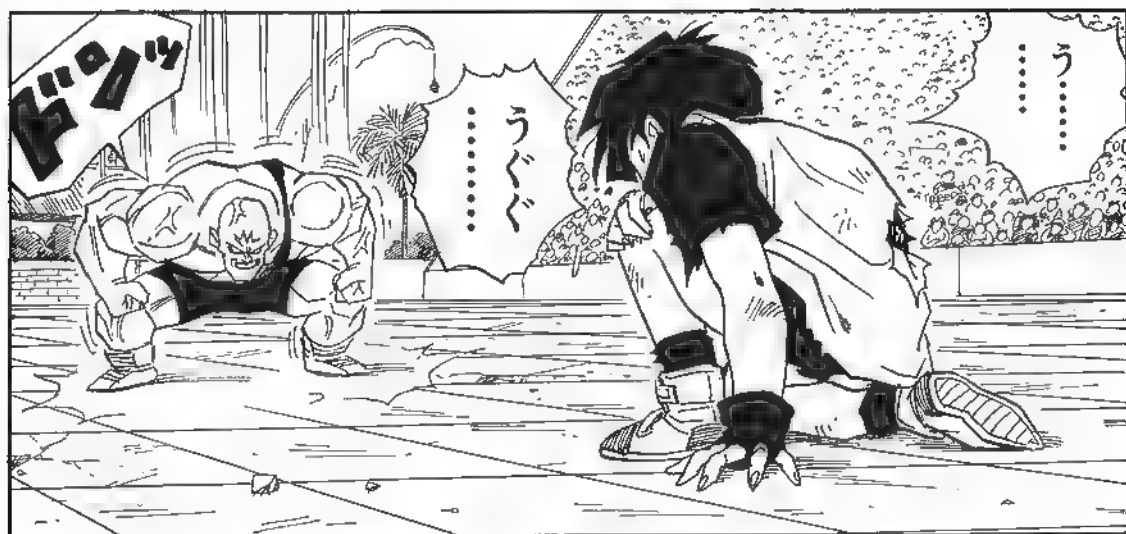


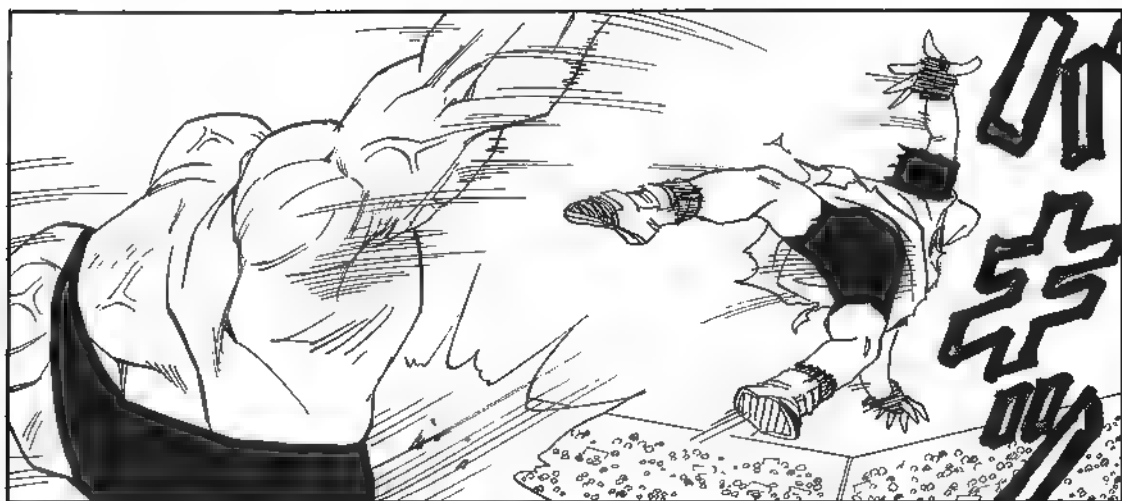
はあ

はあ







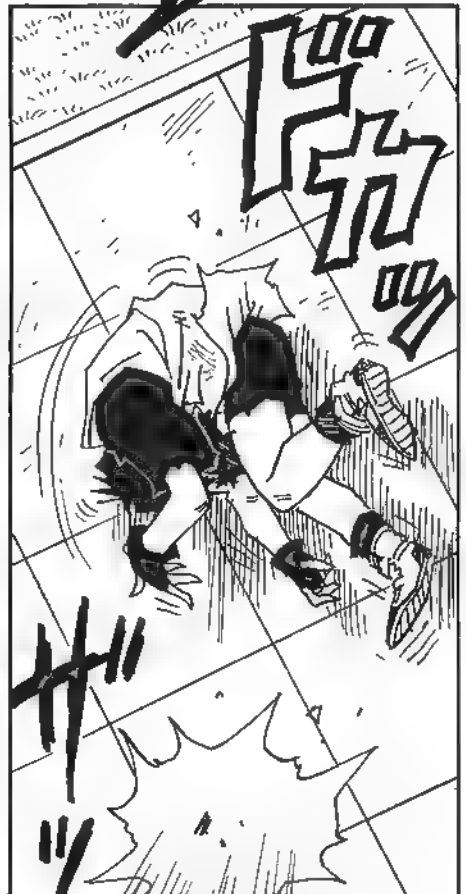
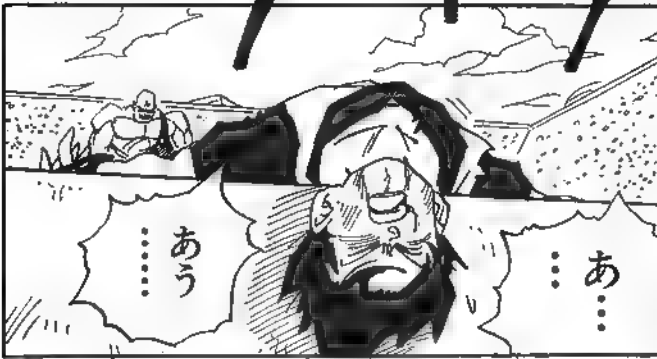




DRAGON BALL ドラゴンボール

その 其之四百四十二 ごはん いか 怒る!!





わ…わたしも
そう思います…
こ 降参した
ほうが…

い…やだ…
ぜ…ぜったい
降参なんか



…!!
な…なにを
そんなに意地
はってるんだ…!!

ほ…
ほんとに
殺されて
しまうぞ…

あいつは
女の子だからって
いう感情なんて
ないんだ…!!



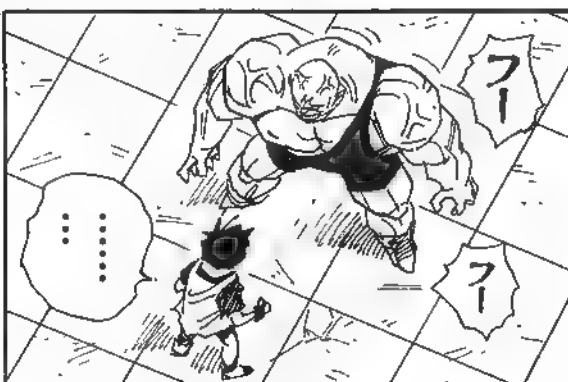
はあっ
はあっ…

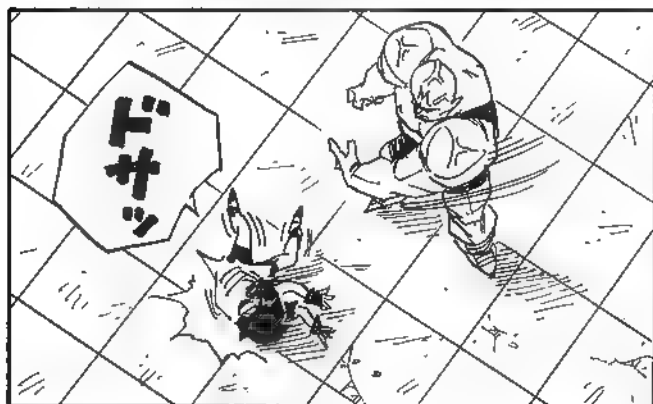
あゝあゝ

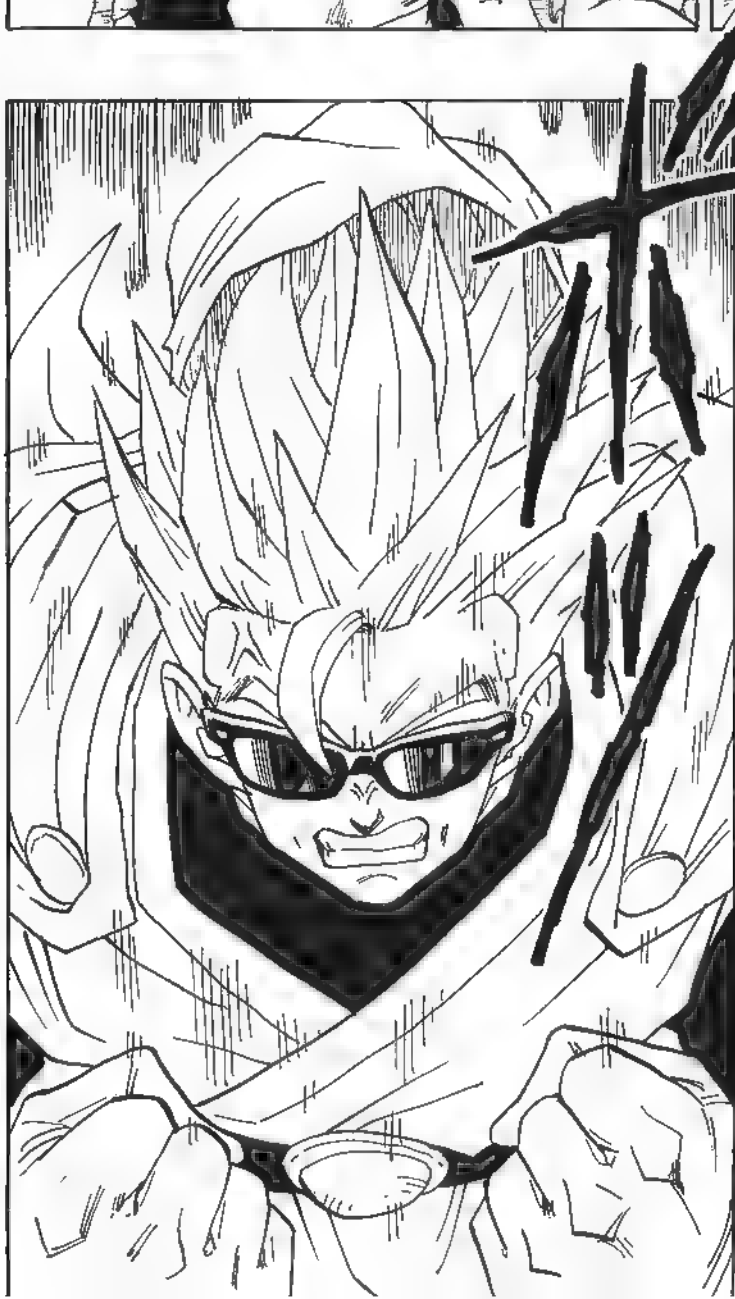
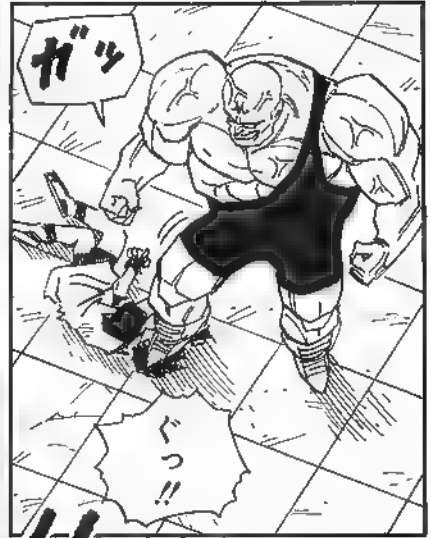


はあっ

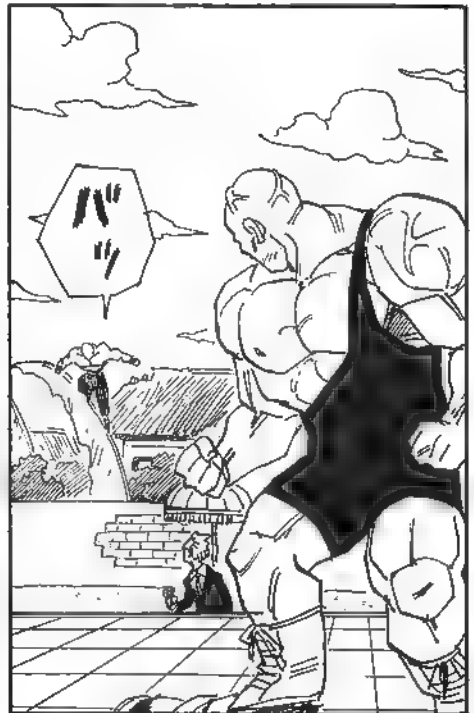
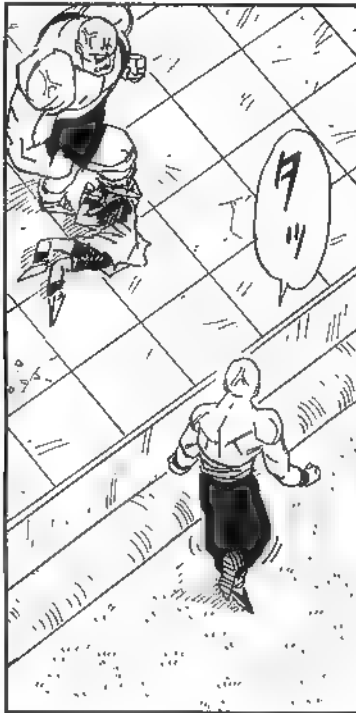
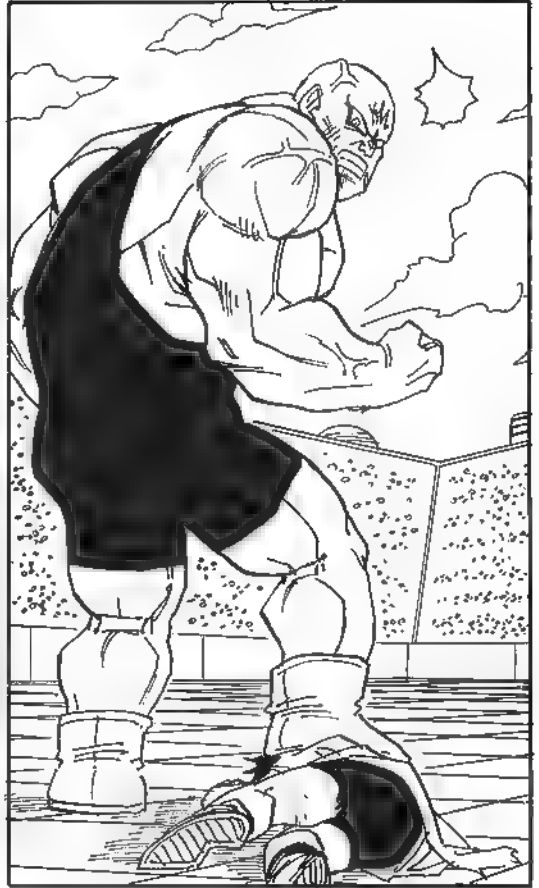
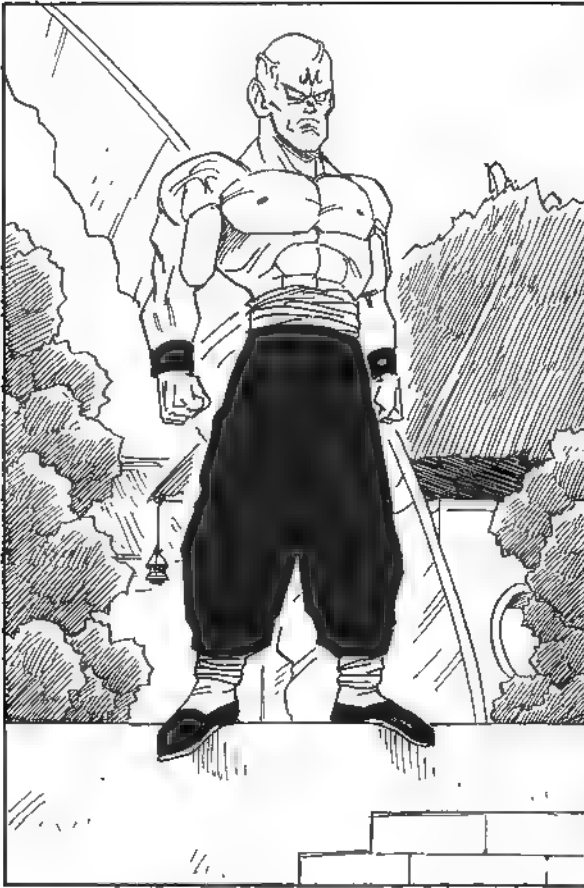


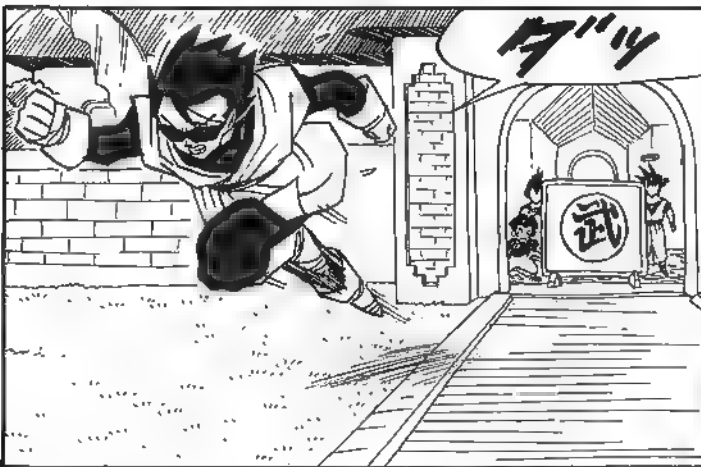
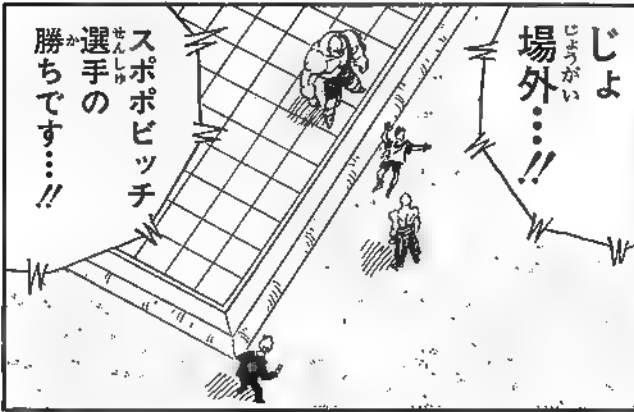






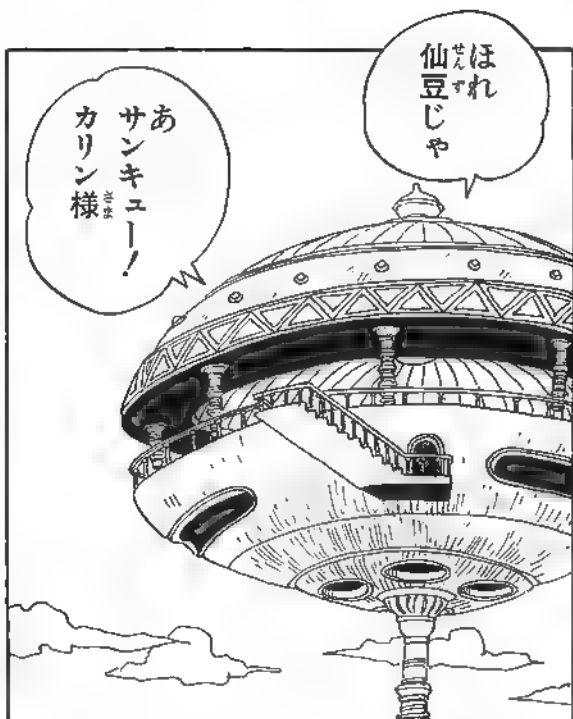


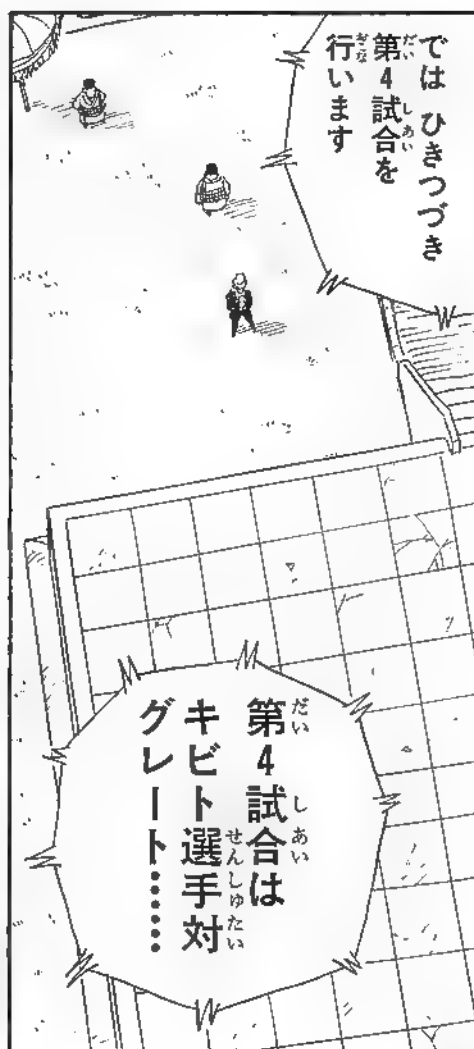










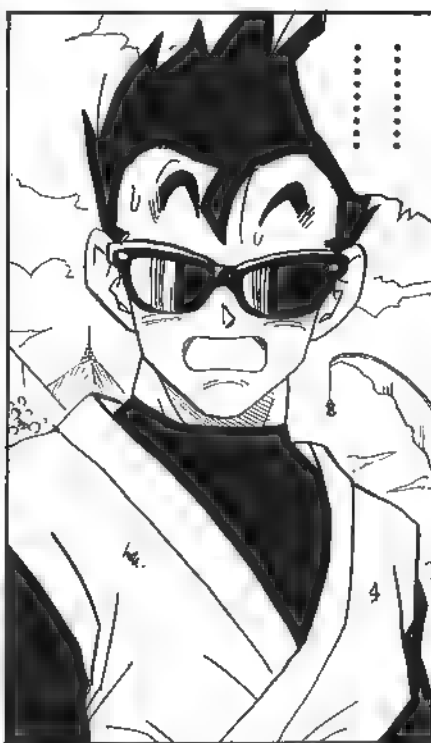




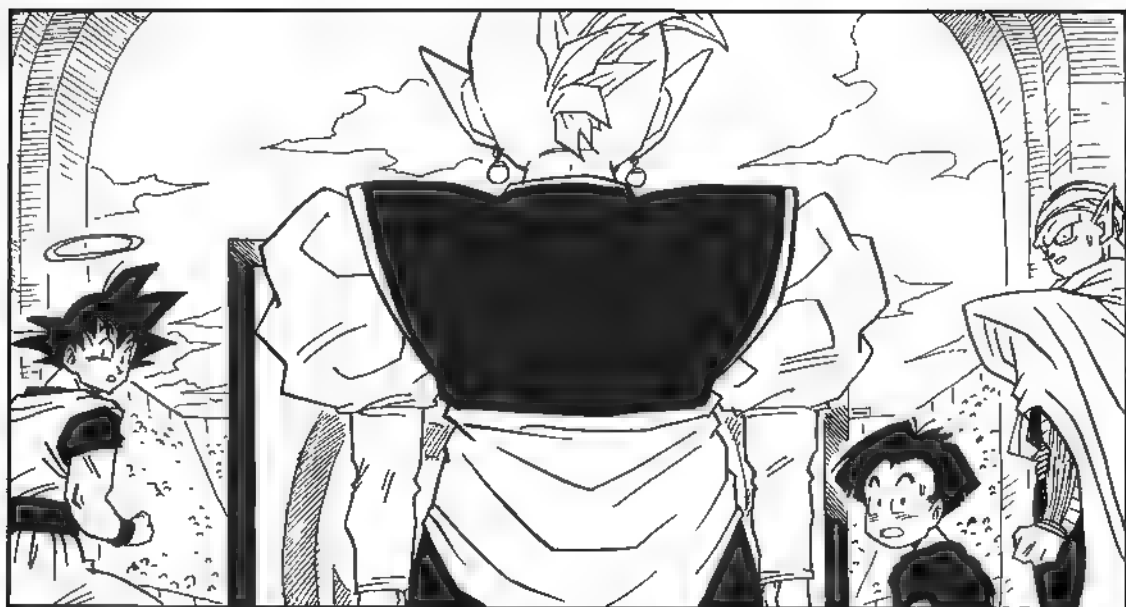


















DRAGON★BALL ドラゴンボール

その 其之四百四十四 うば 奪われたエネルギー













さあ
超サイヤ人^{アサハイ}に
なつてやつたぞ

これから
どうするんだ
このまま戦^{たたか}えば
いいのか?



……ふん……
あのやろう
セルをやつたころは
まだまだ
そんなもんじゃ
なかつたぞ……

平和ボケして
トレーニングを
さぼつて
やつたからだ……



……な
なんという
とてつもない
パワーだ……

と……とても
下界^{げかい}の者とは
おもえん!



……いえ
それでも
想像^{さうぞう}
いじょうの
すばらしい
力^{ちから}ですよ……

はたして
あの力を
止められる
かどうか……

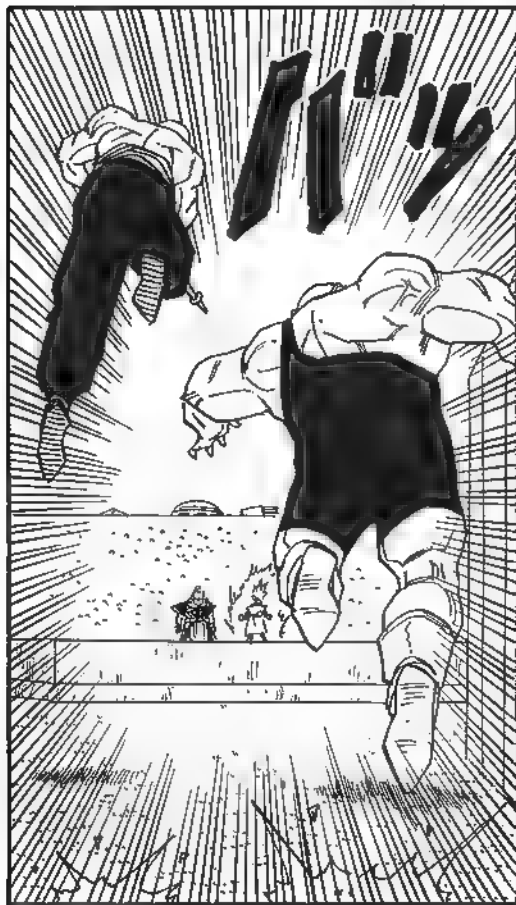
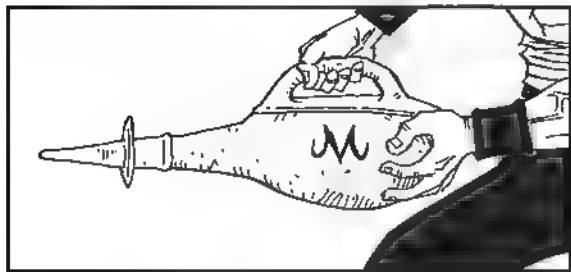
……止^とめる?

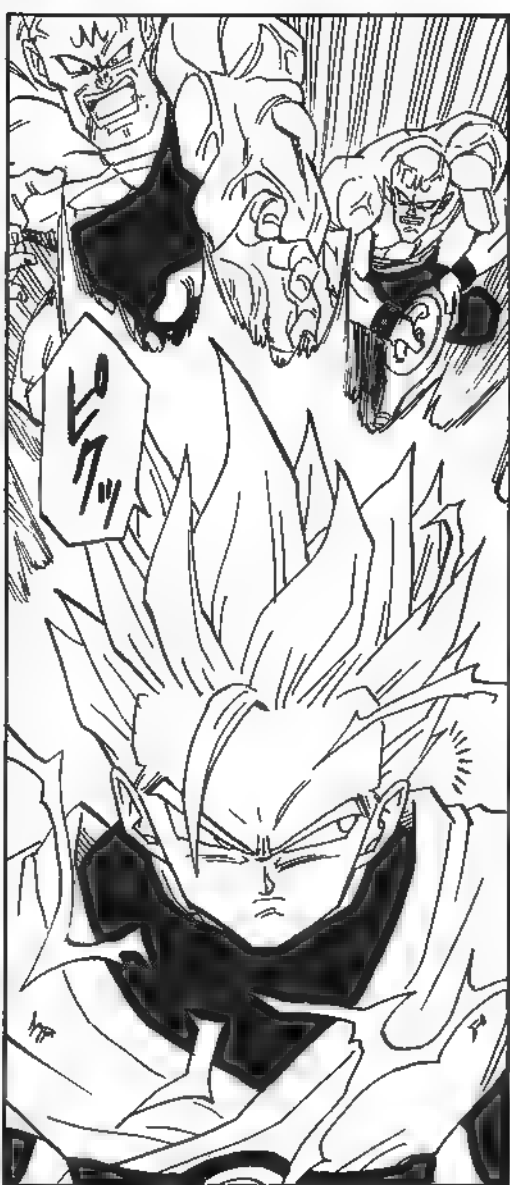


……き
金色^{きんいろ}の
戦士^{せんし}だ
そ……
そんな
あいつ^{あいつ}が
金色^{きんいろ}の戦士^{せんし}
だったなんて……

そ……
そうだ……

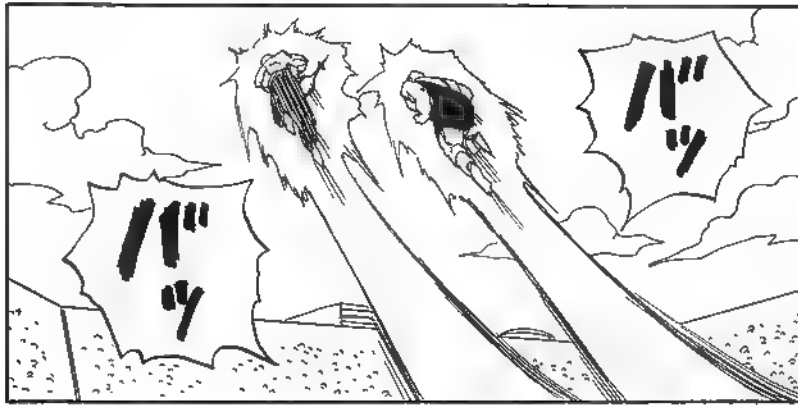
あ……あ……
あれ……つて……

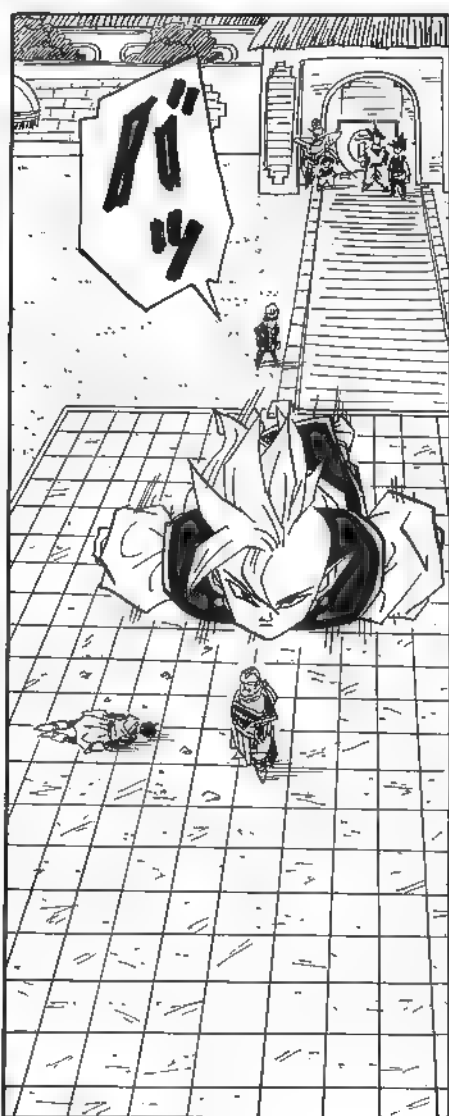




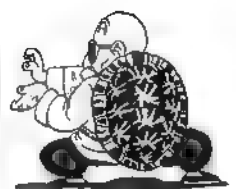






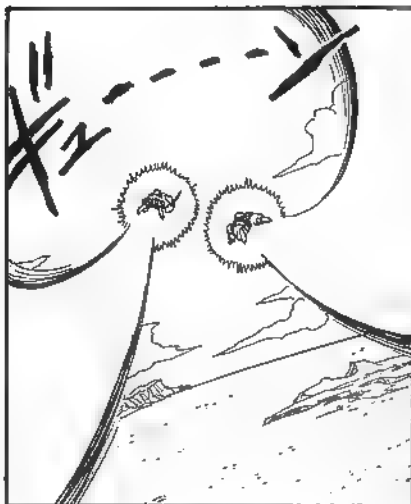
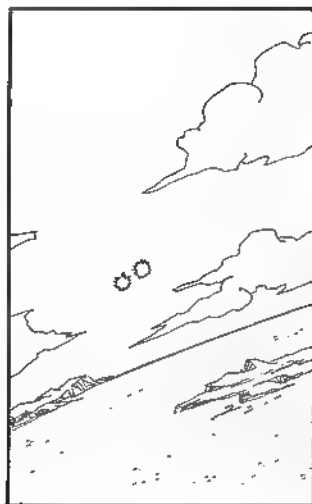


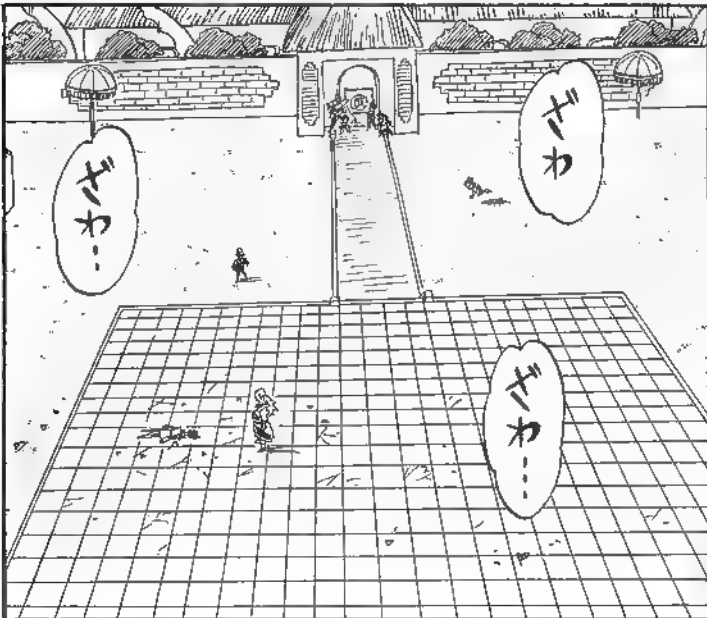
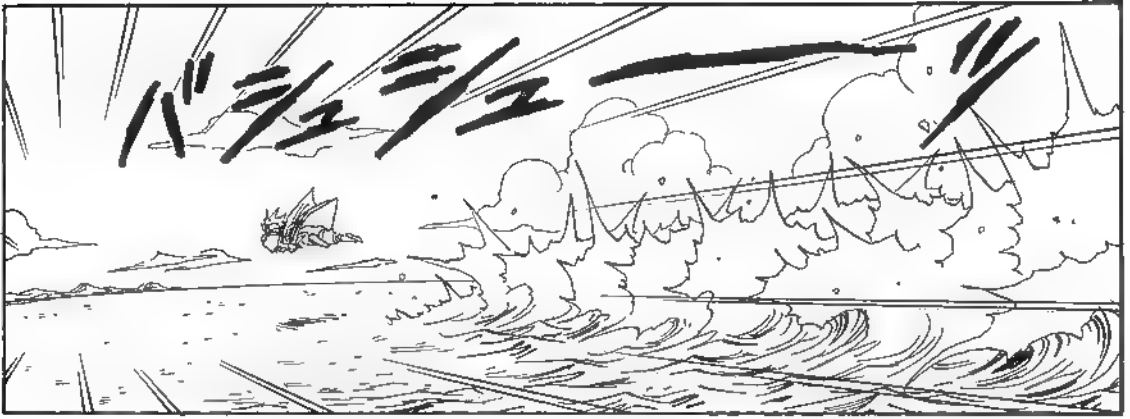
Dragonball



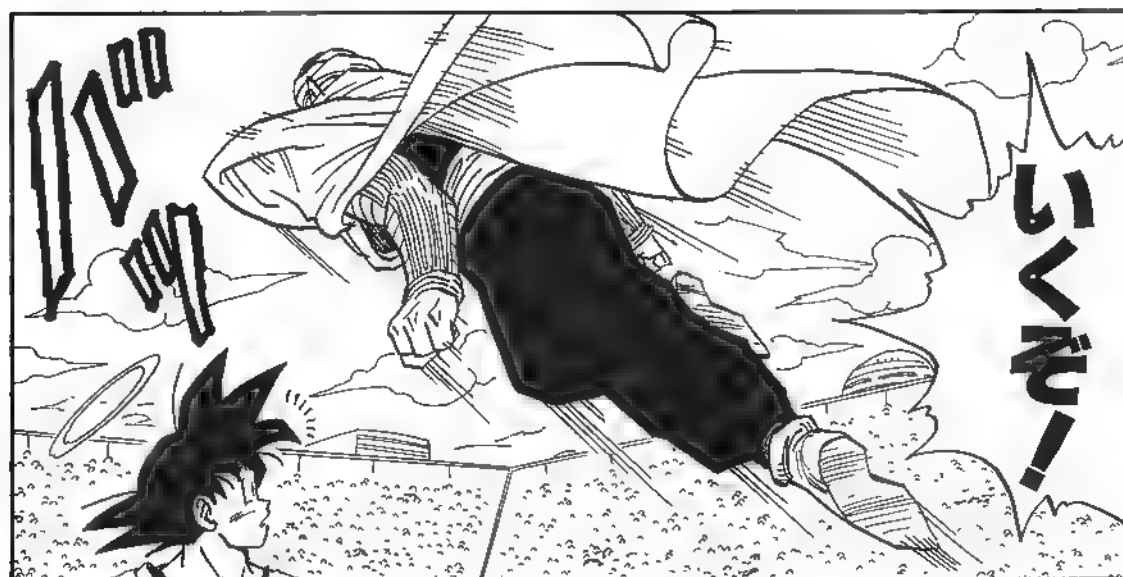
DRAGON BALL ドラゴンボール

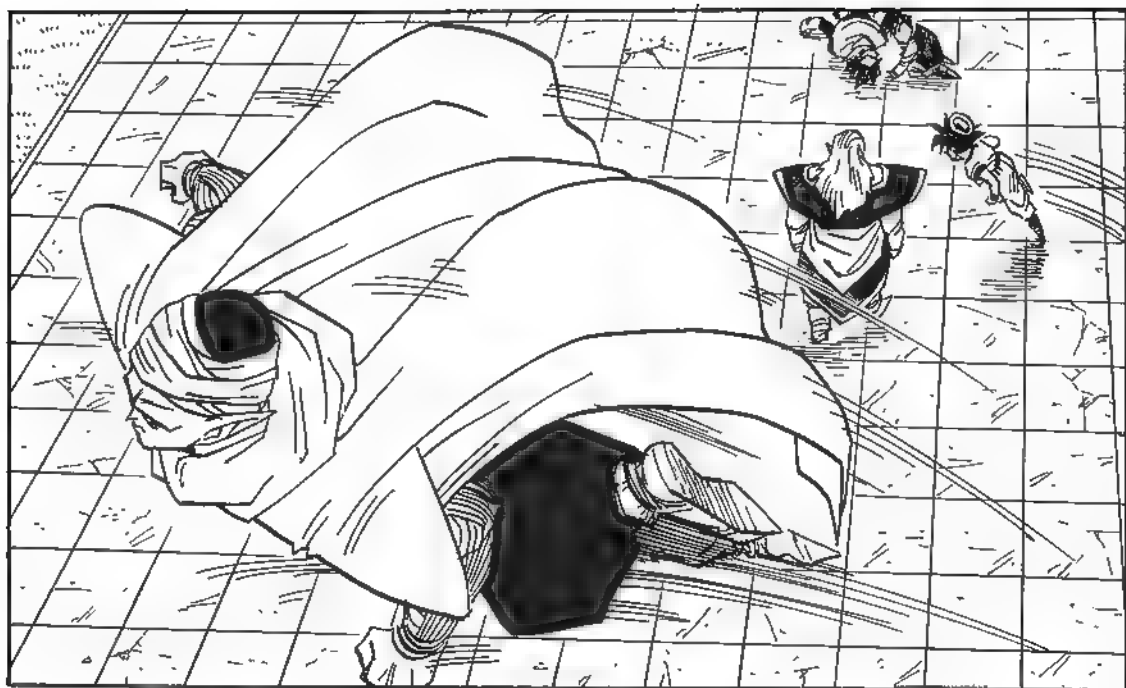
その 其之四百四十五 おそ 恐るべき なぞ 謎

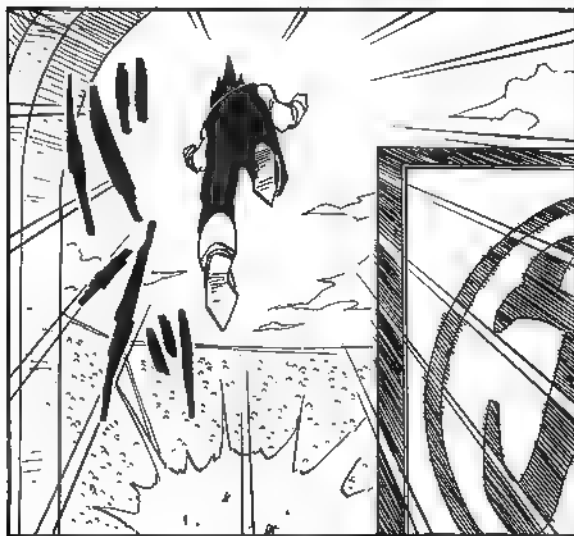
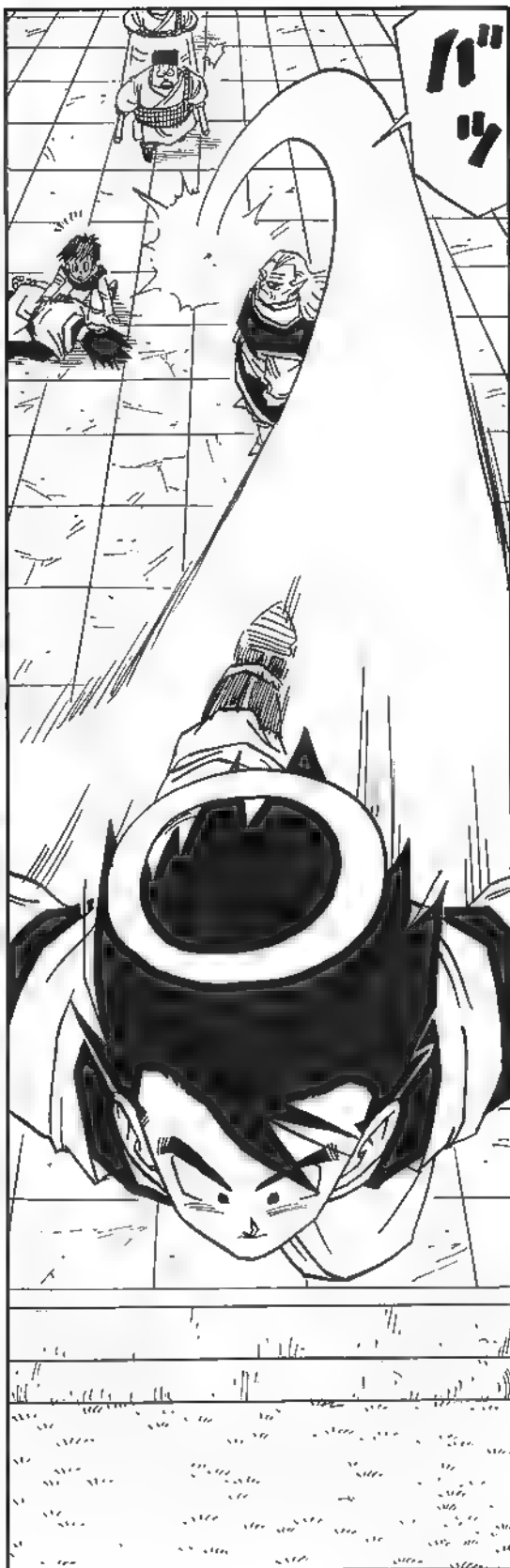
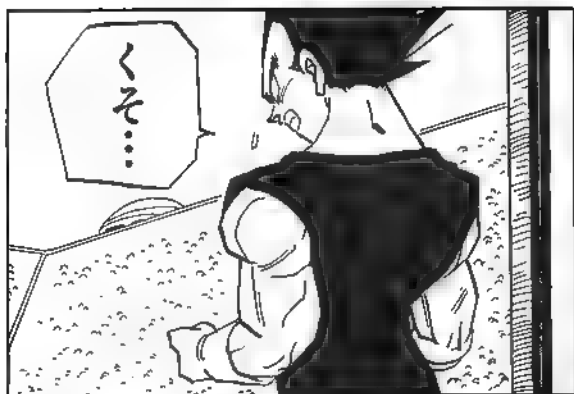




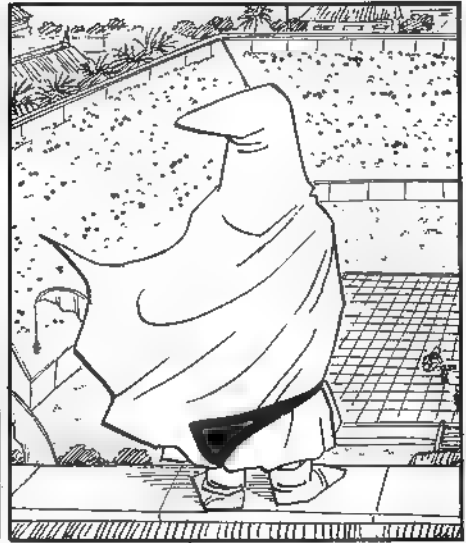




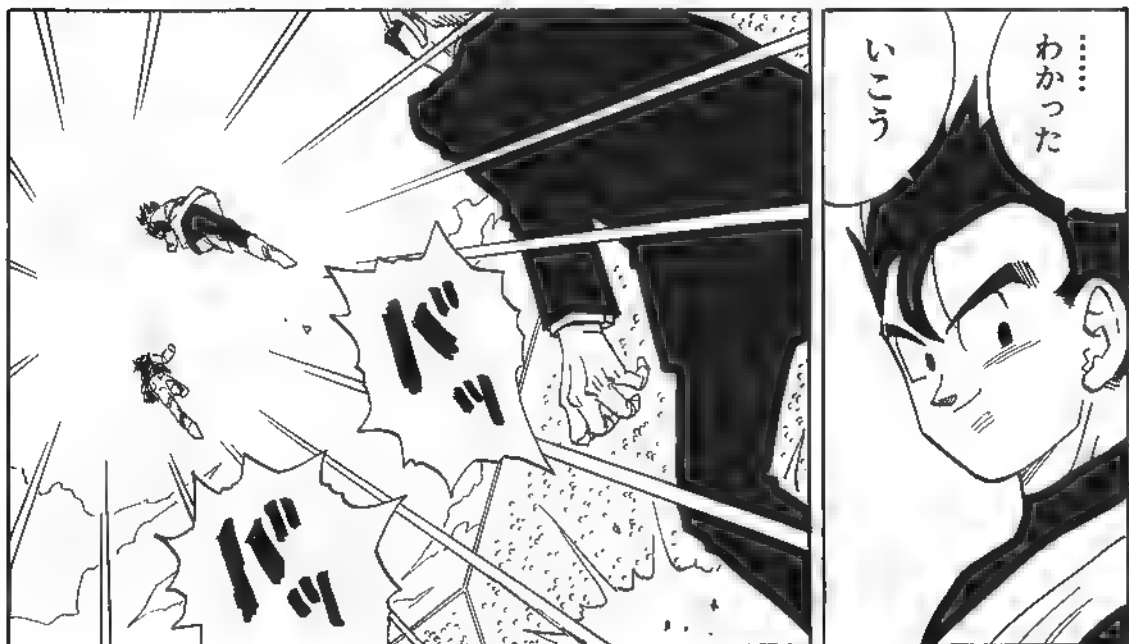
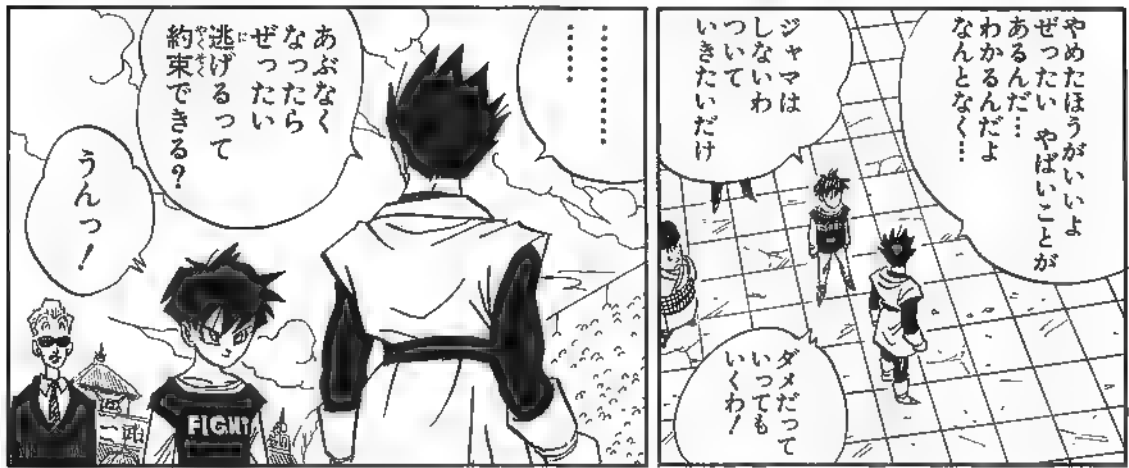




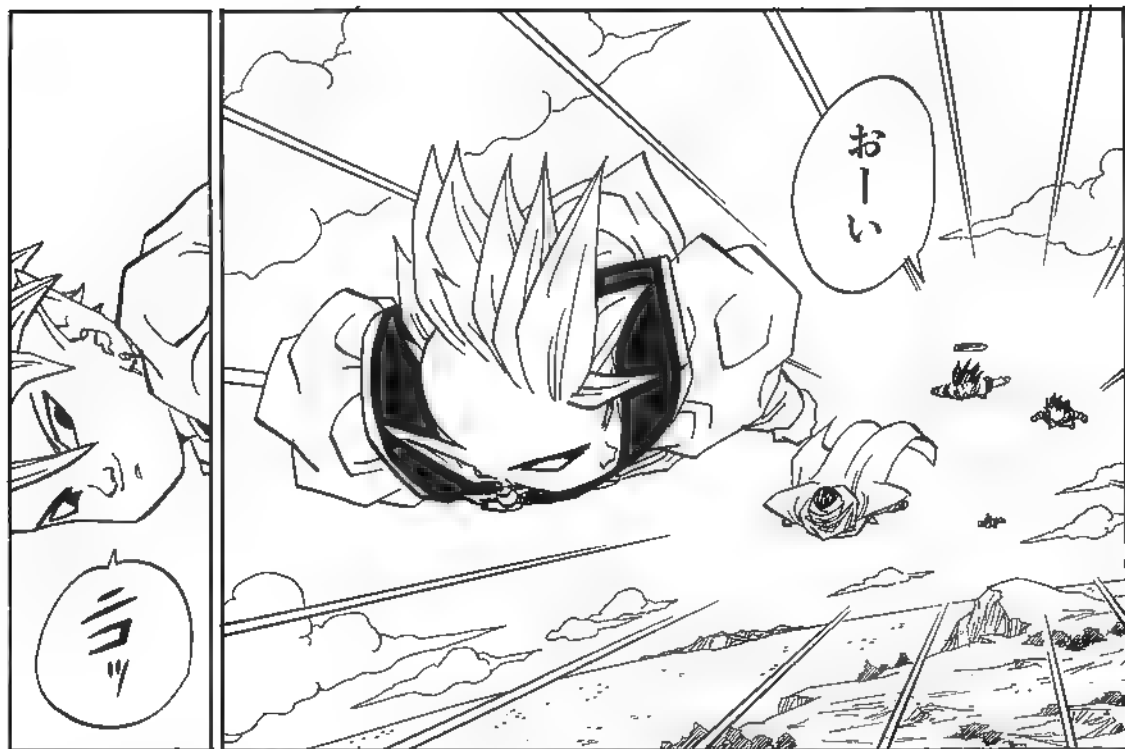






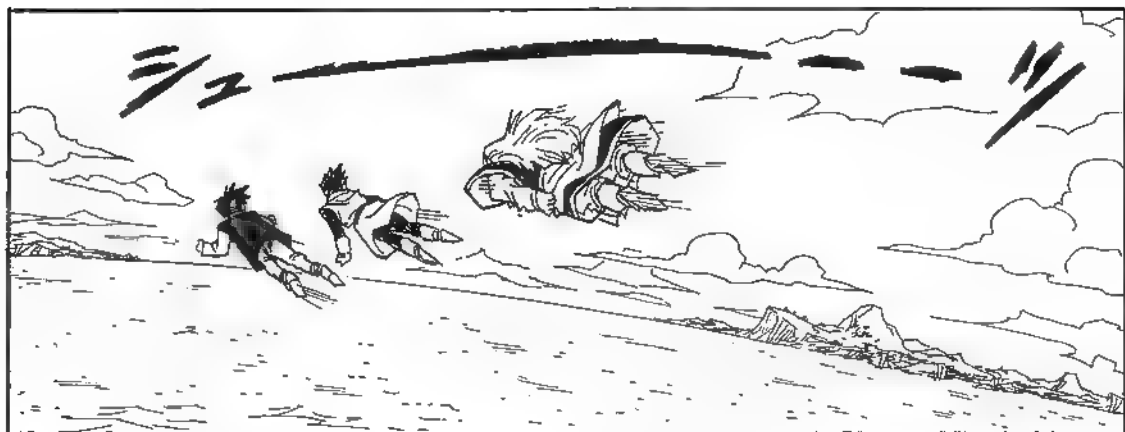












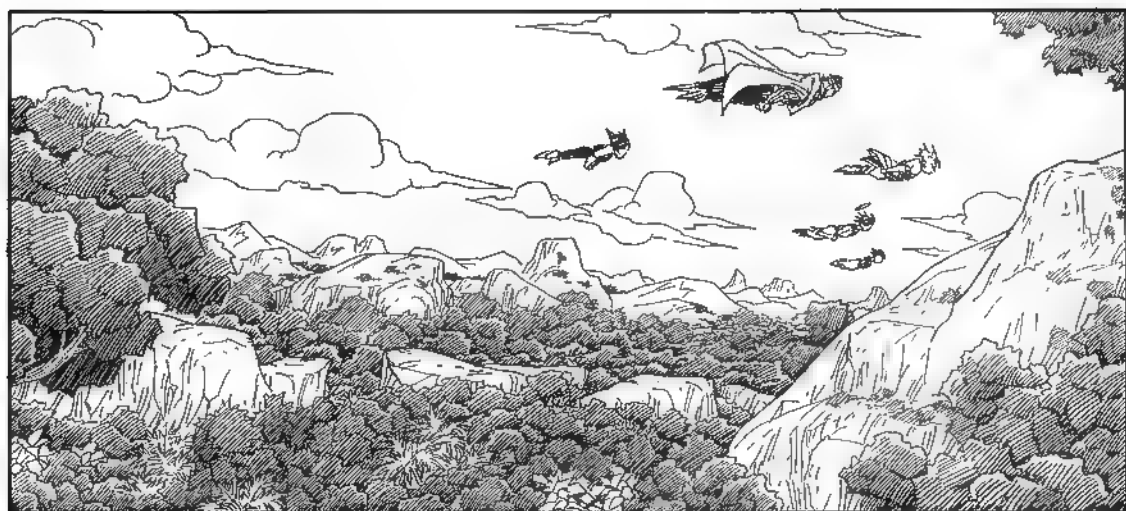
ビビディは封じ込めた
魔人ブウを
この地球に持ちこんだ
つぎのターゲットに
するため…

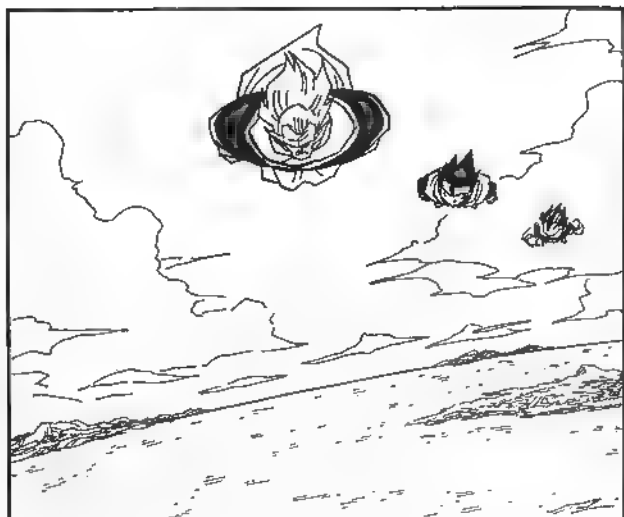
界王神さまは
そのチャンスを待っていた
そしてブウの封印を
解く前にビビディを
殺すことができたのだ…

封印された
魔人ブウの玉は
破壊せずそのままに
された…
よけいな刺激は
あたえぬほうが
よいと考えられたからだ
それにこの封印を
解けるのは
魔導師ビビディだけ…

…だが
つい最近…
恐ろしいことが…
わかったのだ…

魔導師ビビディには
子供が
いたのです…!!
親とおなじ
邪心を持った
魔導師
バビディが…!!





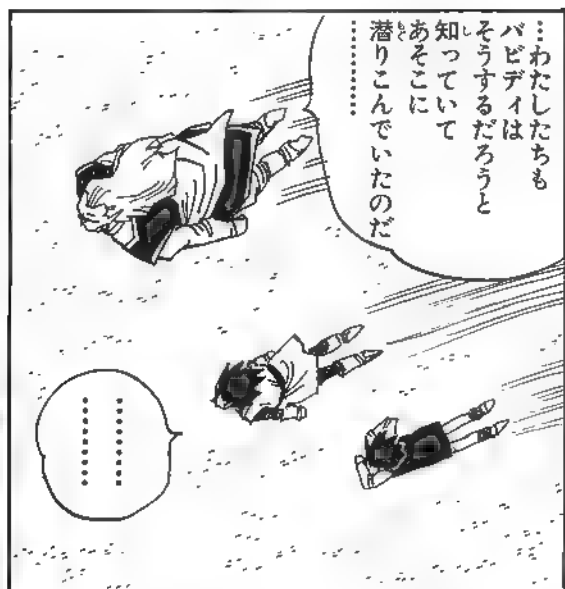
……で……では
スポポビッチと
ヤムーは
なんのために
武道会に……

……
あいつら
ボクになにを
したんですか……？



ながい間
封じ込められていた
魔人ブウを
よみがえらせるには
汚れていない
巨大なエネルギーが
必要らしい……

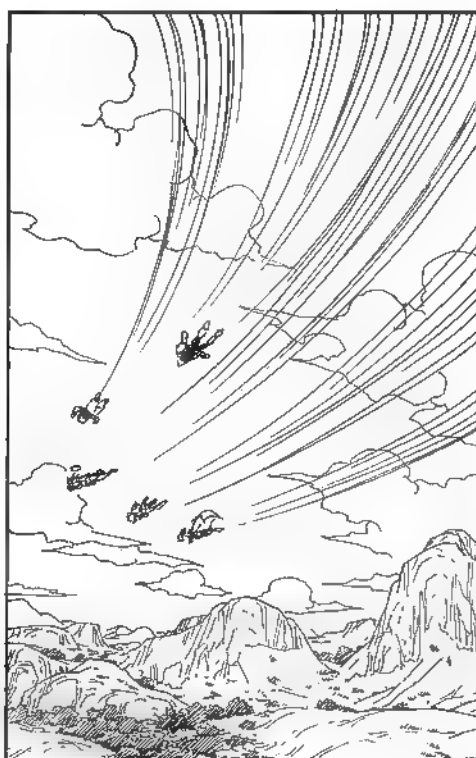
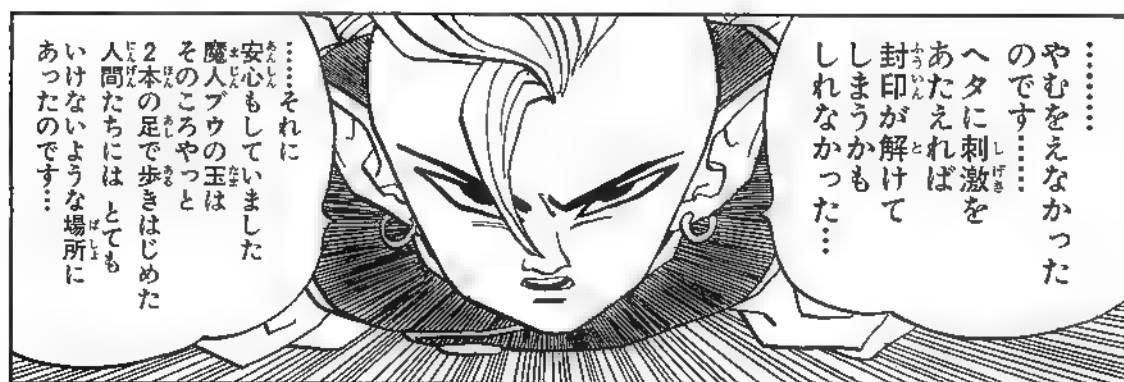
パビディは
そんなエネルギーが
てつとりばやく集められる
武道会を狙って
あのふたりをよこしたのだ
超サイヤ人になった
おまえのエネルギーは
最高のターゲットになった
……



……わたしたちも
パビディは
そうするだろうと
知っていた
あそこに
潜りこんでいたのだ
……

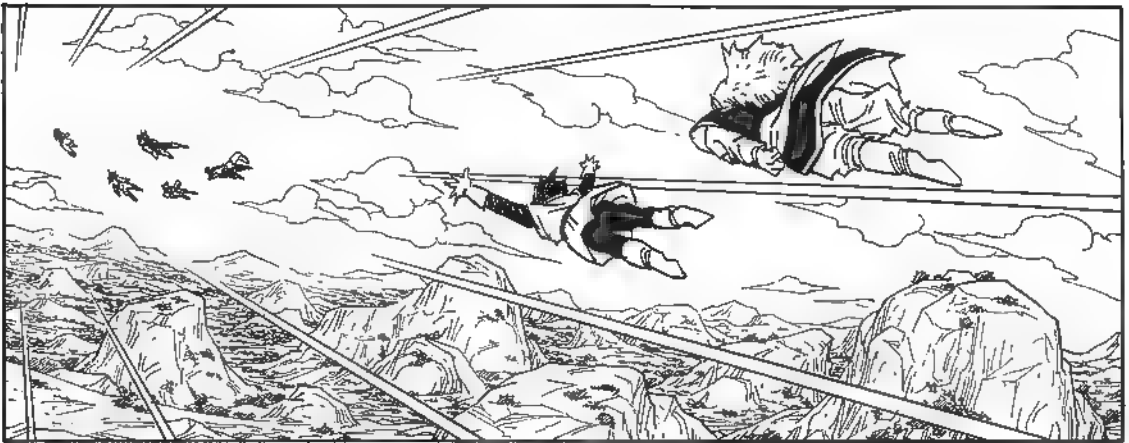


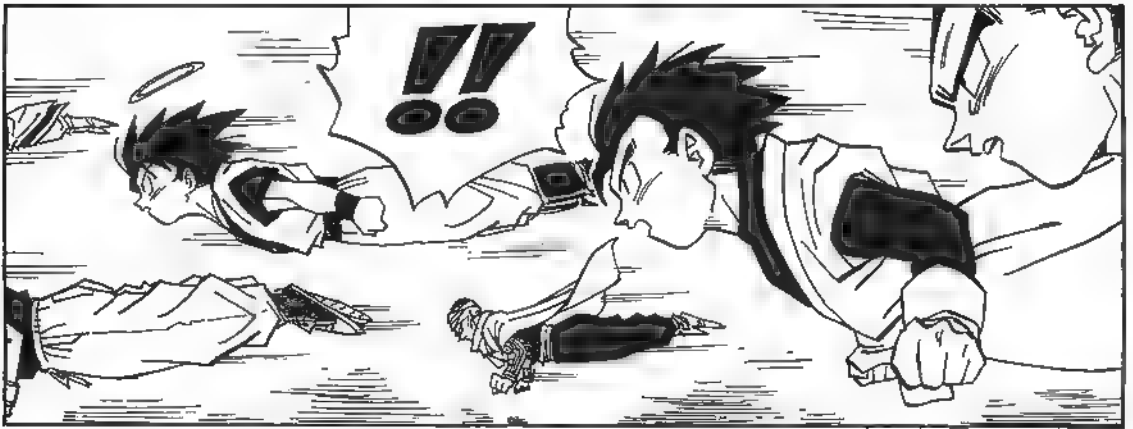
パビディのいる場所を
知りたかったからだ
昔の場所には
魔人ブウの玉はなかった
どこかに移動させたのだ
……だから
わたしたちは
あのふたりを
つけていつて
パビディのいる場所を
知りたかったのだ

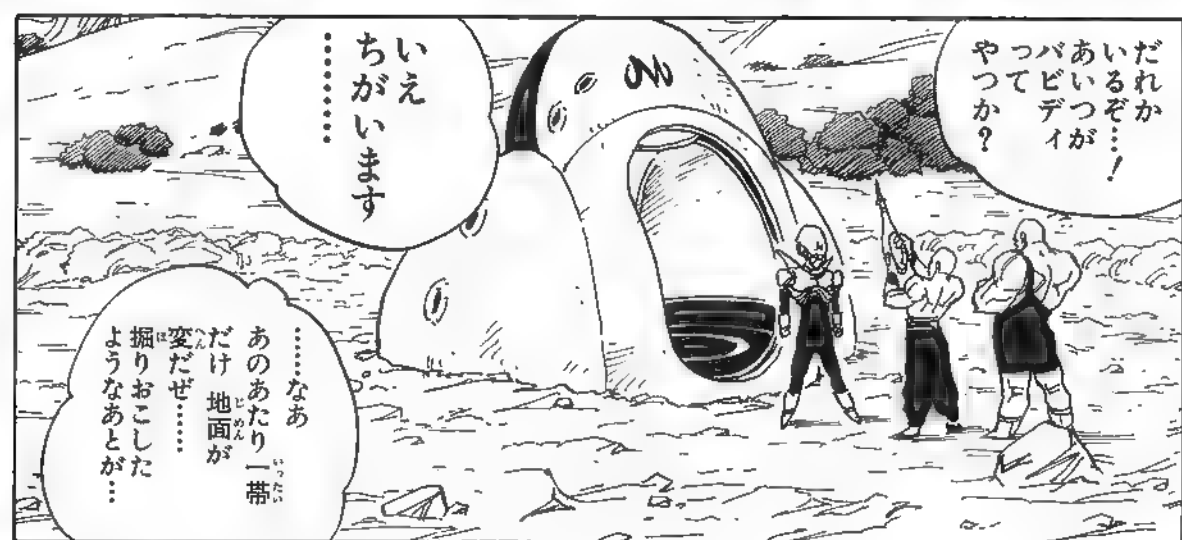
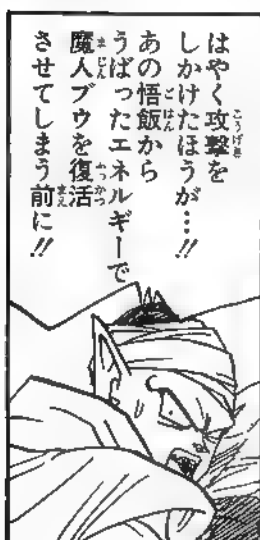


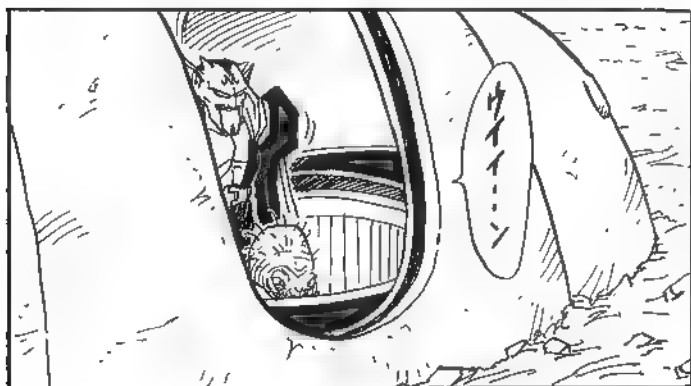
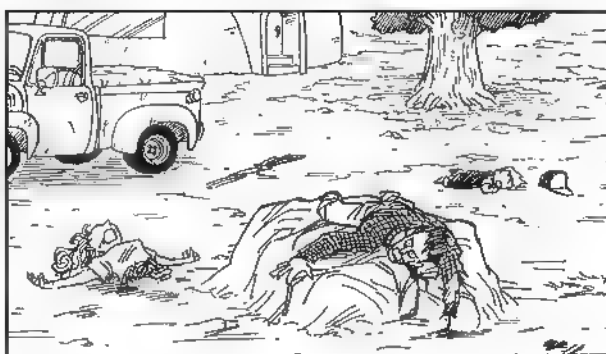
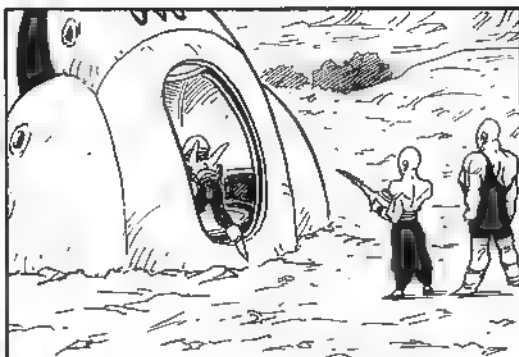


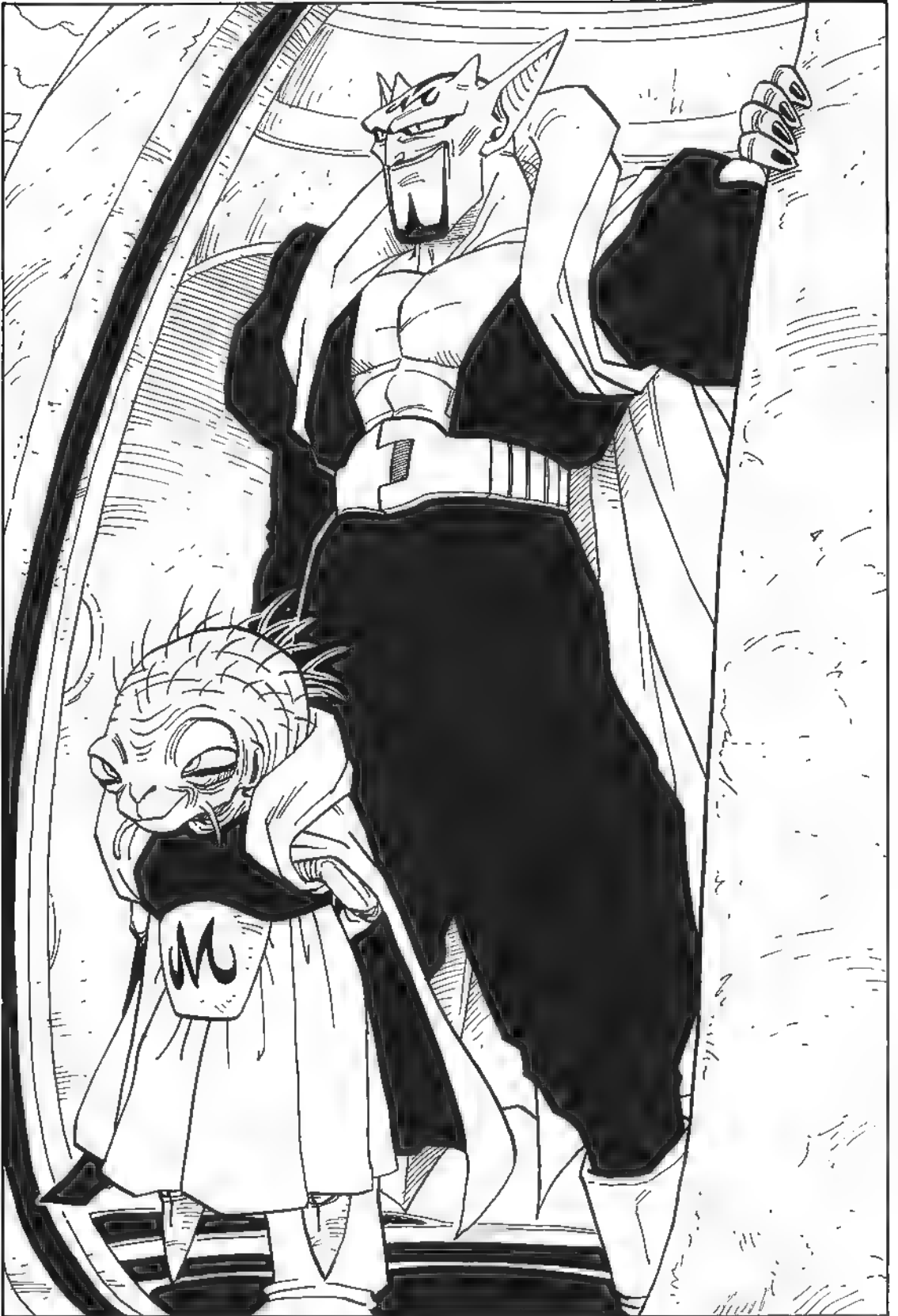




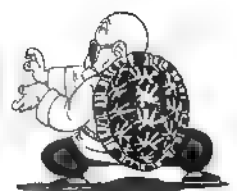






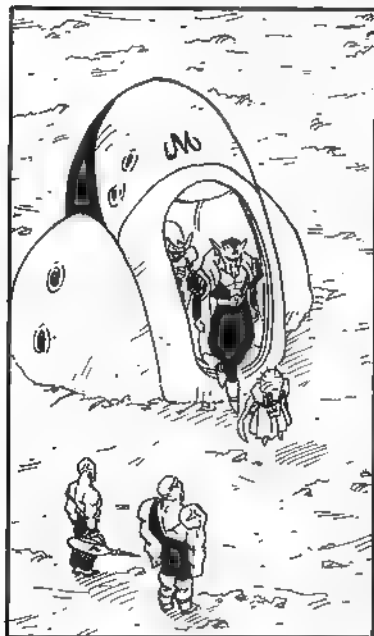


Dragonball

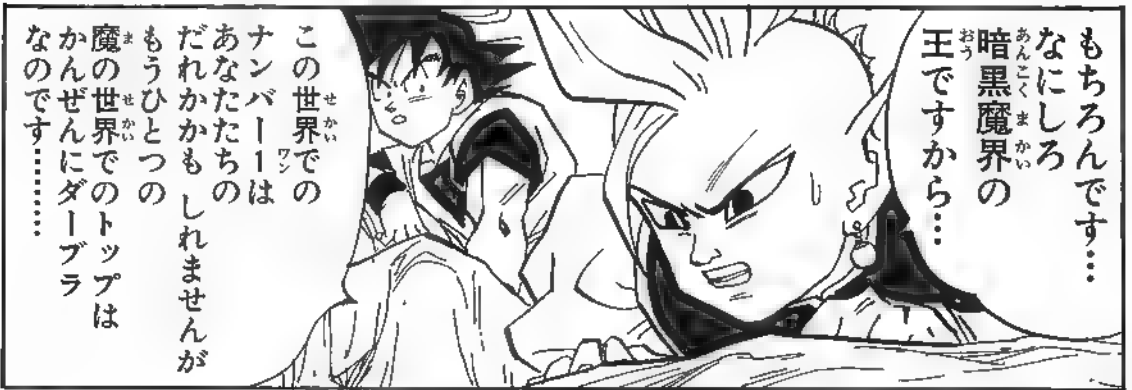


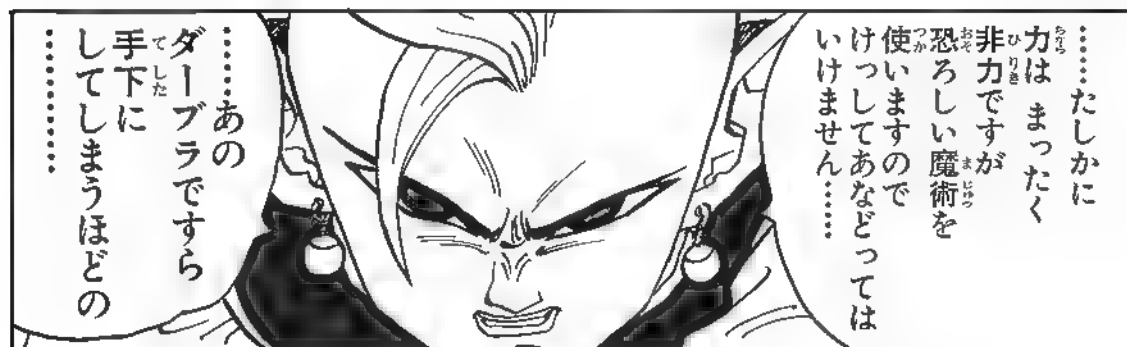
ドラゴンボール DRAGON BALL

其^そ之^の四百四十七 知^しっていたバビディ

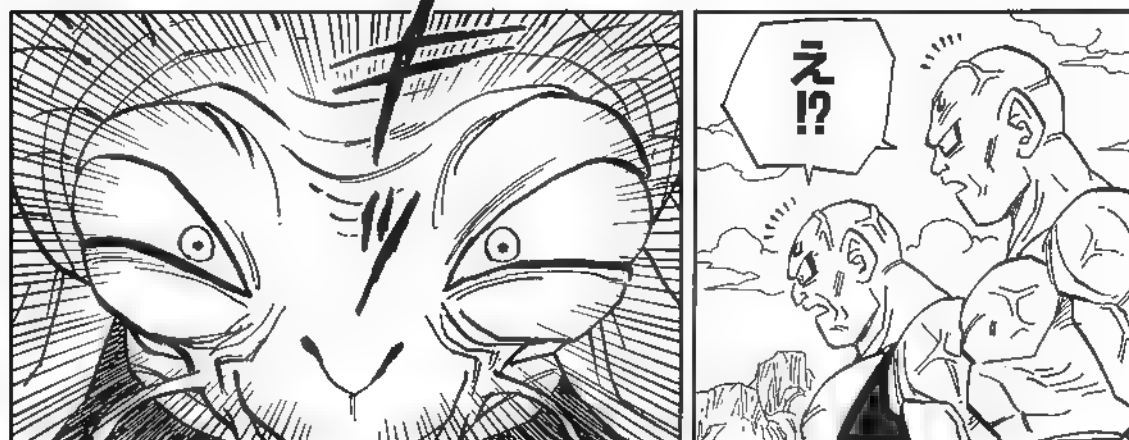


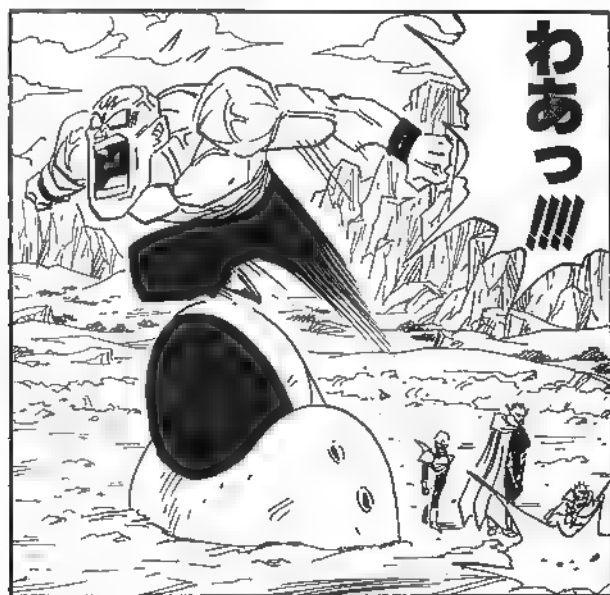
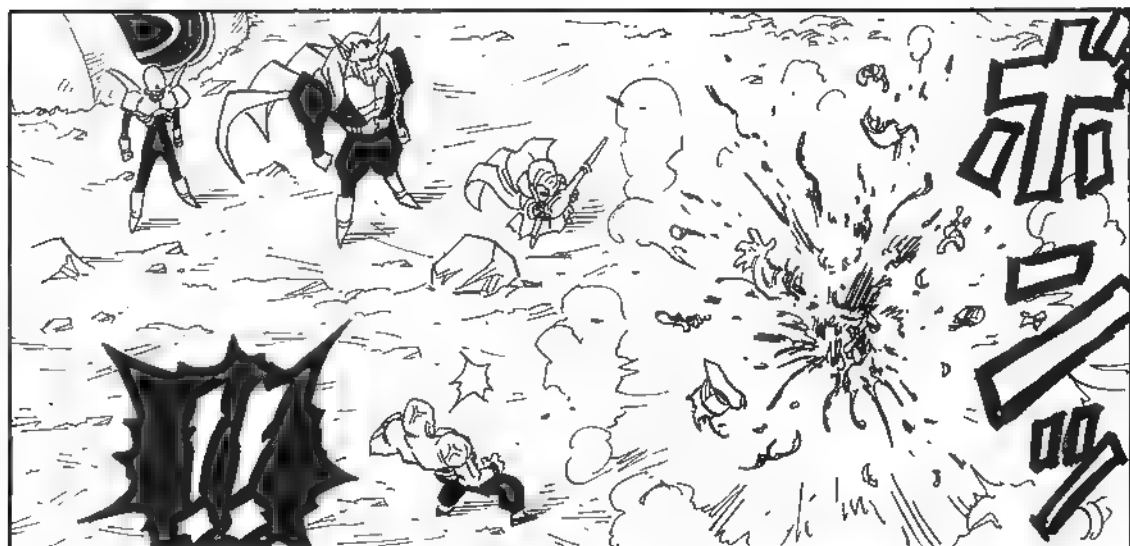


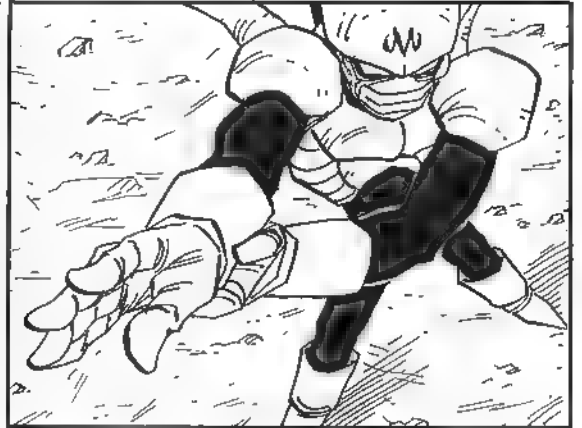
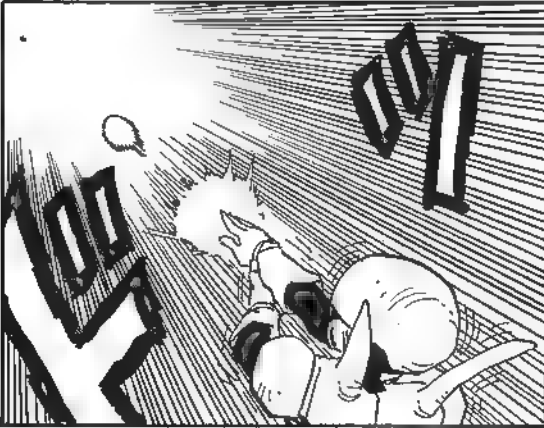
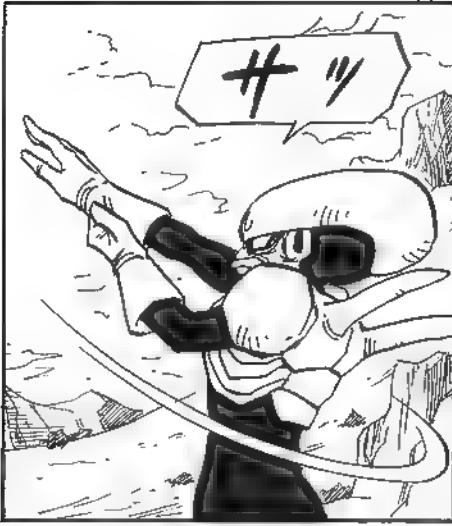


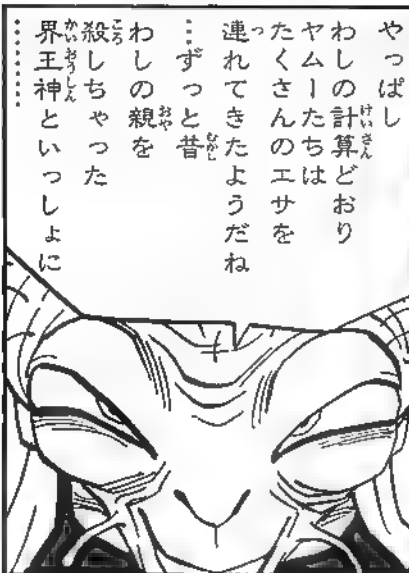
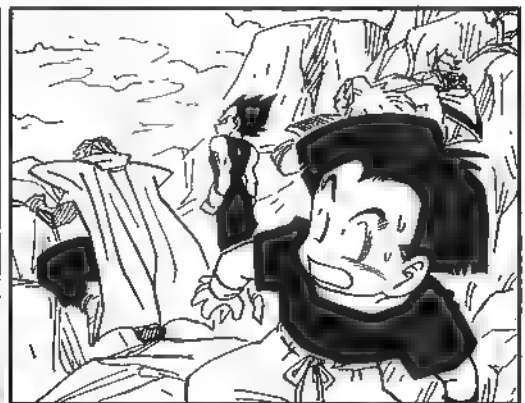
















わかりました
バビディ様

お楽しみは
残しておき
ましょう…



バビディ様
わたしは

ここは
ダーブラ
ひとり
でじゅう
ぶん
だよ

おまえも
中には
いって
る第1
ステージ
をやら
せてや
るから
さ



はいっ!!



さて
……

やるか…



じゃあ
また
から
ね

は!

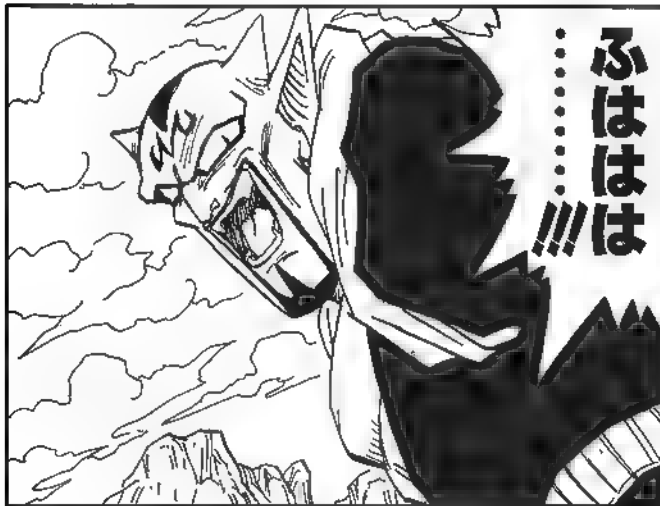












こわしたら
もとはには
もどれねえっ
て……

じゃあふたりが
もとにもどれる方法が
あるんだな!!

そ……
それは……
……

あ……あの
ダーブラが
死なない
かぎりには……

なんだ
あるんじゃ
ねえか

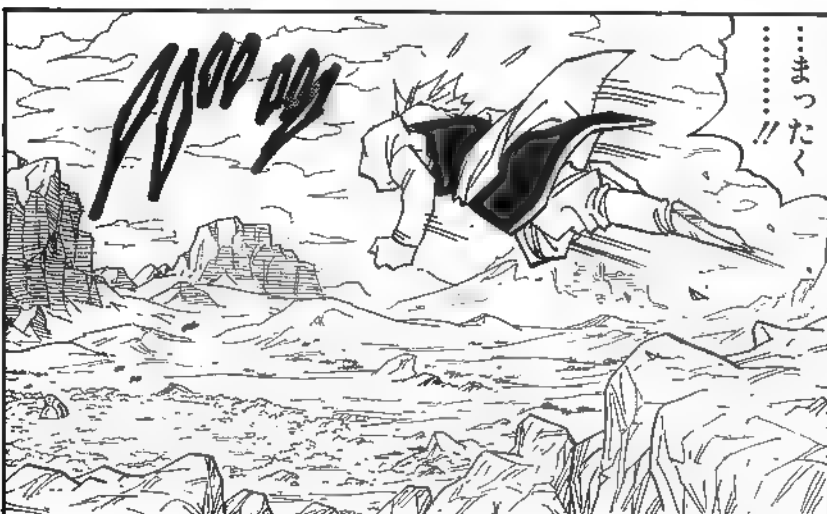
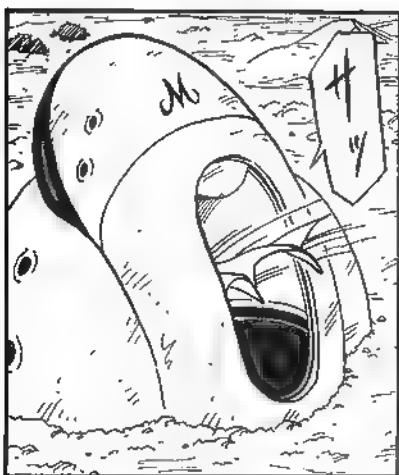
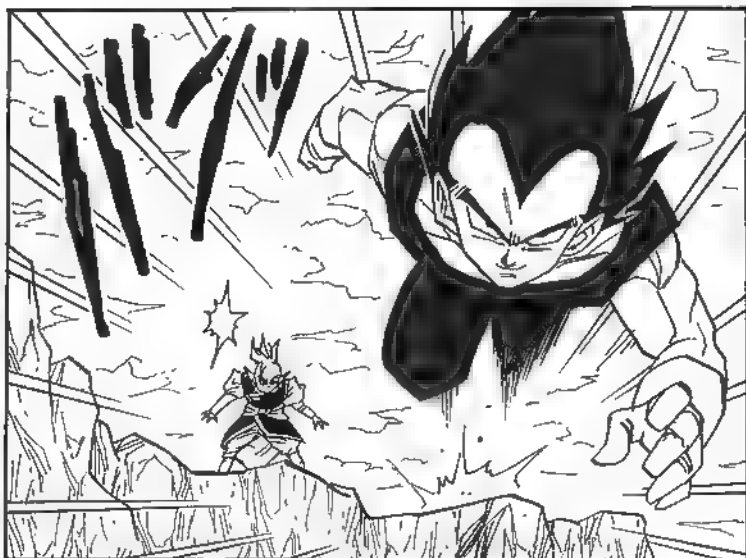
そんな
カンタンな
方法が……!

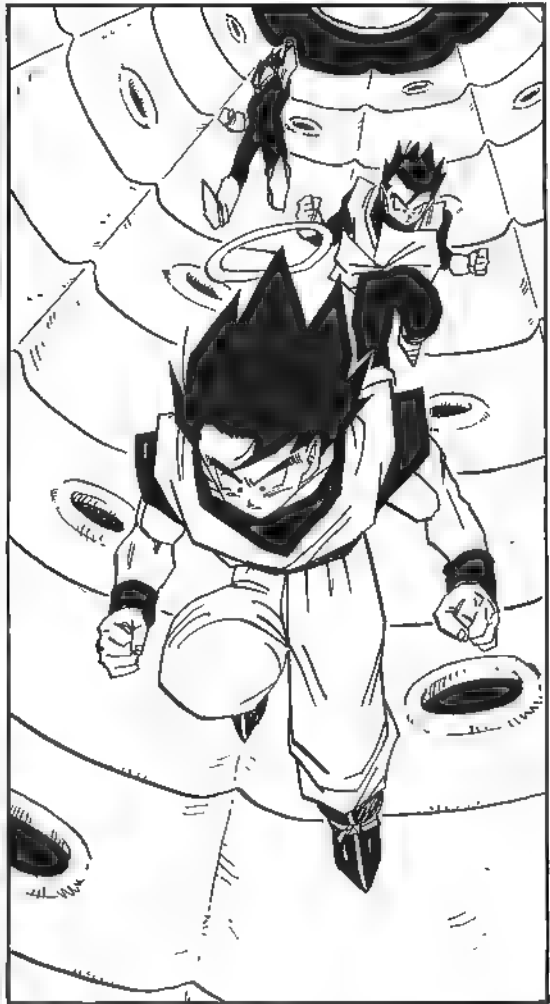
え!?

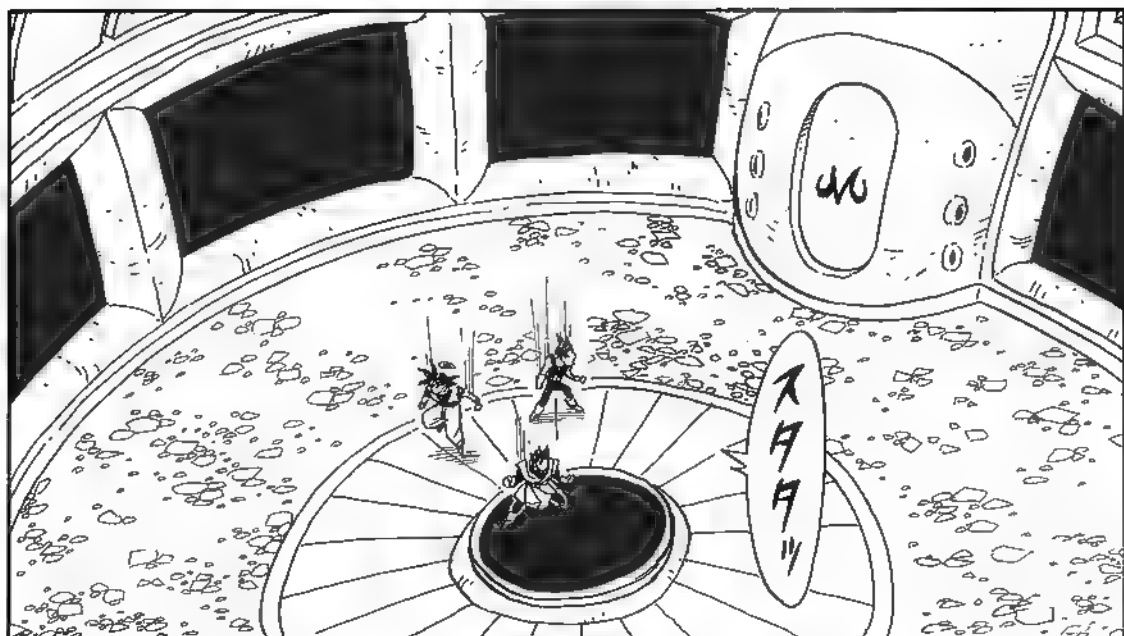
とっとと
かえ
帰るんだな!!

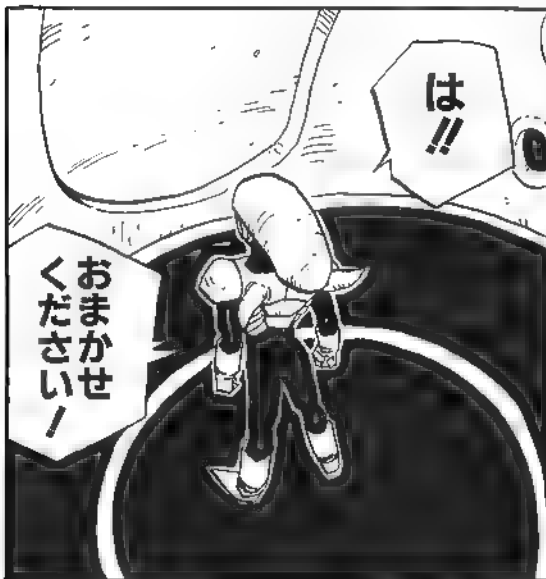
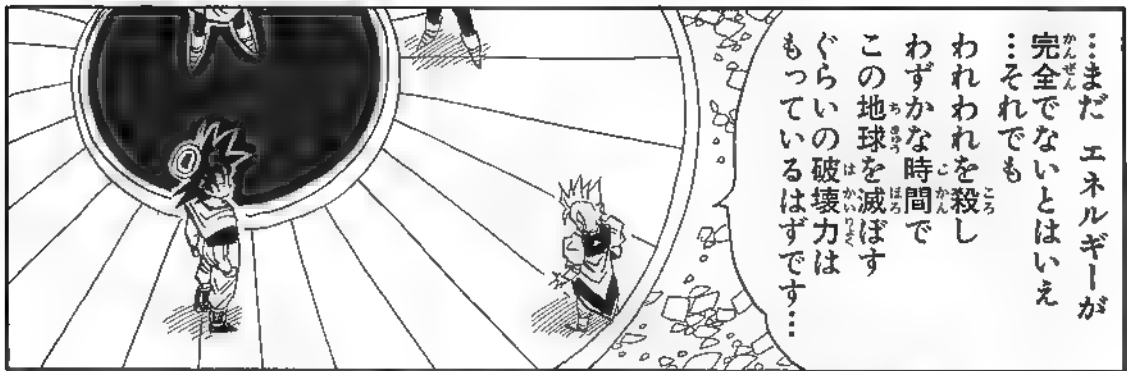
バビディ様には
だれも
さからえん
のだ!!

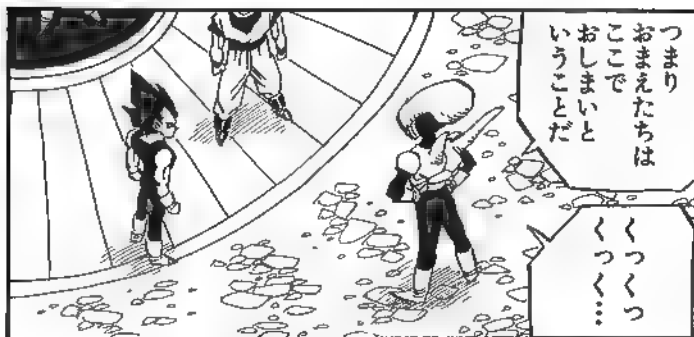
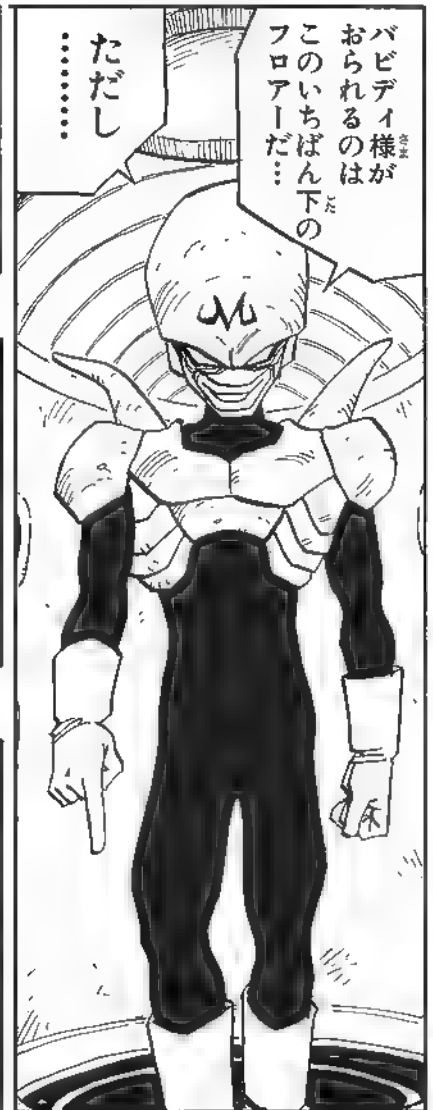
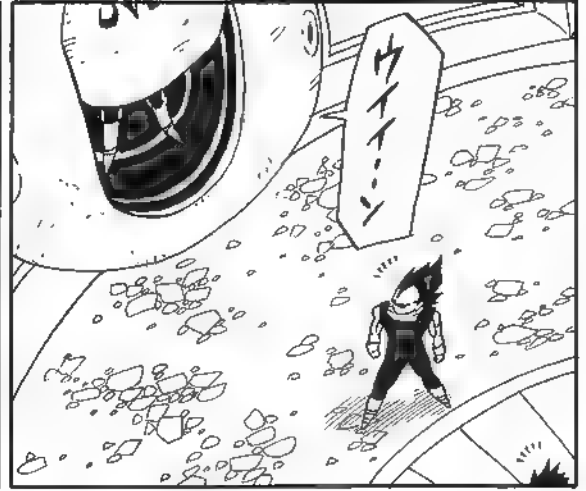
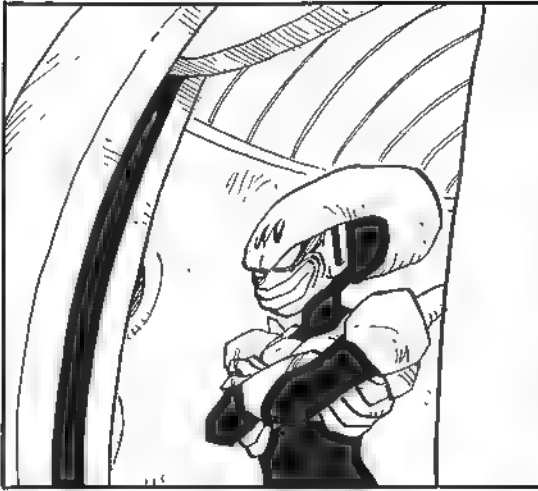


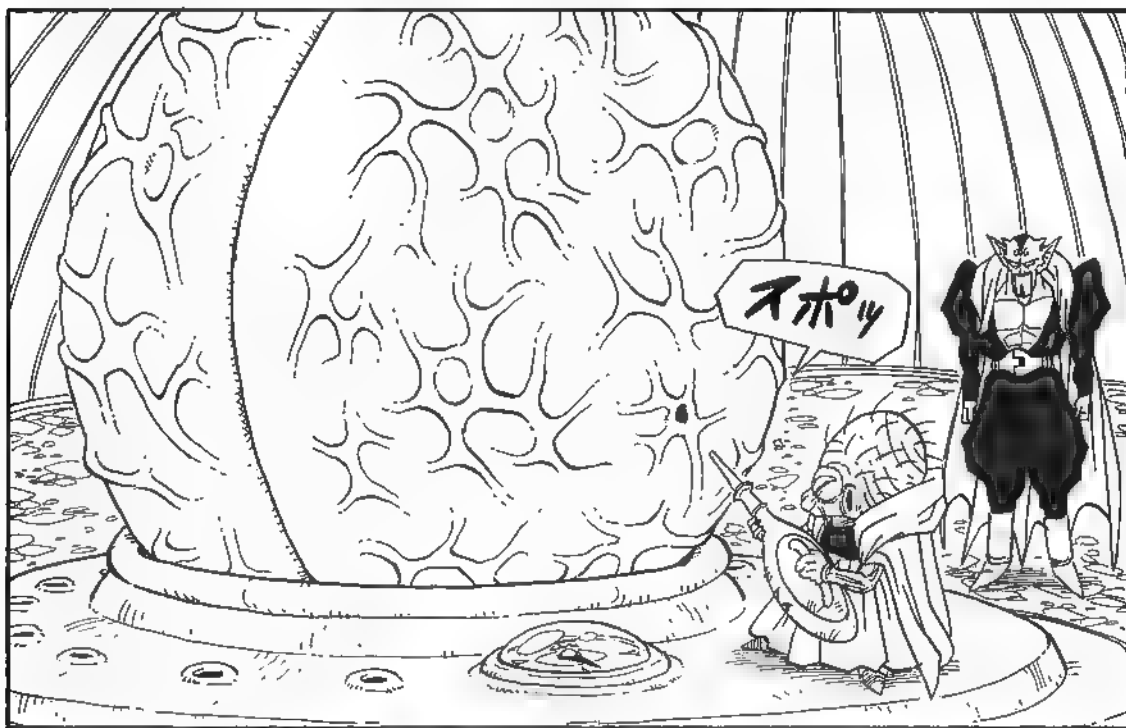
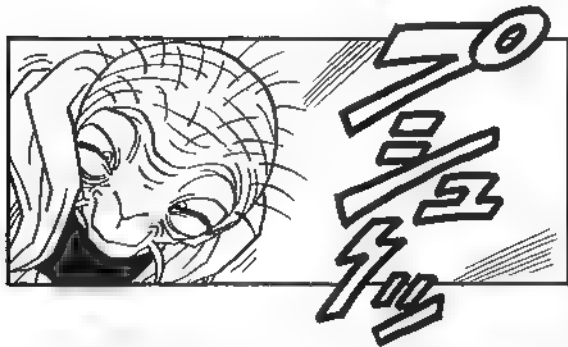
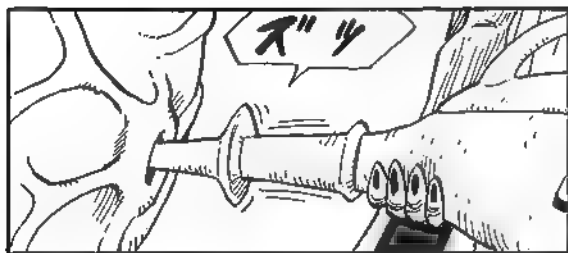














なんですと!?



ななんと!!!
たった1回で
これほどの
エネルギーが
.....!!

一気に
はんぶんちか
半分近くも
あつ
集まって
しまったよ...



ヤムーとスボロピッチは
このエネルギーを
なん百人もから
集めてきたの!

ああ.....
きいてません
でしたが...



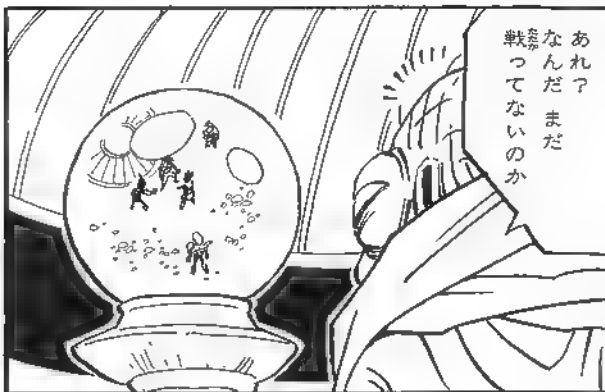
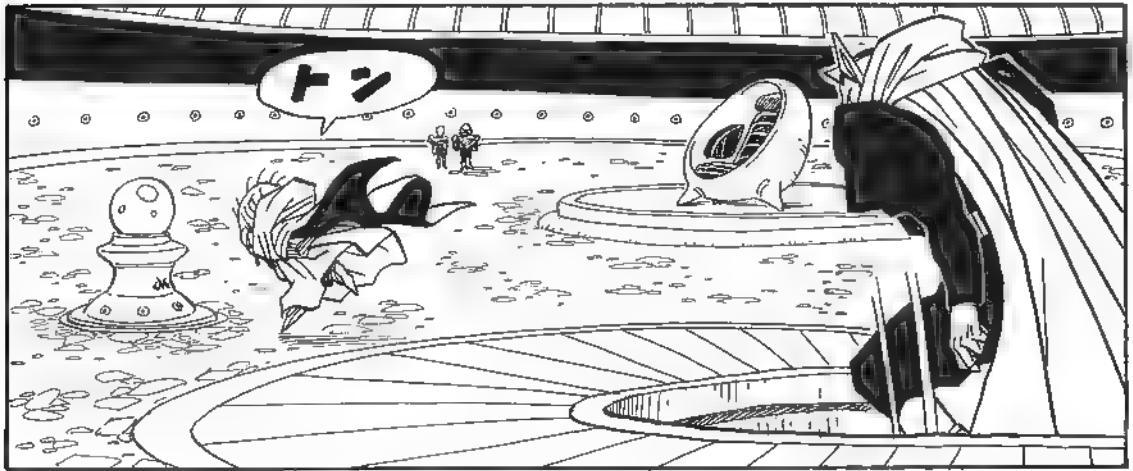
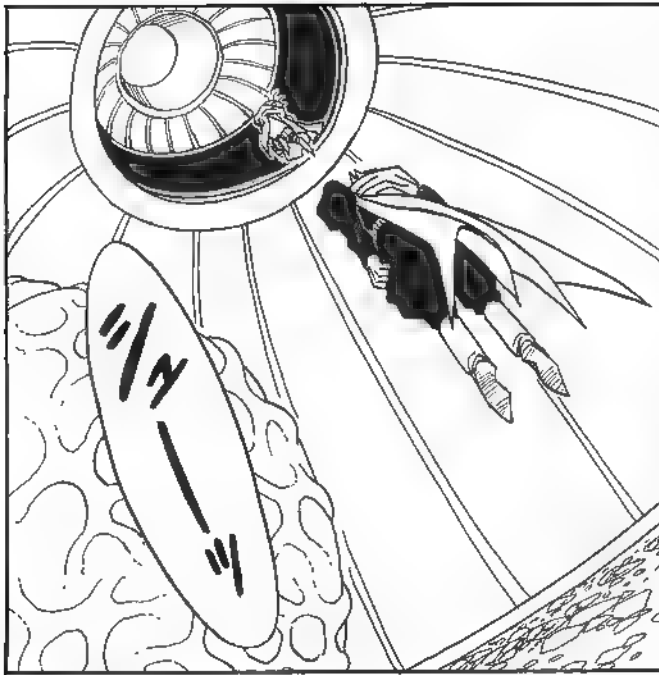
ちえ...

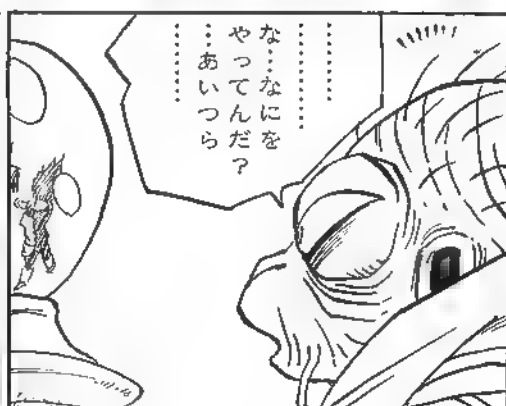
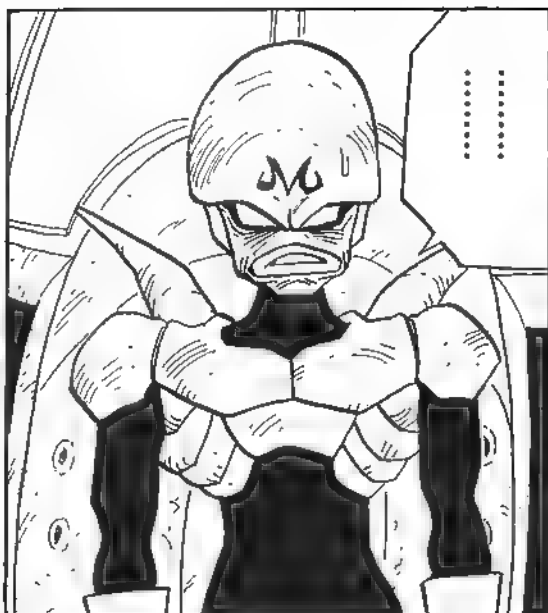
あんなに
みじかい時間
で
こんなに巨大な
エネルギーが
あ
集められるなら
あいつたち 殺さなきゃ
よかったね.....



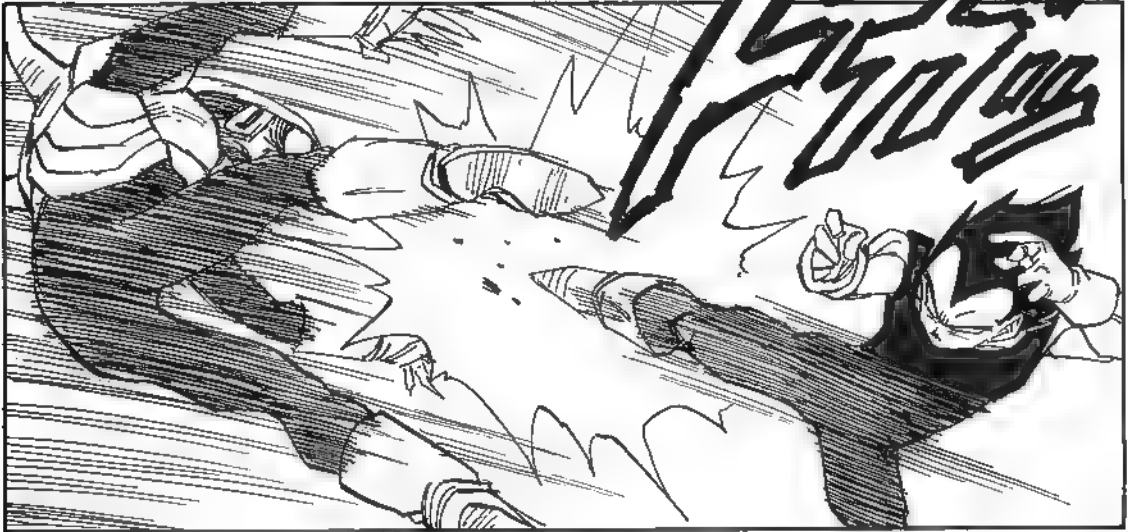
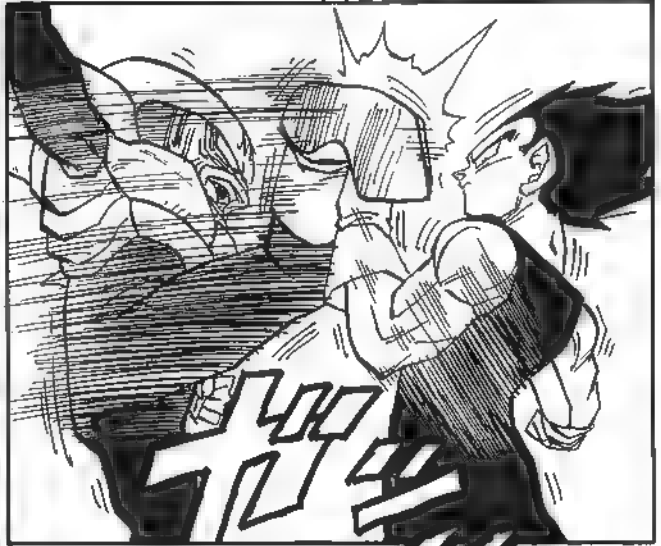
なあに
だいじょうぶですよ
いまステージ1に
いる3匹の
エネルギーも
あ
集めればなんとか
満タンちかくに
なるとおもいます

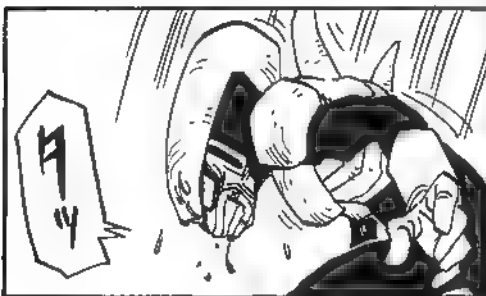
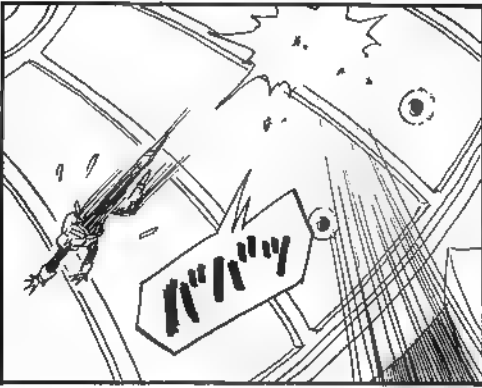
魔人ブウの
復活も うまくいけば
今日中に
実現するでしょう

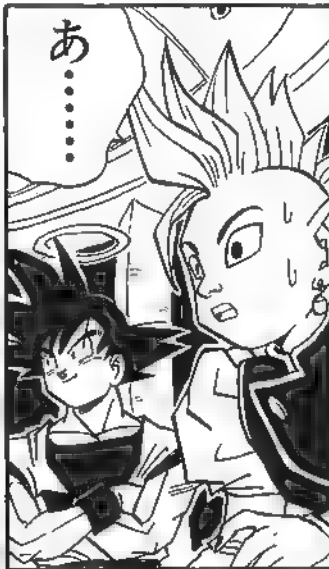
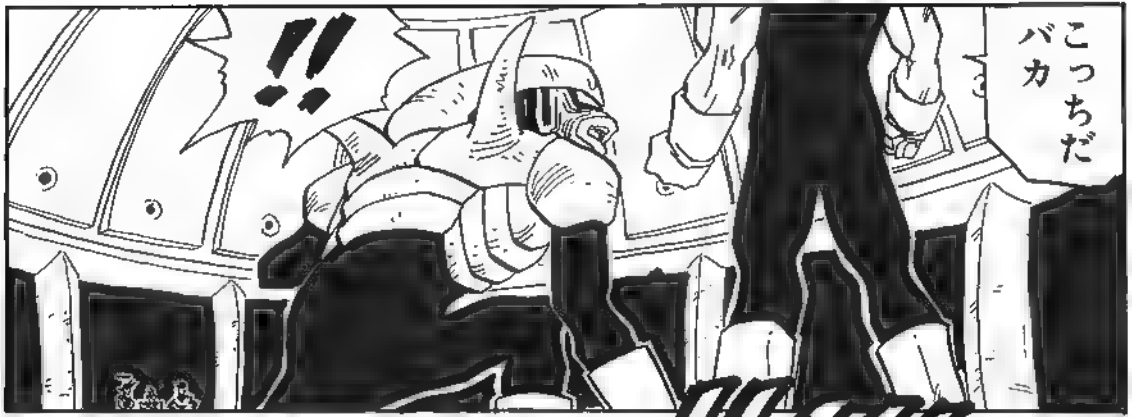


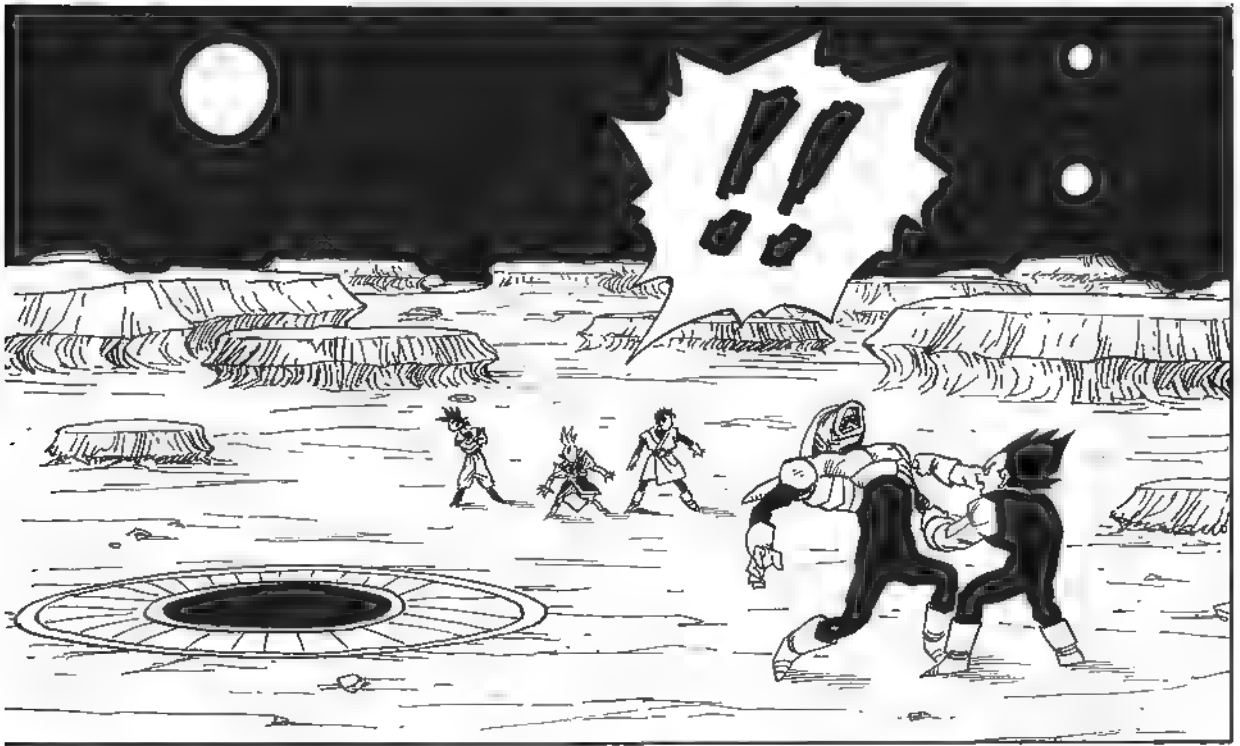
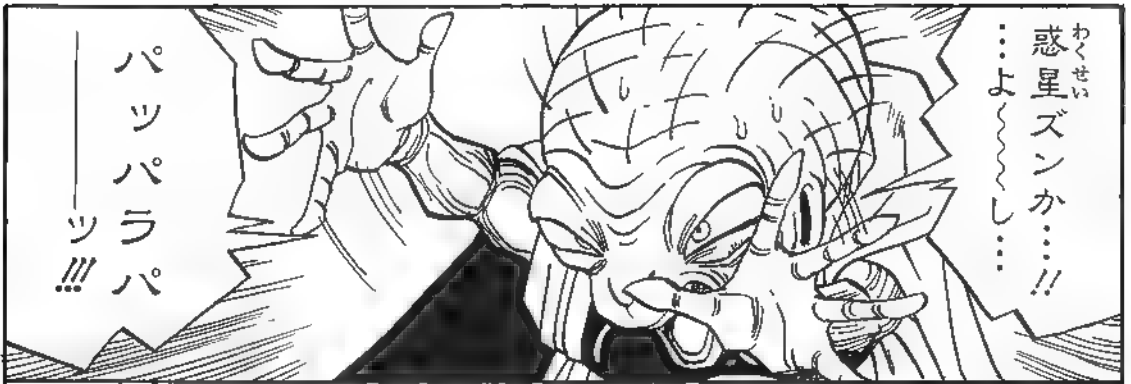




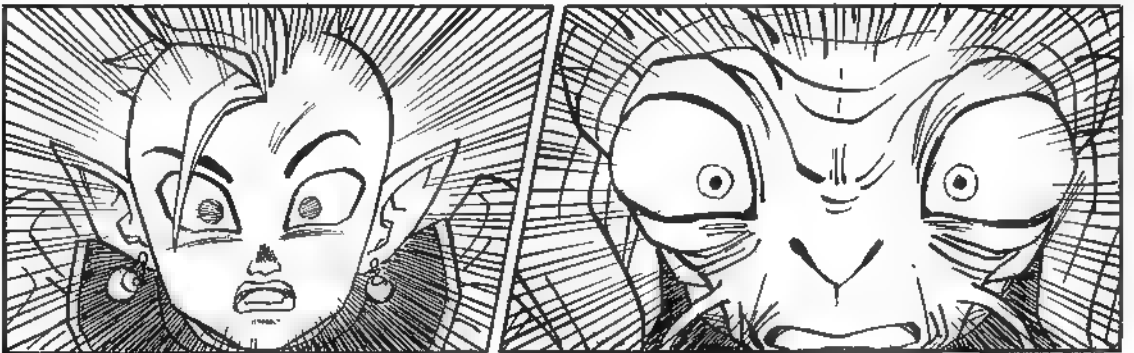
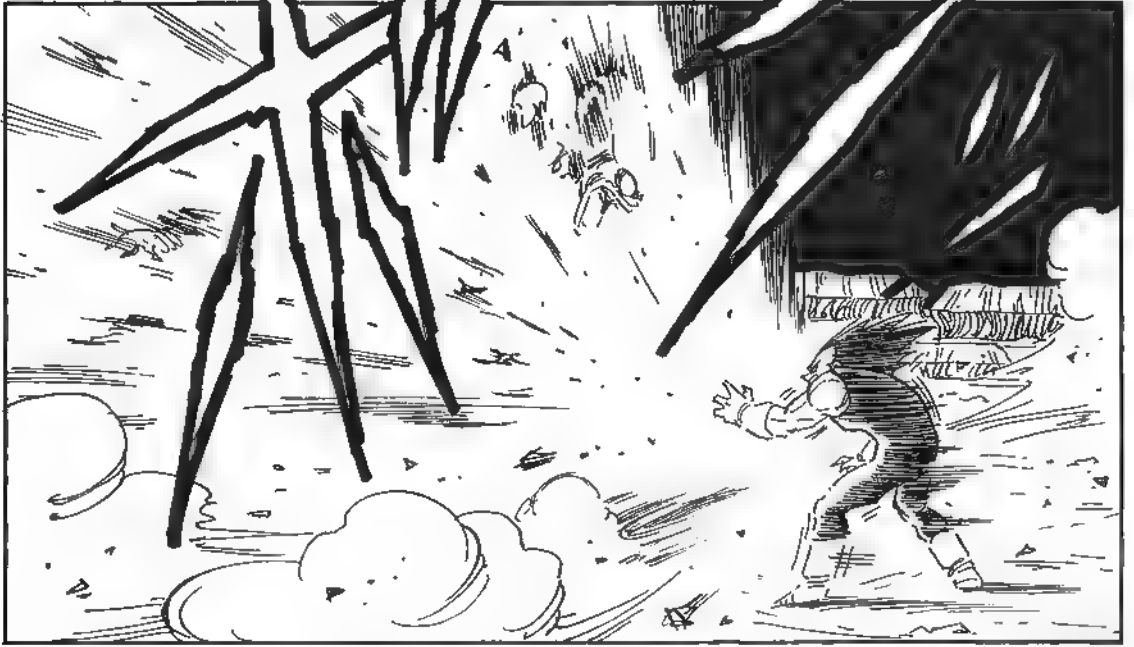




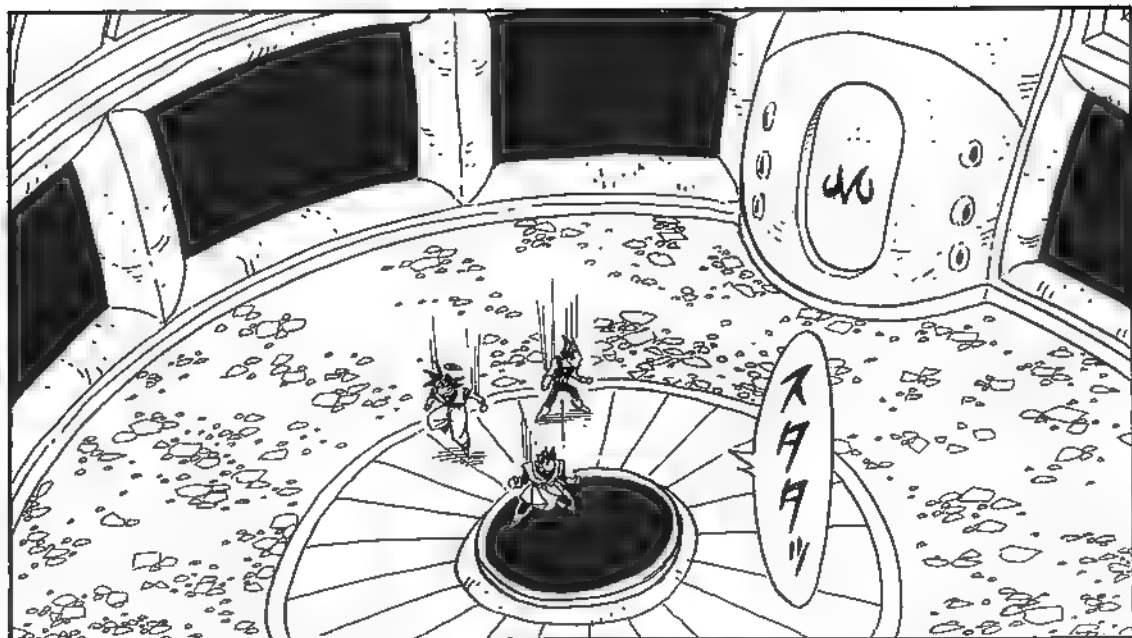














DRAGON BALL ドラゴンボール

其の四百五十 ステージ^ツ2のヤコン



これがバビディの宇宙船の秘密だ!!

でいりぐち
出入口

ち ちゅう
地 中

そうじゅうしつ
操縦室

バビディの
めいそうしつ
瞑想室

ワン
ステージ 1

せんし
戦士たち
の部屋

バビディの
へや
部屋

ツー
ステージ 2

ダーブラの
へや
部屋

スリー
ステージ 3

せんし
戦士の
しつ
控え室

フォー
ステージ 4

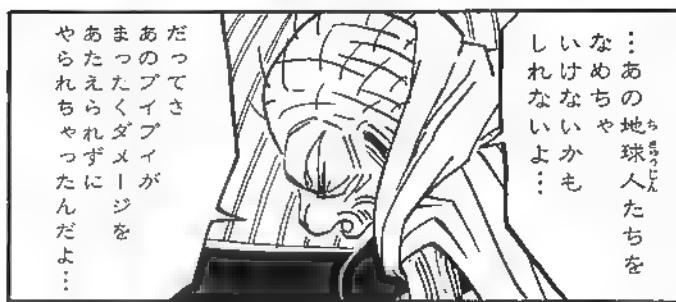
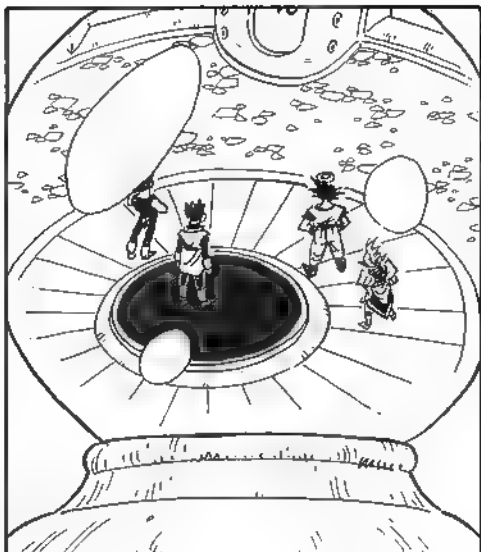
バビディの
し れいしつ
司令室

せんない ちゅうしん
船内で吸収された善の
エネルギーは すべて
ブウの玉に集められる
ようになっている

まじん
魔人ブウの
ふういん
封印された玉

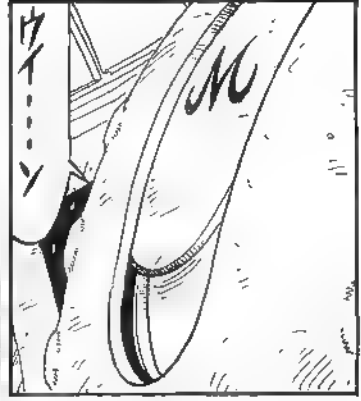
でいりぐち
出入口

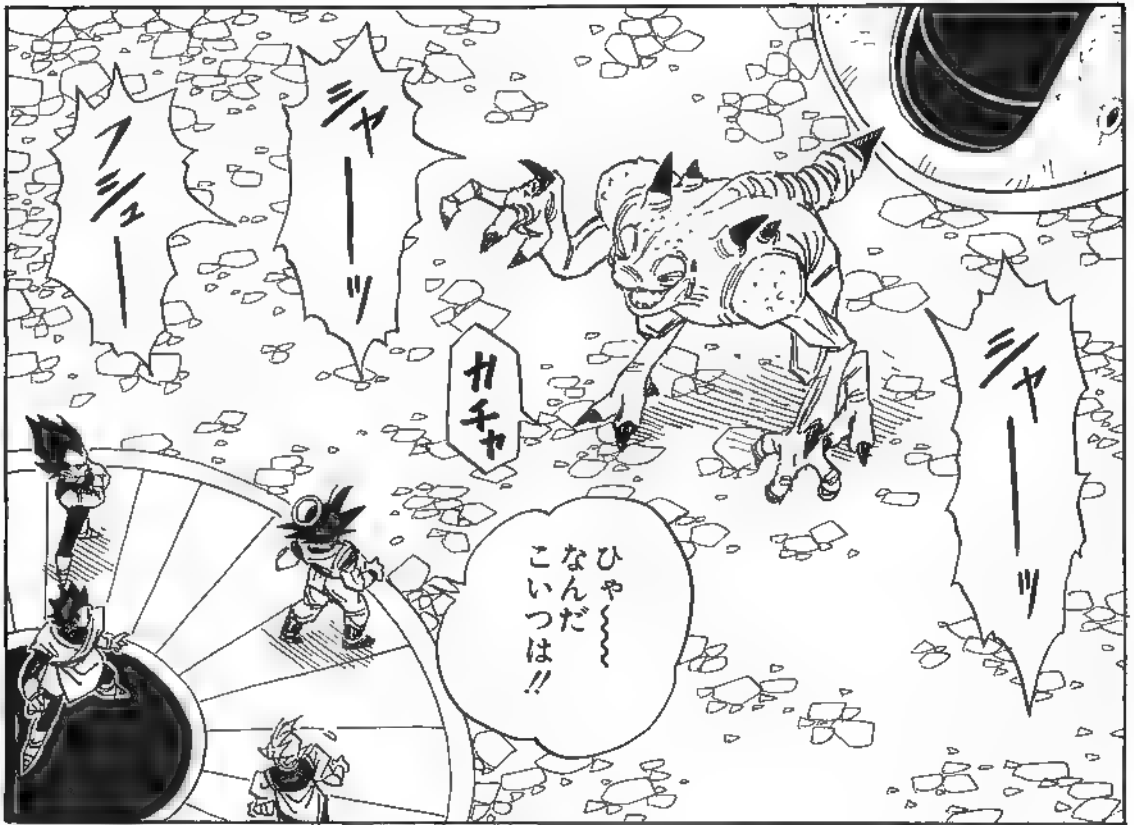
でいりぐち
出入口



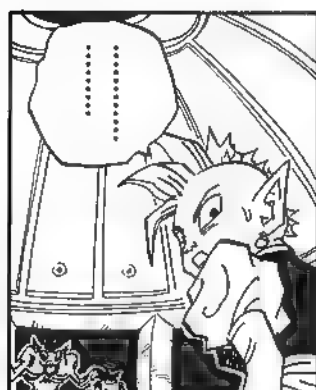
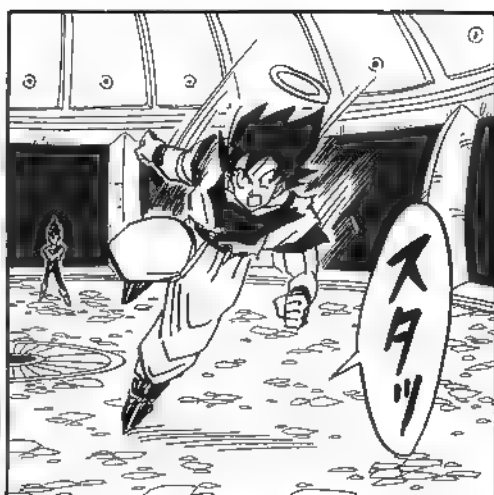




















それに
おめえを
みることで
方法だって
いろいろあるぞ
……たとえば……

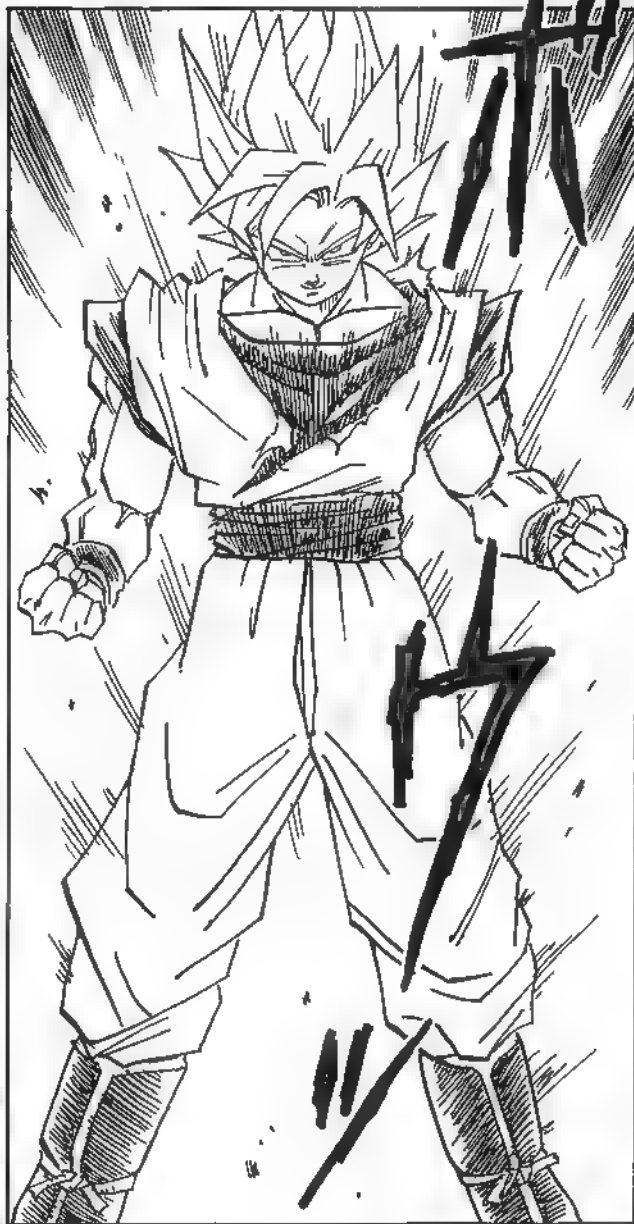


空気の
ちよつとした流れ
とかでさ……

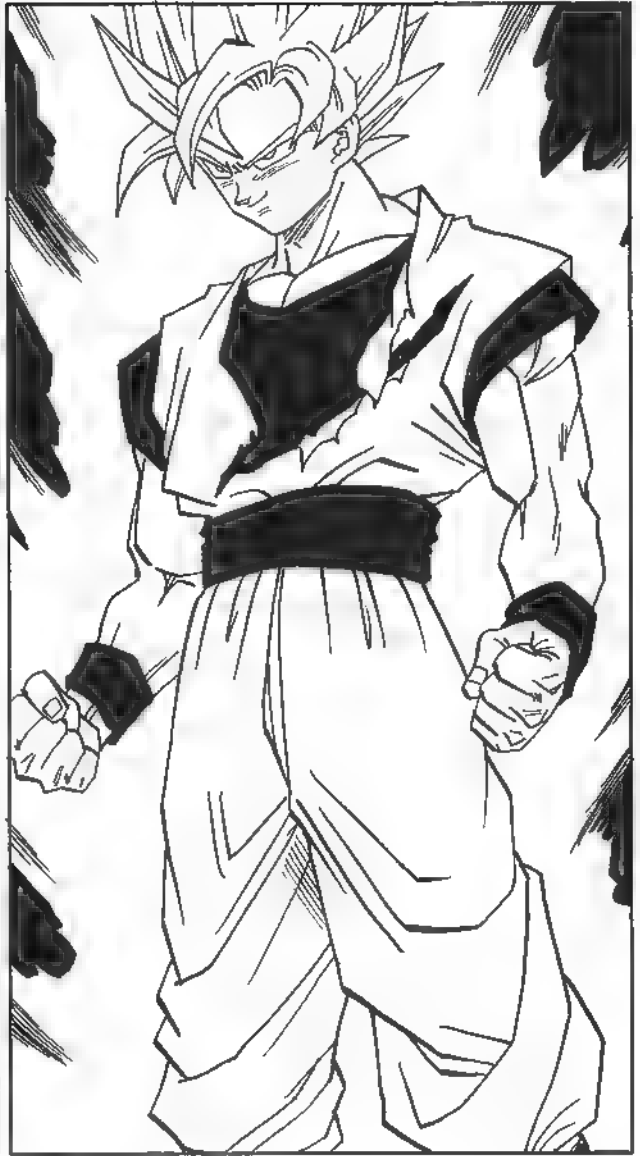
オラたちを
あまくみすぎだぞ
まっ暗になったって
おめえの動きぐらい
よつくわかるさ

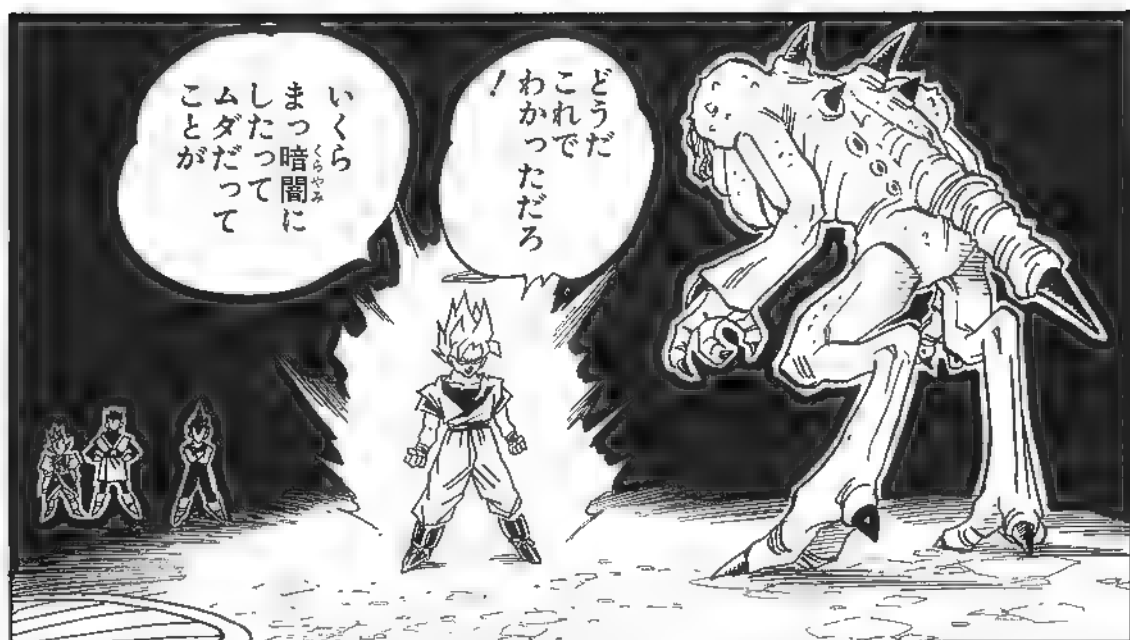


ほ
みえたぞ
みえたぞ
~~~~~



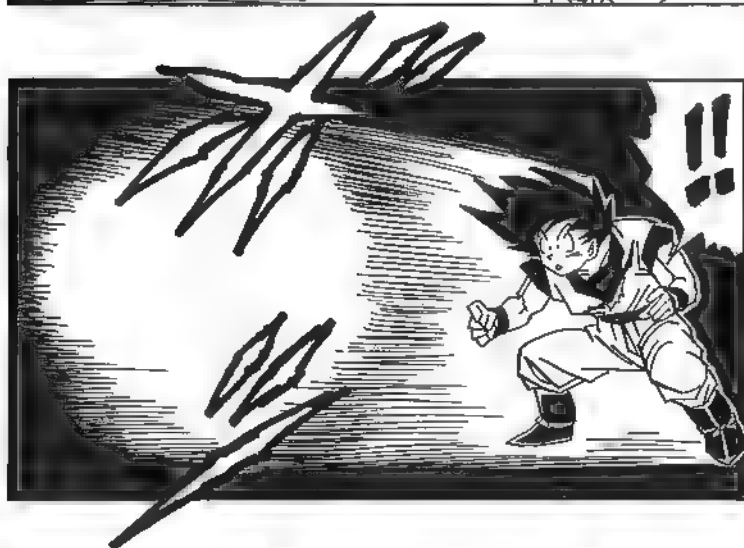
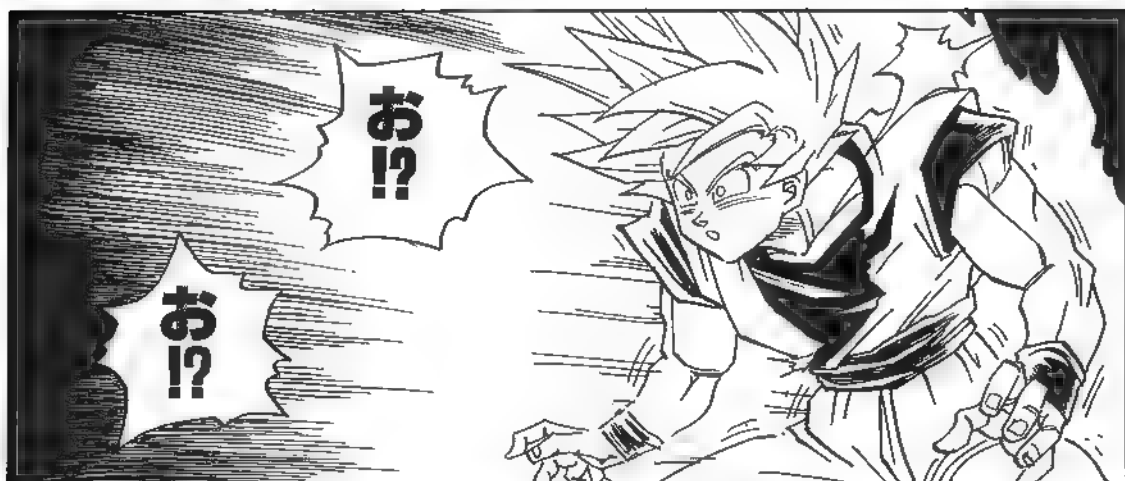
なっ  
なんだ!?  
あは  
あれは!!!

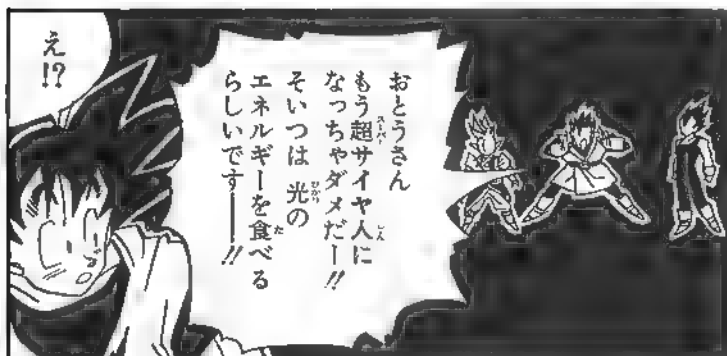




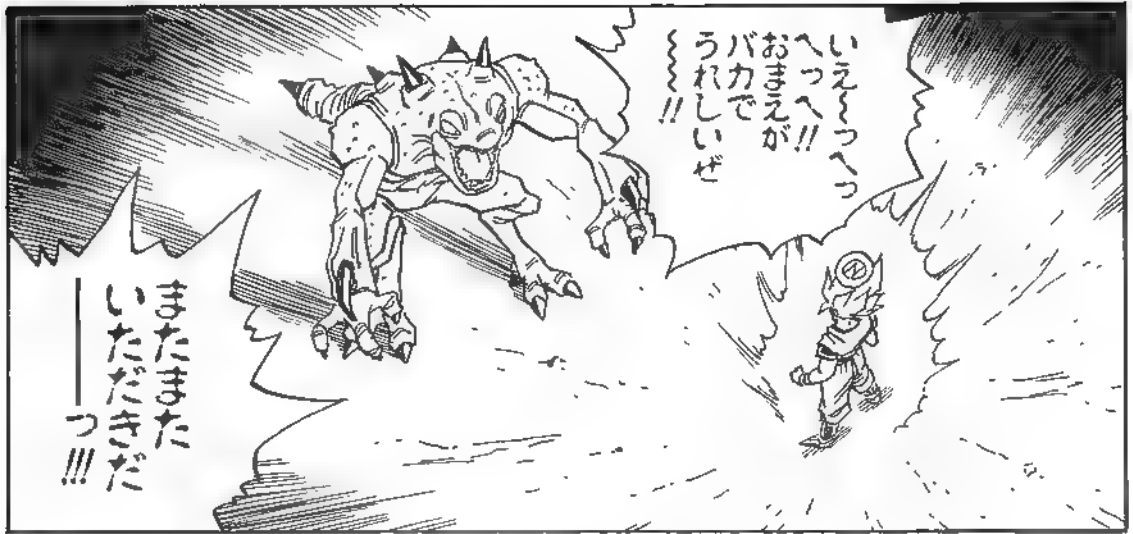


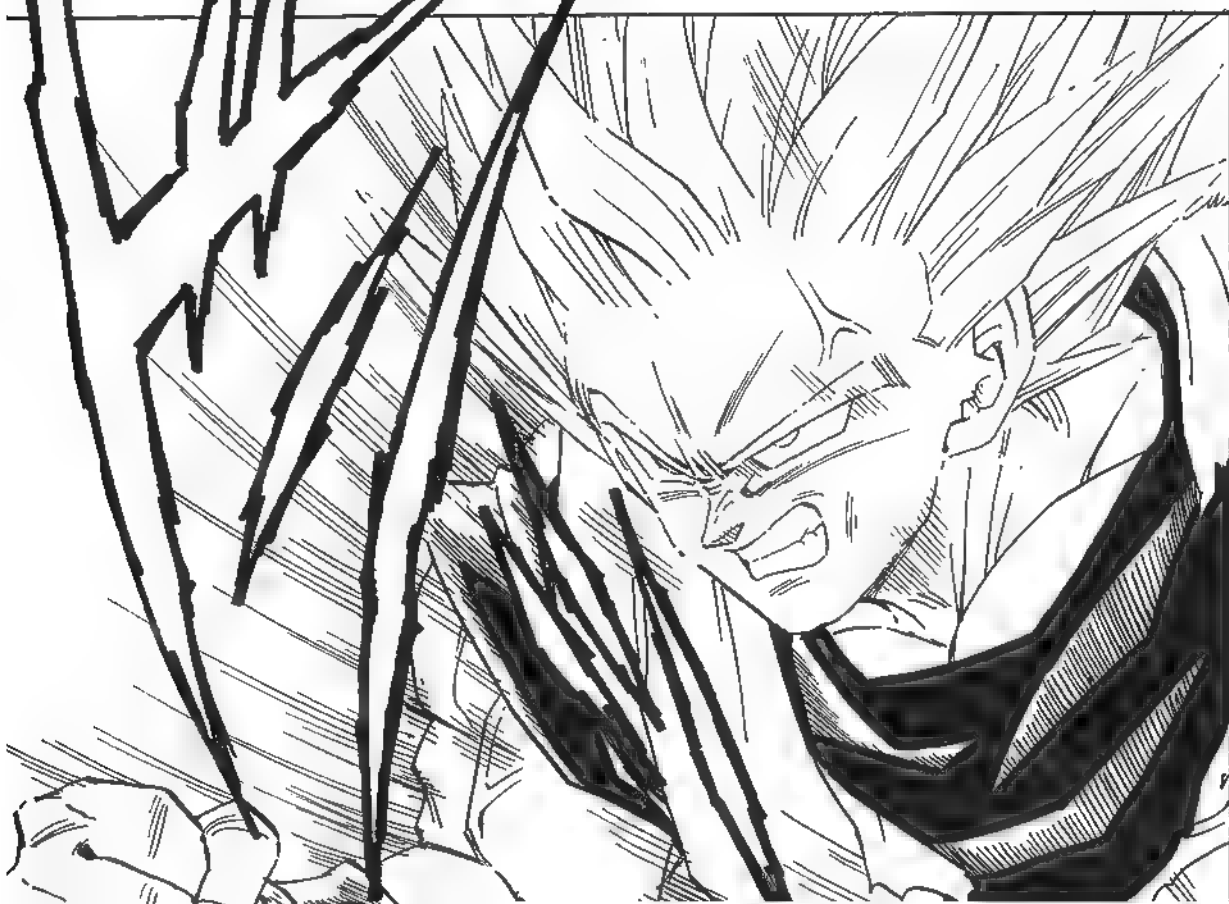
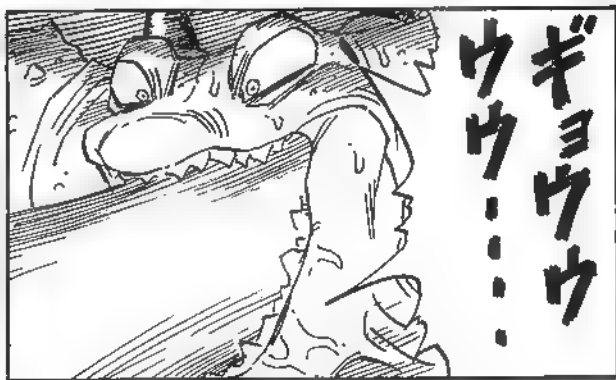
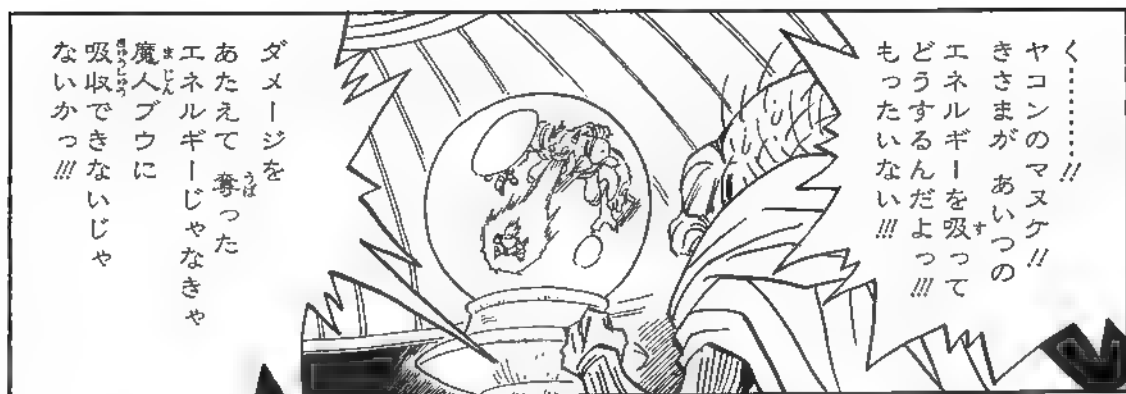








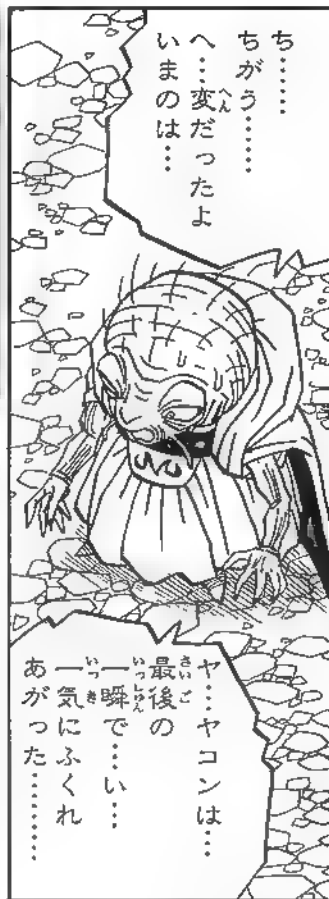
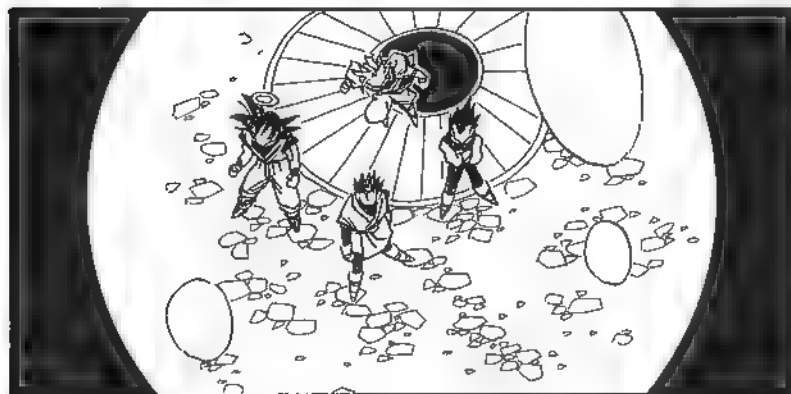














………  
いいです  
わかりました…

バビディ様の  
不安を  
消してさしあげ  
ましょう……



ダ…ダーブラ…  
おまえが  
やられたら  
もうおしまい  
なんだよ…

勝算は  
あるんだ  
ろうね……



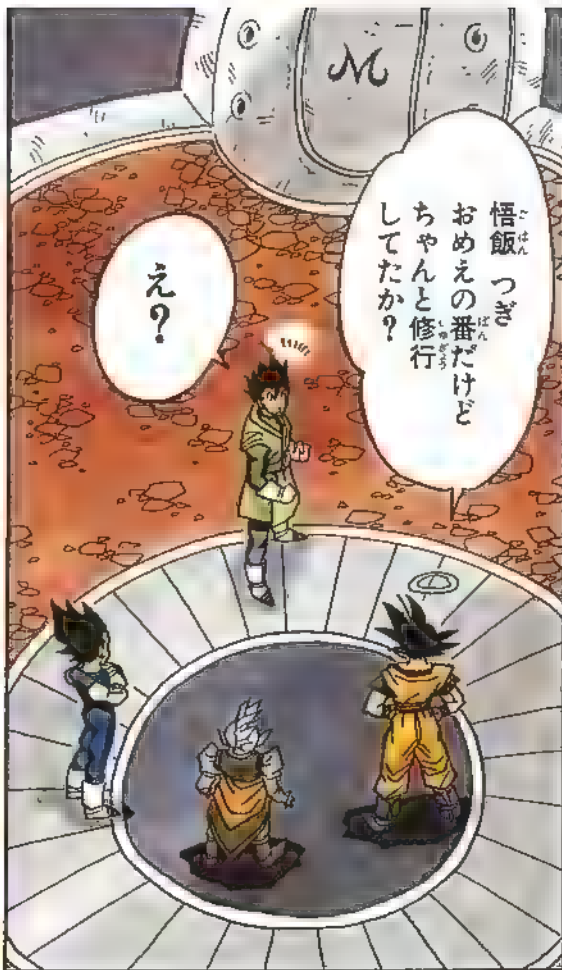
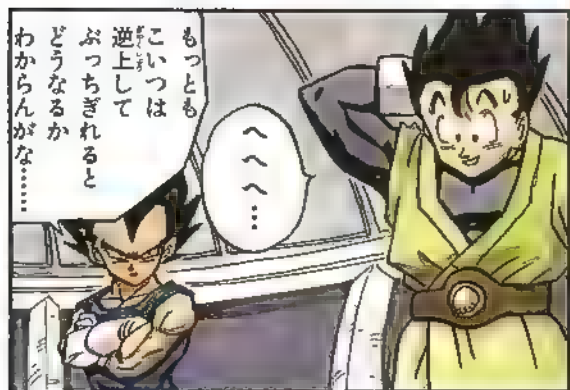
ステージ3は  
わたし自らが  
いつてさしあげましょう

……そして  
たちまちのうちに  
魔人ブウの玉を  
やつらのエネルギーで  
いっばいにして  
みせますよ

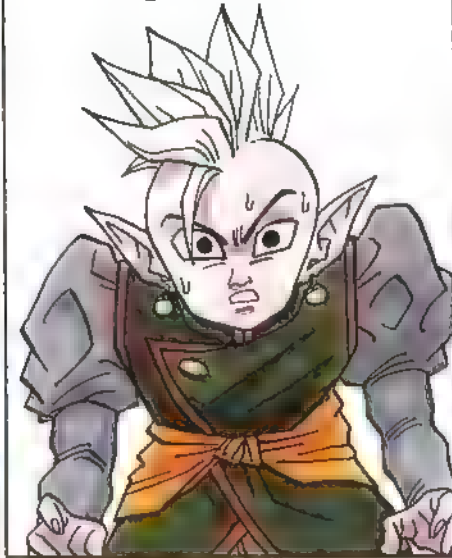
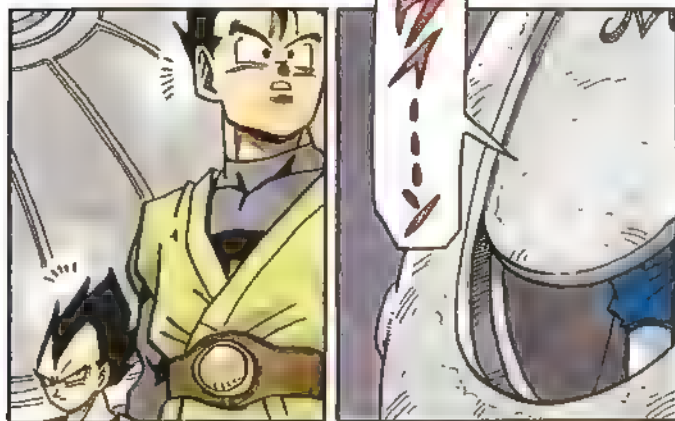


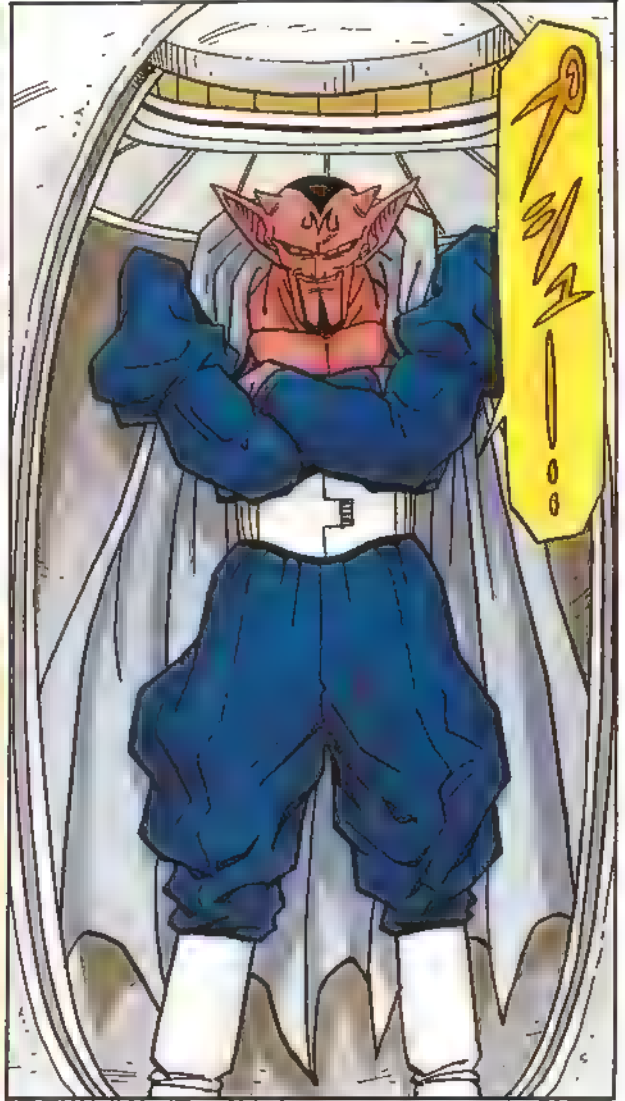
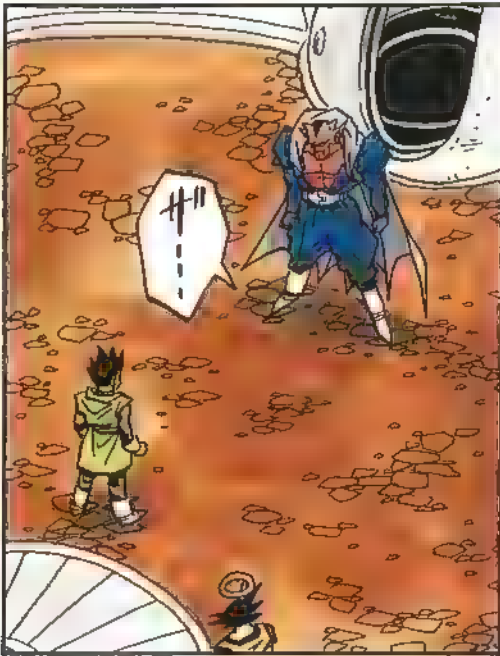
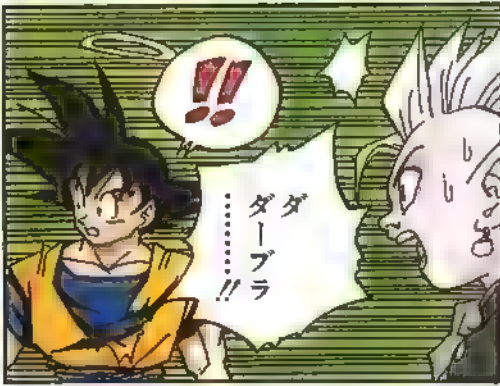
勝算？  
ふっふっふ…  
わたしは  
魔界の王  
ダーブラ  
なんですよ…

わたしに  
パワーで勝る者など  
全世界で  
存在しません……

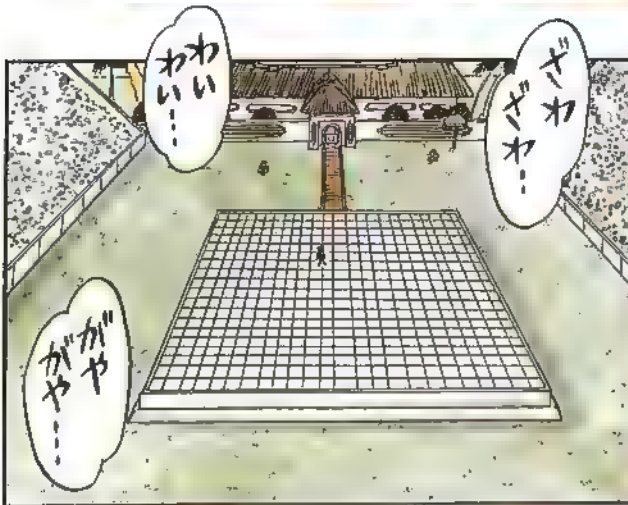
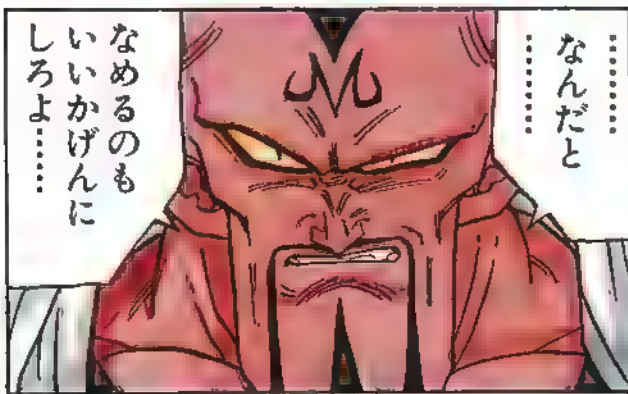
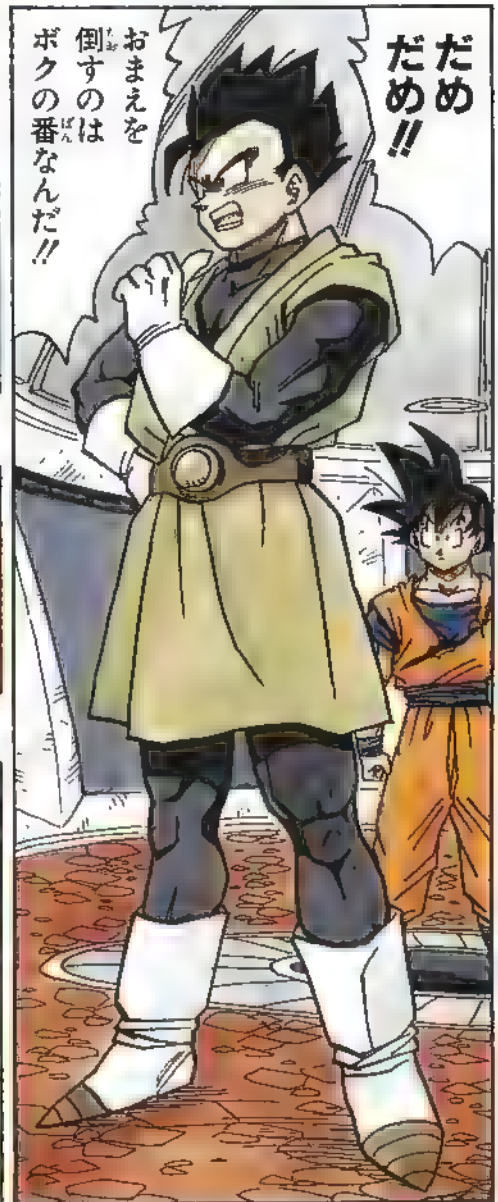
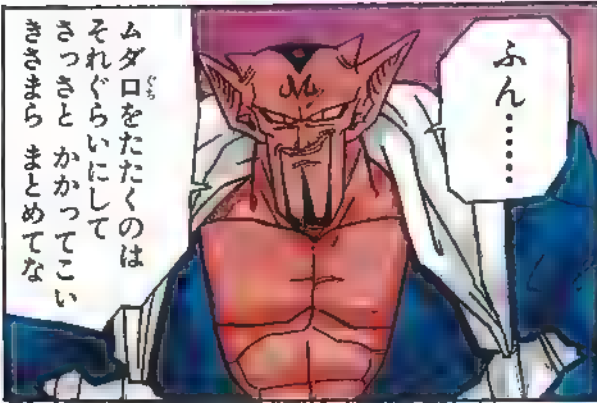


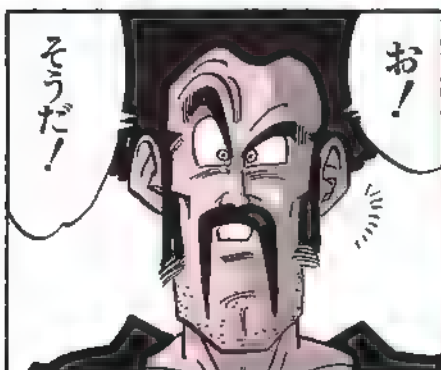
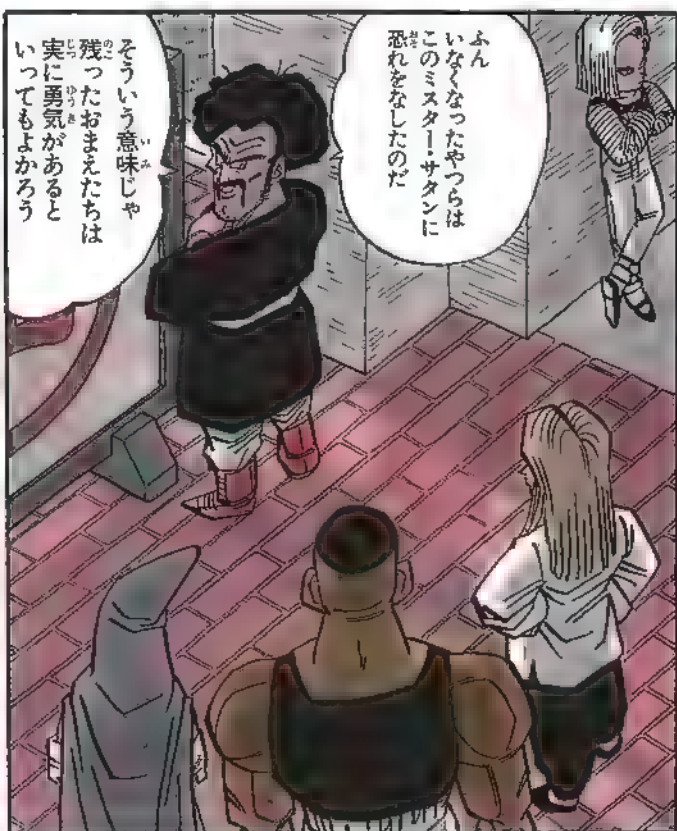
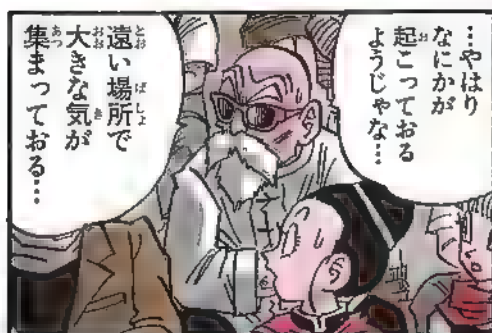
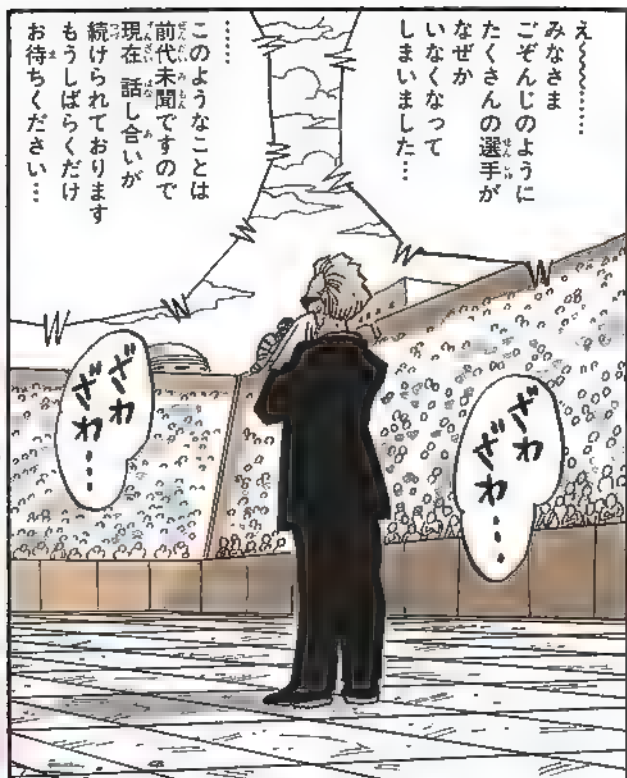
こ……  
この3人……  
余裕が  
あるわけだ……  
いざとなれば  
さつき  
孫悟空さんが  
一瞬みせたような  
とてつもない  
パワーが  
出せるのだ……



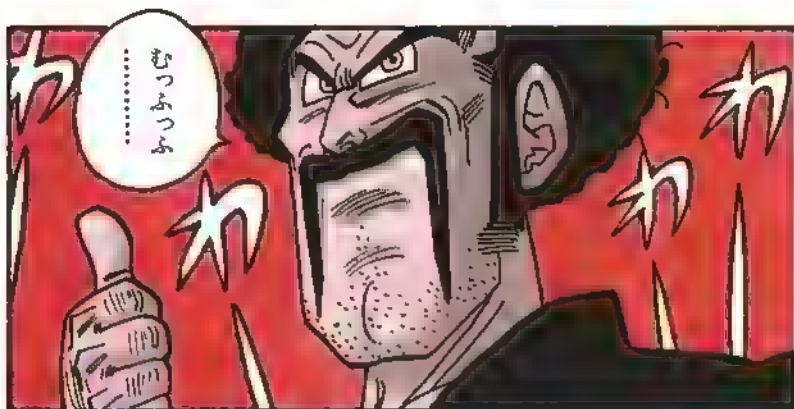


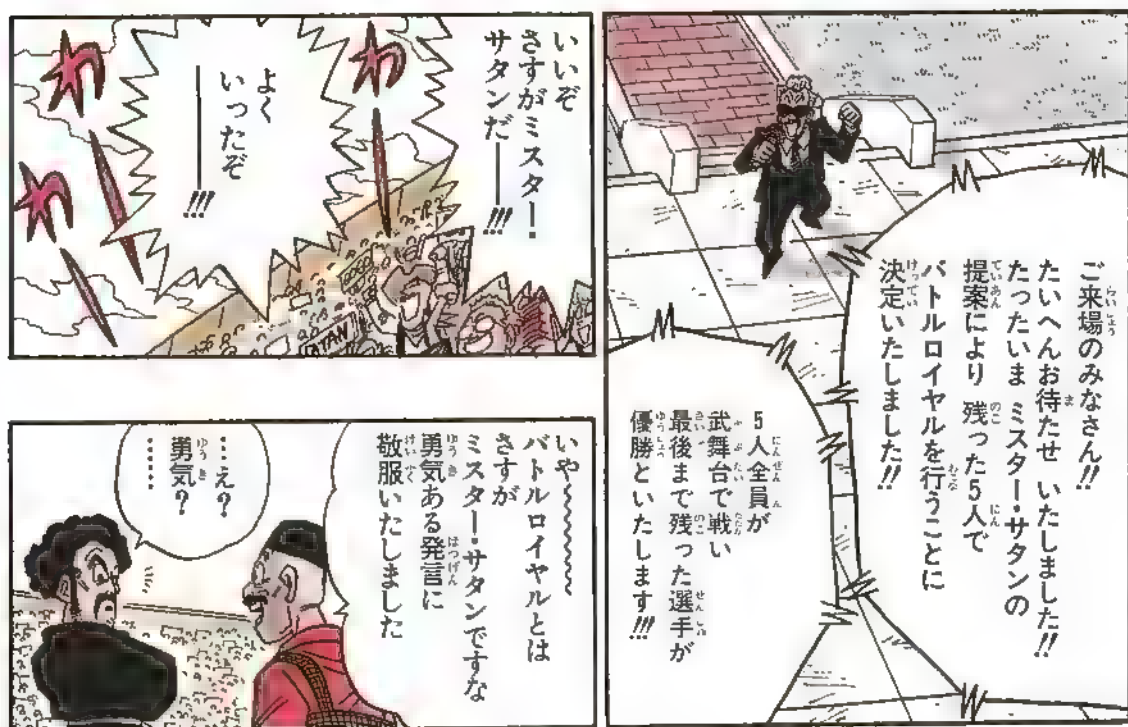






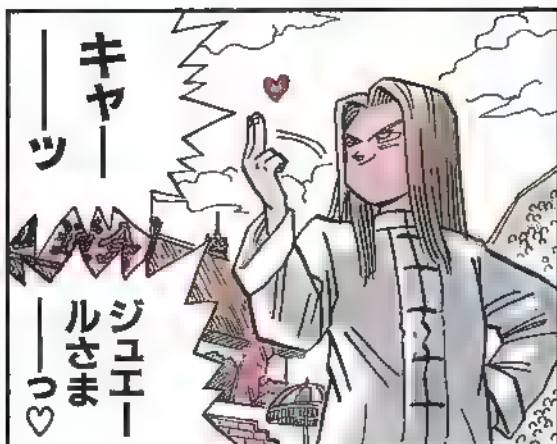


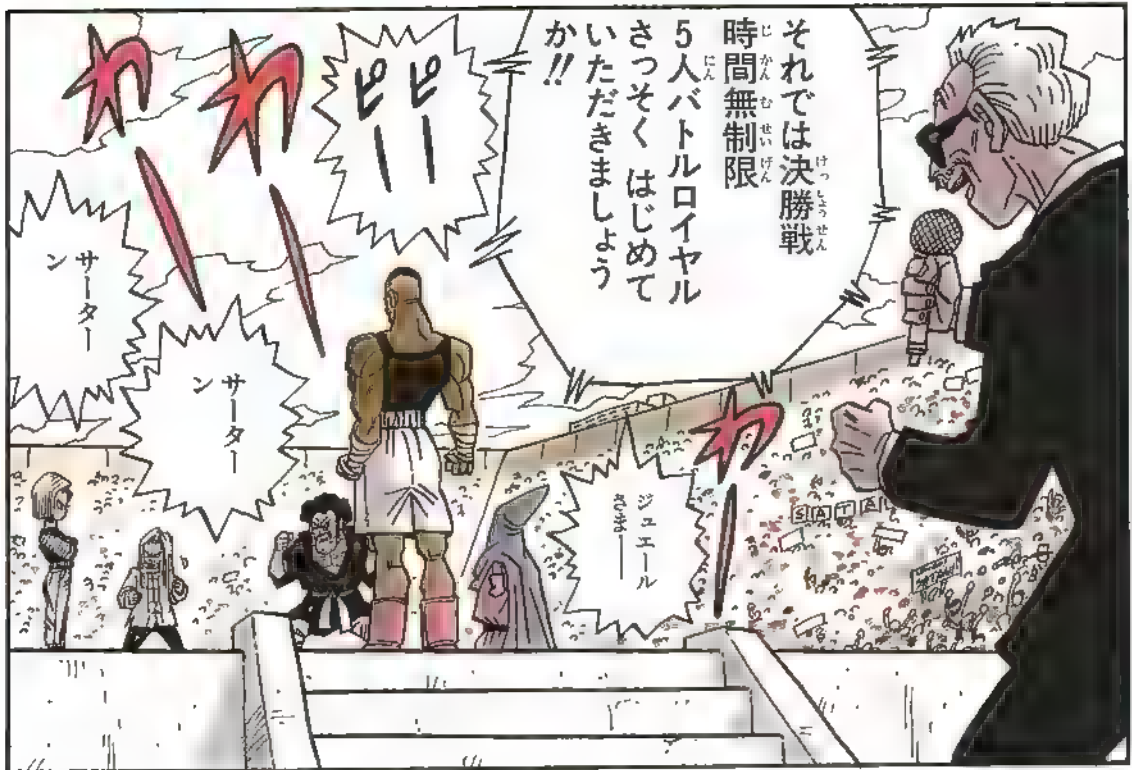
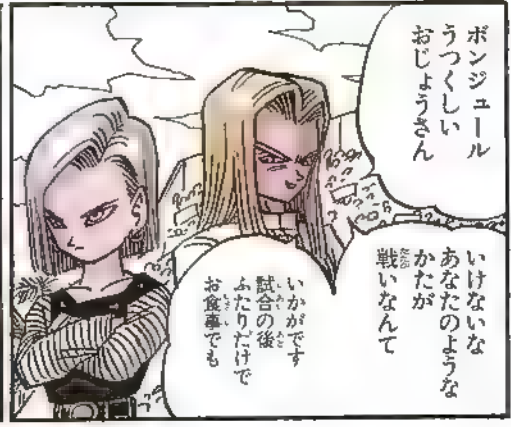
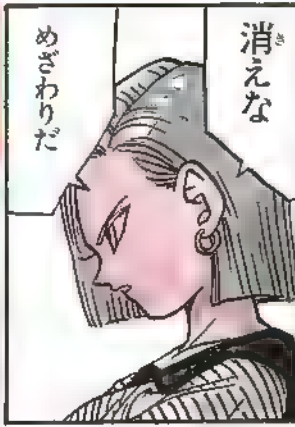
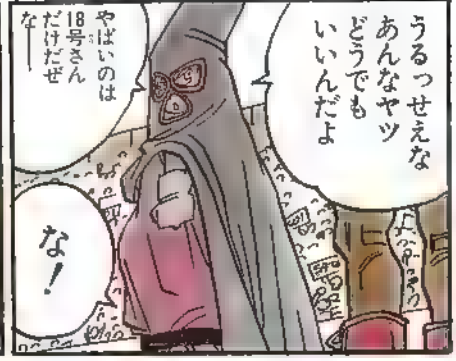
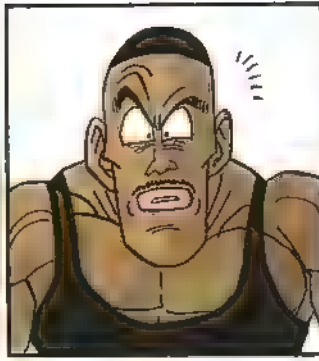
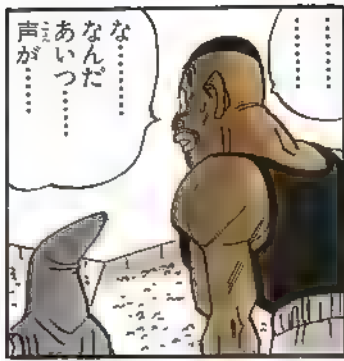




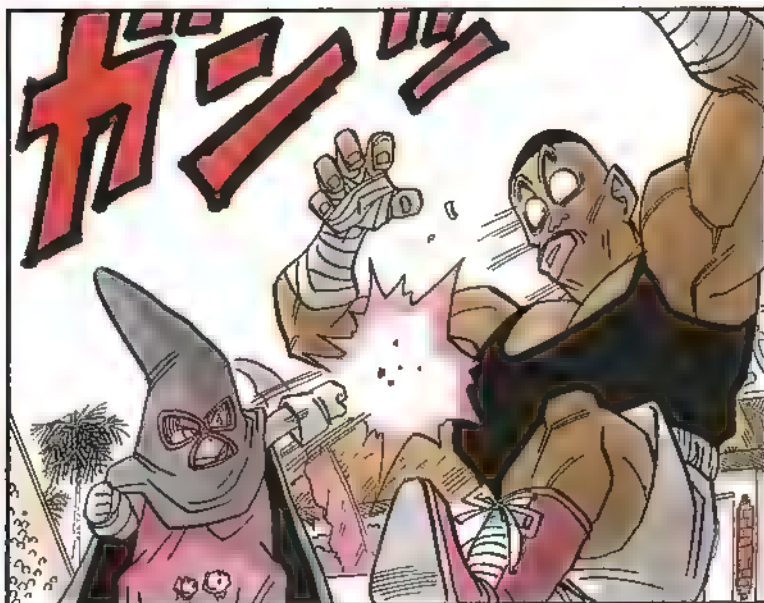
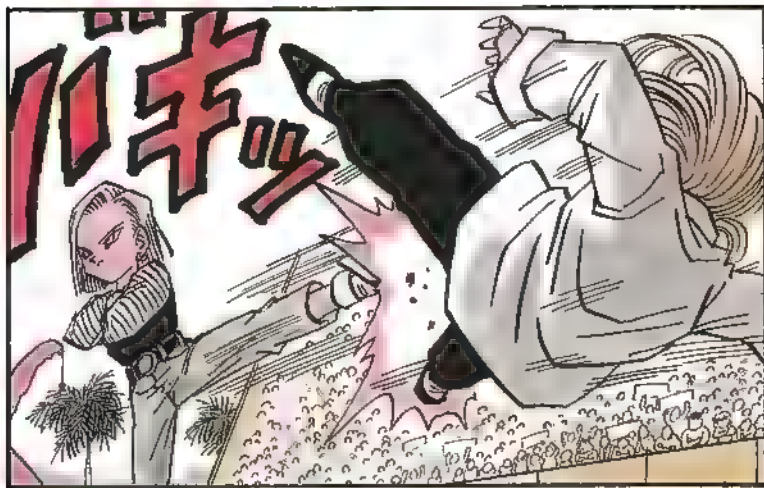




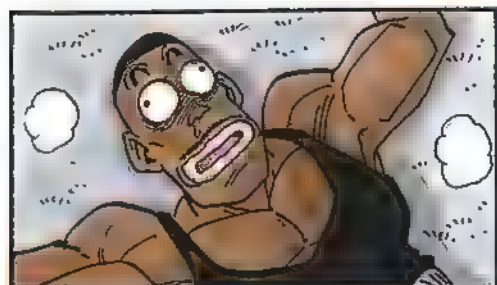
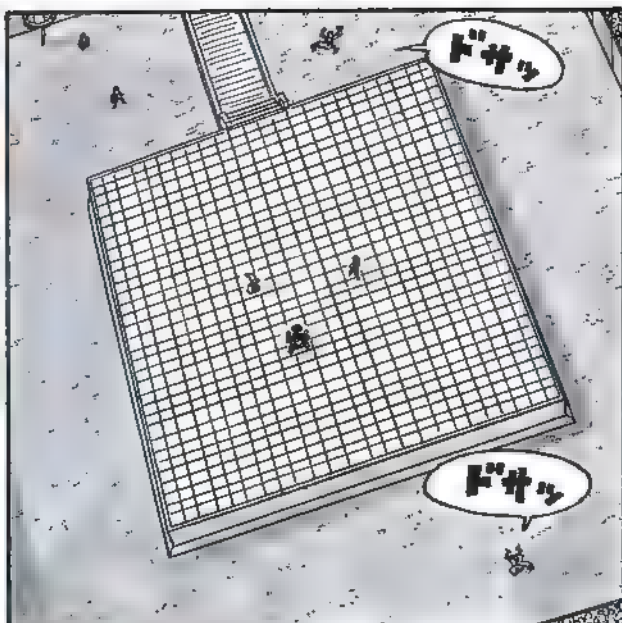


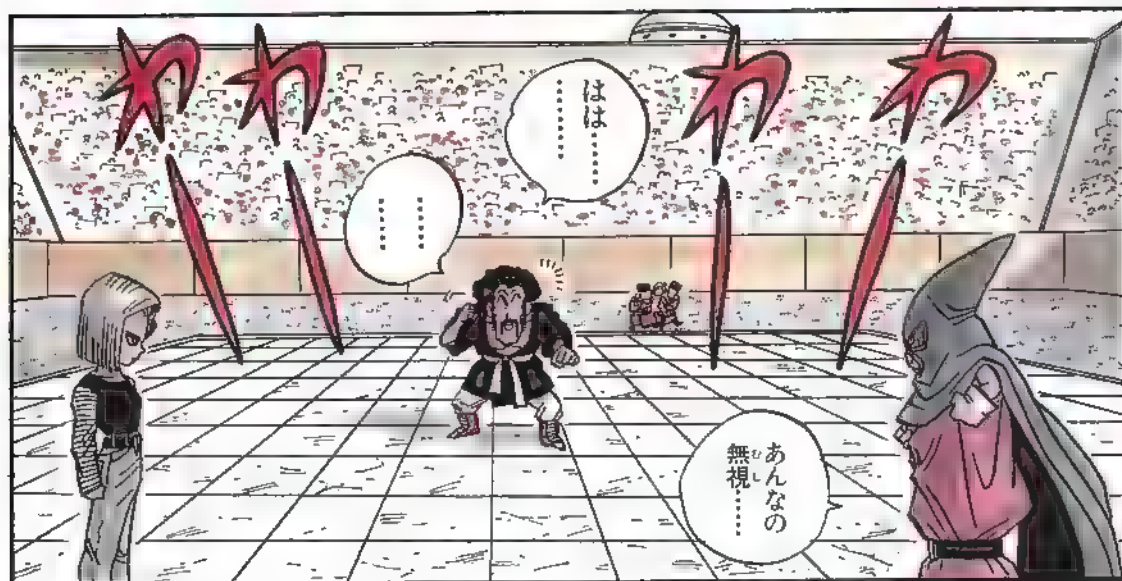
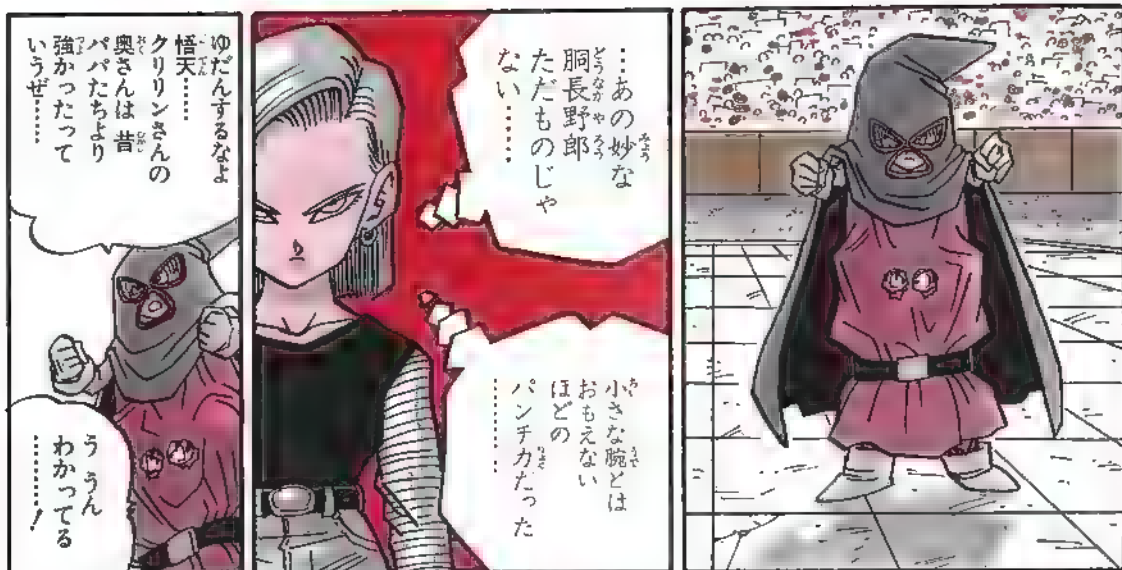
















# DRAGON BALL

ドラゴン  
ボール

その 第四百四十三 動き始めた作戦



# DRAGON BALL

ドラゴン  
ボール

その  
ま 魔  
の 導  
師  
之 四  
百  
四  
十  
六  
バ  
ビ  
デ  
イ





# DRAGON BALL

ドラゴン  
ボール

その四百四十八 虎穴に入らずんば...



# DRAGON BALL

ドラゴン  
ボール

其の四百四十九

ゲーム

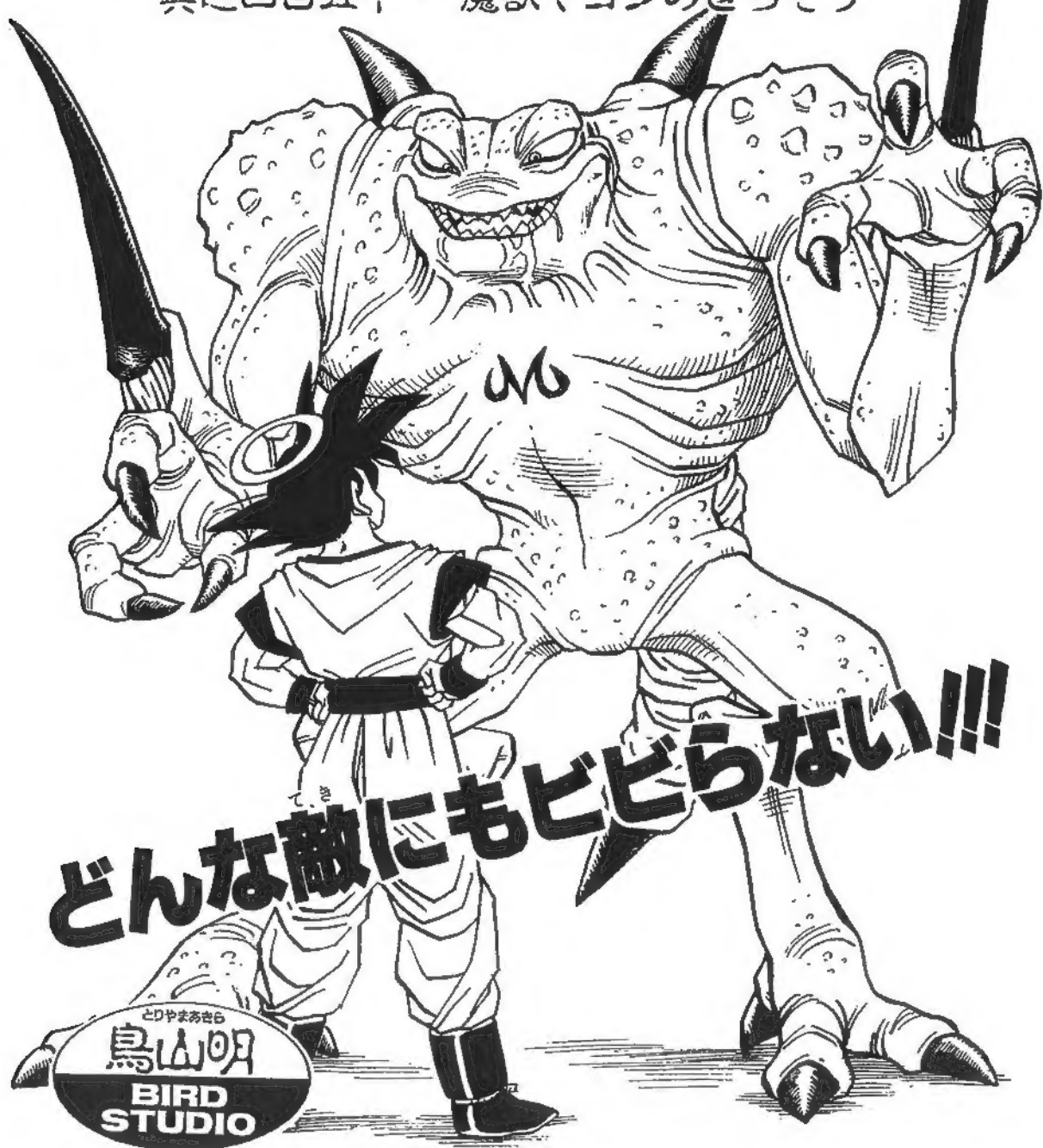
殺してあげるよ

ホーホッホッホ



# DRAGON★BALL ドラゴンボール

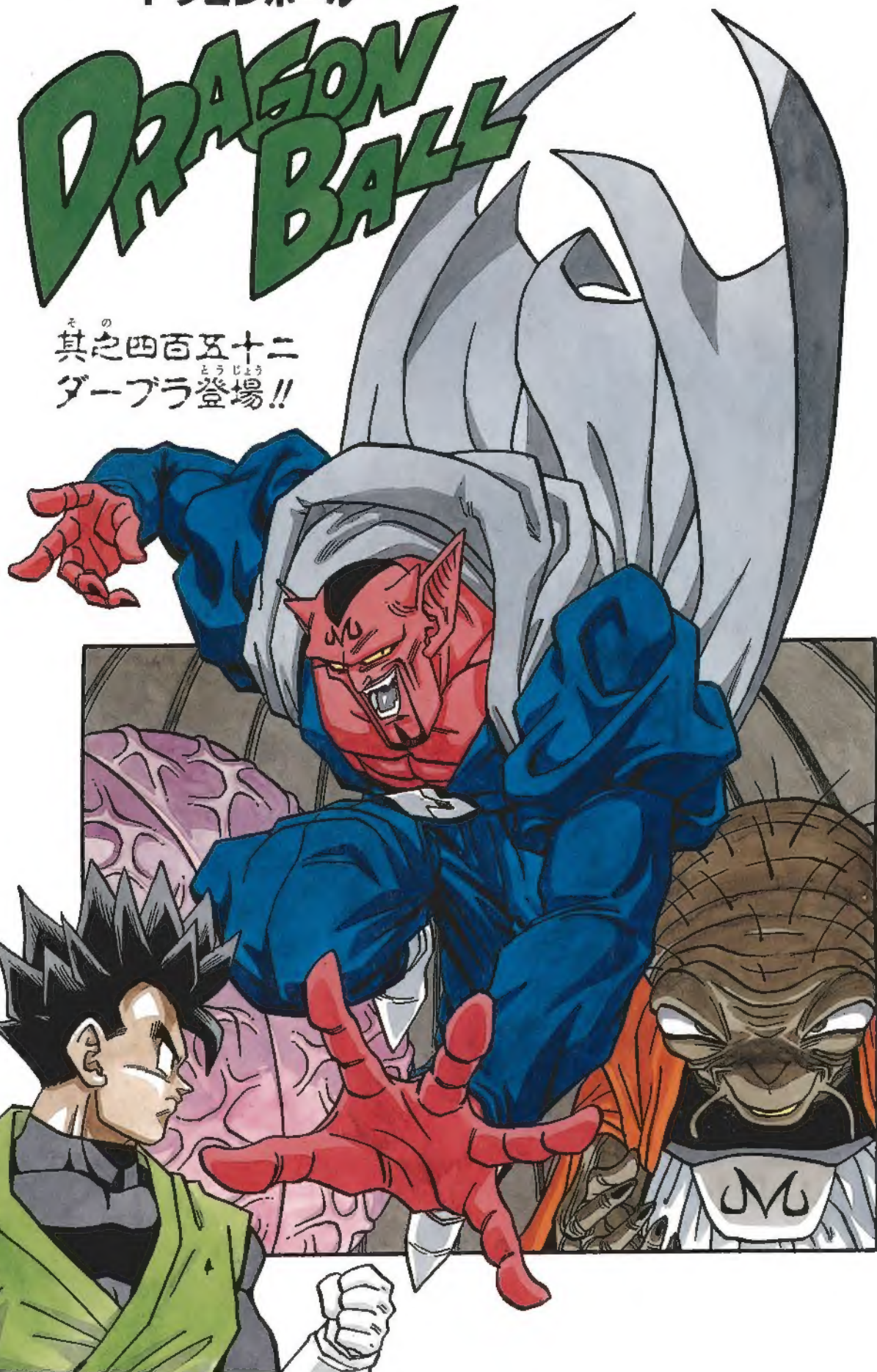
その 其之四百五十一 まじゅう 魔獣ヤコンのごちそう



ドラゴンボール

# DRAGON BALL

その  
其の四百五十二  
ダーク・ドラゴン登場!!



ジャンプ・コミックス

# ドラゴンボール完全版

30

2004年2月9日 第1刷発行

著者 **鳥山 明** ©BIRD STUDIO 2004

編集協力 **株式会社 尚企画**  
東京都千代田区神田神保町 2-8-20 MTビル 2F  
〒101-0051

発行人 **山路則隆**

発行所 **株式会社 集英社**  
東京都千代田区一ツ橋 2丁目 5番 10号  
〒101-8050  
電話 東京  
03(3230) 6017 (編集)  
03(3230) 6191 (販売)  
03(3230) 6076 (制作)  
Printed in Japan

印刷所 **大日本印刷株式会社**

造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁（本のページ順序の間違いや抜け落ち）の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して、集英社制作部宛にお送り下さい。送料は集英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で購入したものについてはお取り替え出来ません。本書の一部または全部を無断で複写、複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。

ISBN4-08-873473-4 C9979

